

新潟県小千谷市認知症実態調査結果
報告書
(第三報)

平成25年2月

新潟県小千谷市
新潟県精神保健福祉協会こころのケアセンター

目次

【目的】	1
【実施主体】	1
【対象】	1
【方法】	1
【統計処理】	1
【結果】	2
1 基本属性等	2
1-1 性	2
1-2 年齢	2
1-3 住所	3
1-4 婚姻状況	3
1-5 家族構成	4
1-6 生まれ育った所	5
1-7 兄弟姉妹がいるか	6
1-8 経済状況	8
2 健康状況	9
2-1 既往歴	9
2-2 現病歴	10
2-3 家族歴	11
2-4 運動器の機能	11
2-5 認知機能(HDS-R 点数)	14
2-6 うつ状態	14
3 生活状況	15
3-1 1日の過ごし方(ここ1週間の暮らし方)	15
3-2 食生活	21
3-3 嗜好品	26
3-4 口腔機能	29
3-5 睡眠	31
3-6 心配な事、困っている事	36
3-7 職業	37
3-8 過去3年間のイベント	41
3-9 過去3年間の特異な体験	42
3-10 性格	44
4 中越地震	45
4-1 中越地震の体験	45

5	クロス集計:各要因と認知症傾向(HDS-R<25点)との関連を見る	52
5-1	基本属性等	52
5-2	健康状況	53
5-3	生活状況	62
5-4	中越地震	99
	【結果のまとめ】	103
	【おわりに】	104

参考資料

- 資料 1 真人地区の高齢化等の現状
- 資料 2 介護予防健康調査票
- 資料 3 改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)
- 資料 4 A. 大うつ病エピソード

新潟県小千谷市認知症実態調査結果報告書

【目的】

中越地震による生活環境の激変やストレスは、認知症高齢者の増加に拍車をかけていると予想される。そこで、認知症の早期発見、予防対策の充実を目的として、平成 23 年度に平成地区の住民を対象に認知機能障害等に関する実態調査を行った。この調査の具体的な目的は以下のようであった。(1)軽度認知機能障害を早期発見し、リハビリテーションの実施により認知症発症を遅らせる。(2)中越地震との関連性を探る。(3)健康や生活史との関連を探り保健予防活動につなげる。

モデル地区としての平成町は市街地の住民であったが、郊外の地区の住民は生活スタイルが異なると考えられ、そのような地区の住民についても調査する必要があると考えた。そこで平成 24 年度は郊外の農村地区である真人地区の住民を対象として平成 23 年度と同様の調査を行ったので、その調査結果を報告する。

【実施主体】

小千谷市および新潟県精神保健福祉協会こころのケアセンター

【対象】

小千谷市真人地区(郊外モデル地区)の 65 歳以上で要支援、要介護認定を受けていない者 249 人、対象選定基準日は平成 24 年 6 月 30 日とした。249 人中、238 人(95.6%)からの回答を得た。真人地区の現況を資料 1 に示す。

【方法】

家庭訪問により面接調査を実施した。調査票は資料 2 のとおりである。調査内容は、基本属性、健康状況、生活状況、中越地震の被災状況等とした。認知機能については改定長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)を用いて評価した(資料 3)。うつ状態の評価は大うつ病エピソードの評価方法によった(資料 4)。訪問調査は平成 24 年 8 月～11 月に実施した。

【統計処理】

nは、回答者数(人数)を示し、%はその百分率である比算出の基礎となっている。複数回答の質問では百分率の合計は 100%にならないため、合計値は表示していない。クロス集計では、各要因と認知症傾向(HDS-R 得点 25 点以下と定義)の有無を表で示した。各要因のグループ間における認知症傾向(HDS-R 得点 25 点以下と定義)の有所見率の比率の差の検定では、ロジスティック回帰分析により年齢調整 P 値および非年齢調整 P 値を示し、P 値が 0.05 未満の場合に統計的な有意差ありとした。また、P 値が 0.05-0.1 の場合には有意ではないが差の傾向ありとした。P 値が 0.1 以上の場合は差があるとは言えないと判断した。

【結果】

1 基本属性等

1-1 性

図 1-1 性別人数割合

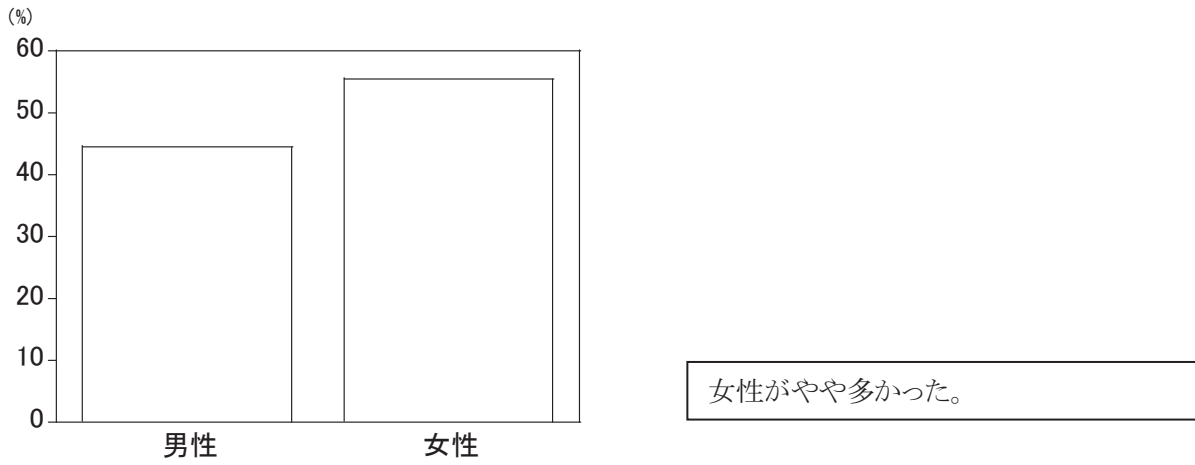


表 1-1 性別人数

性別	n	%
男性	106	44.5
女性	132	55.5
合計	238	100.0

欠損値 0

1-2 年齢

図 1-2 年齢分布

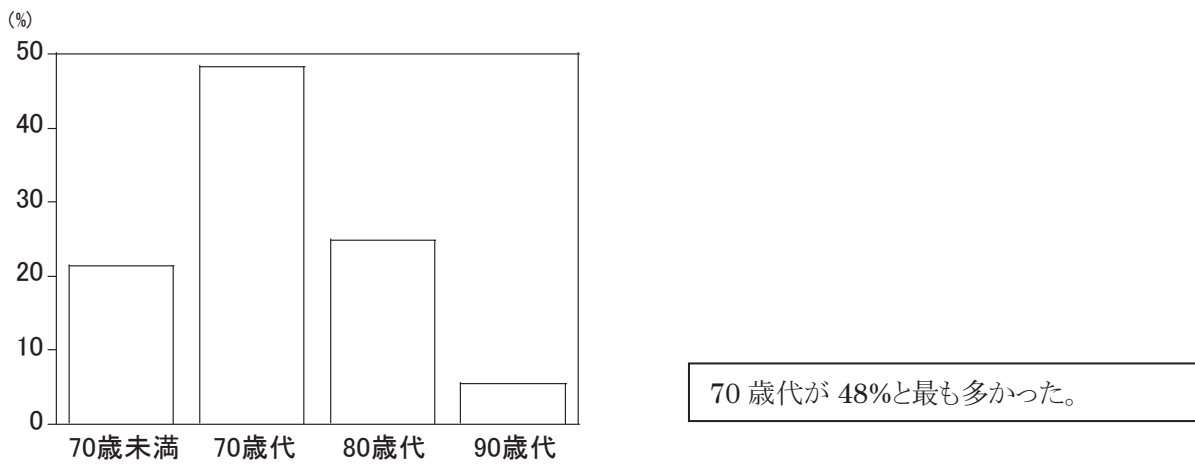


表 1-2 年齢分布

年齢群	n	%
70歳未満	51	21.4
70代	115	48.3
80代	59	24.8
90代	13	5.5
合計	238	100.0

欠損値 0

1-3 住所

小千谷市真人町の65歳以上で要支援、要介護認定を受けていない者238人から回答を得た。

1-4 婚姻状況

図 1-4 婚姻状況の分布

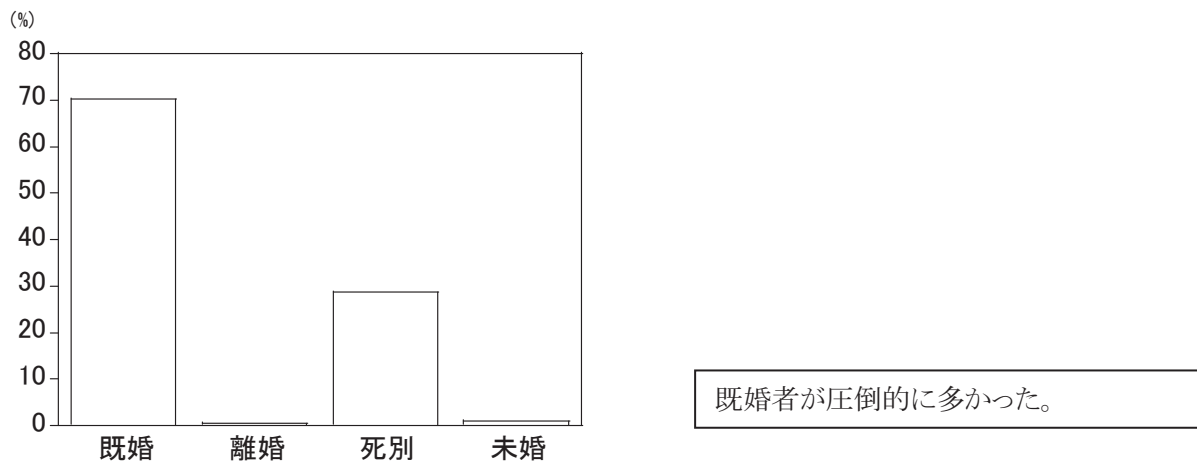


表 1-4 婚姻状況別人数

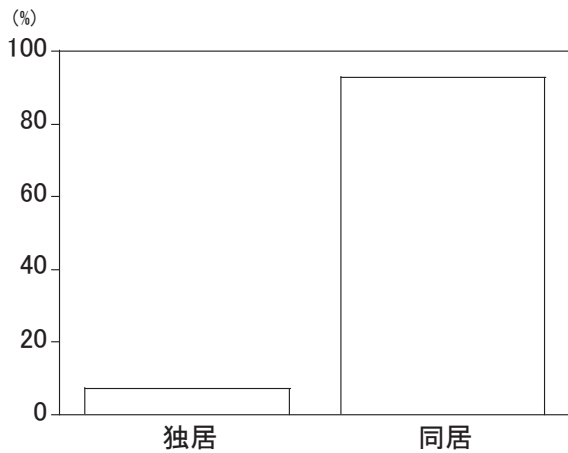
婚姻状況	n	%
既婚	164	70.1
離婚	1	0.4
死別	67	28.6
未婚	2	0.9
合計	234	100.0

欠損値 4

1-5 家族構成

1-5-1 家族構成

図 1-5-1 家族構成



同居者が 93%と多かった。

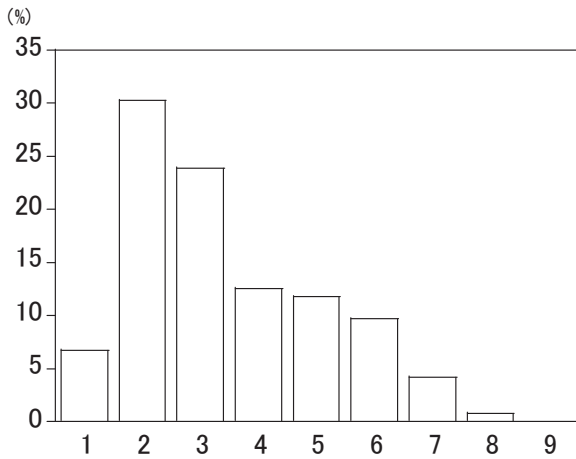
表 1-5-1 家族構成(人数)

家族構成	n	%
独居	17	7.1
同居	221	92.9
合計	238	100.0

欠損値 0

1-5-2 同居人数の分布

図 1-5-2 同居人数の分布



同居人数は 2 人が 30%と最も多かった。

表 1-5-2 同居人数

同居人数	n	%
1	16	6.7
2	72	30.3
3	57	23.9
4	30	12.6
5	28	11.8
6	23	9.7
7	10	4.2
8	2	0.8
9	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

1-5-3 同居と回答した人の同居者の内訳

図 1-5-3 同居と回答した人の同居者の内訳(複数回答)

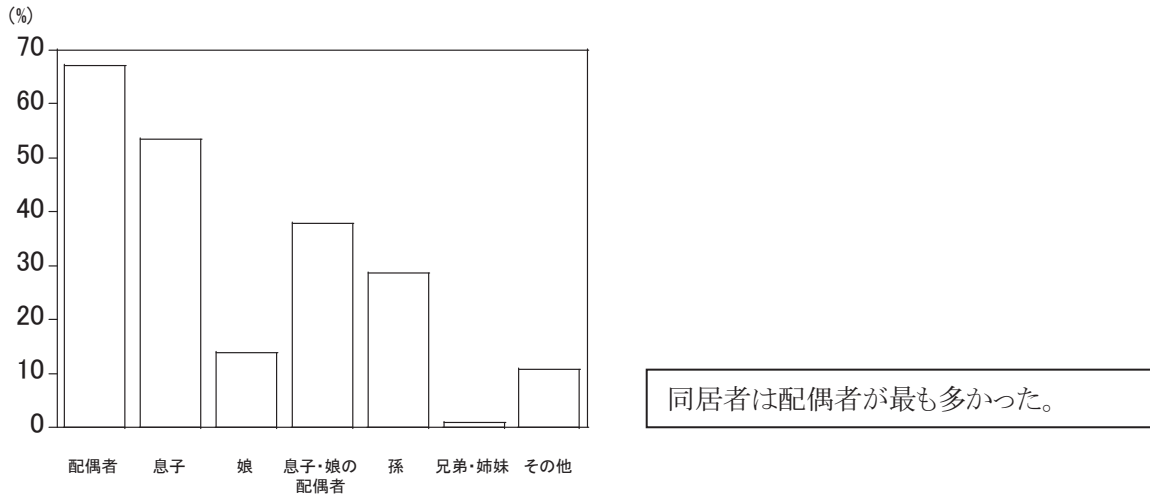


表 1-5-3 同居と回答した人の同居者の内訳(複数回答)

同居と回答した人の同居者の内訳	n	%
配偶者	160	67.2
息子	127	53.4
娘	33	13.9
息子・娘の配偶者	90	37.8
孫	68	28.6
兄弟・姉妹	2	0.8
その他	26	10.9

1-6 生まれ育った所

図 1-6 生まれ育った所

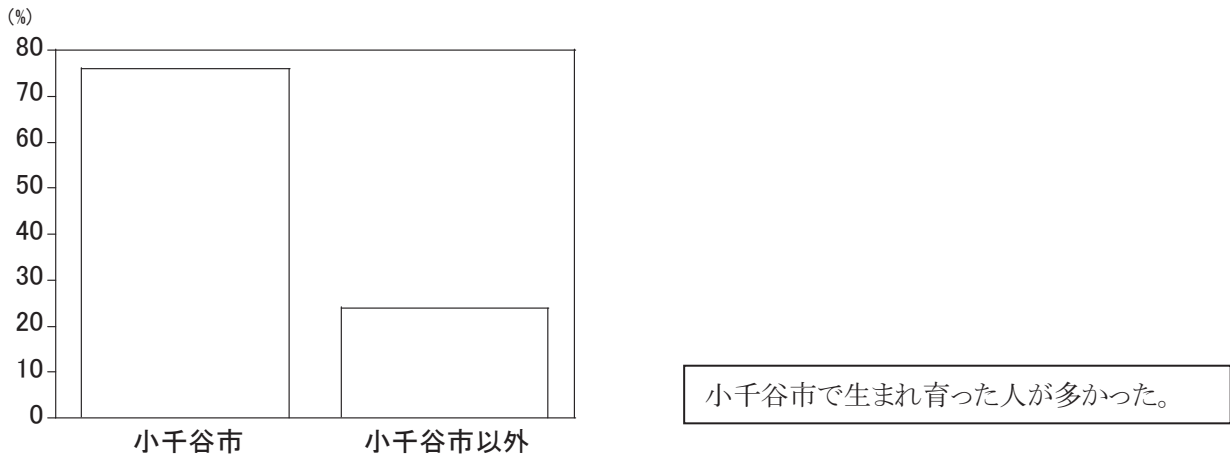


表 1-6 生まれ育った所別人数

生まれ育った所	n	%
小千谷市	181	76.1
小千谷市以外	57	23.9
合計	238	100.0

欠損値 0

1-7 兄弟姉妹がいるか

1-7-1 兄がいる人の人数分布

兄がいる人は 52%であった。

表 1-7-1 兄がいる人の人数

兄	n	%
0	113	47.5
1	65	27.3
2	35	14.7
3	15	6.3
4	6	2.5
5	2	0.8
6	1	0.4
7	0	0.0
8	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

1-7-2 姉がいる人の人数分布

姉がいる人は 60%であった。

表 1-7-2 姉がいる人の人数

姉	n	%
0	95	39.9
1	64	26.9
2	46	19.3
3	16	6.7
4	10	4.2
5	4	1.7
6	2	0.8
7	0	0.0
8	0	0.0
9	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

1-7-3 弟がいる人の人数分布

弟がいる人は 64%であった。

表 1-7-3 弟がいる人の人数

弟	n	%
0	85	35.7
1	77	32.4
2	37	15.5
3	17	7.1
4	17	7.1
5	2	0.8
6	3	1.3
合計	238	100.0

欠損値 0

1-7-4 妹がいる人の人数分布

妹がいる人は 61%であった。

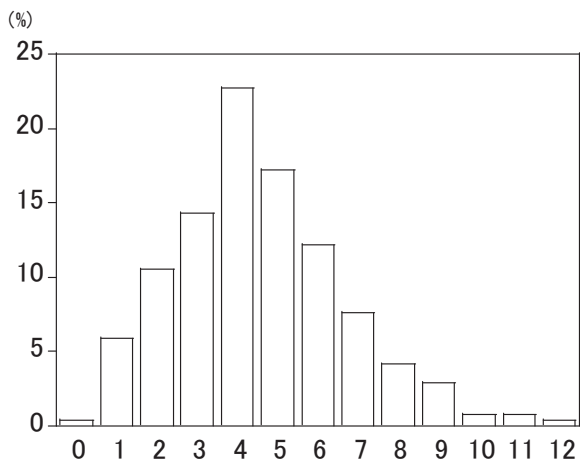
表 1-7-4 妹がいる人の人数

妹	n	%
0	92	38.7
1	71	29.8
2	42	17.6
3	21	8.8
4	6	2.5
5	5	2.1
6	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

1-7-5 兄弟姉妹のいずれかがいる人の人数分布

図 1-7-5 兄弟姉妹のいずれかがいる人の人数分布



兄弟姉妹のいずれかがいる人は 99.6%であった。

表 1-7-5 兄弟姉妹のいずれかがいる人の人数

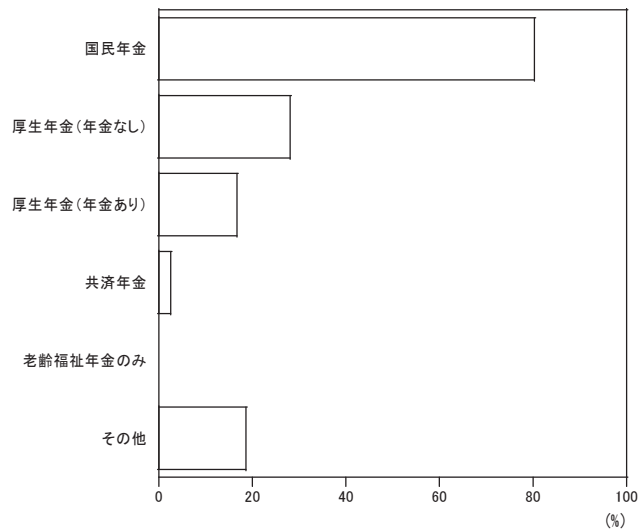
兄弟姉妹の合計人数	n	%
0	1	0.4
1	14	5.9
2	25	10.5
3	34	14.3
4	54	22.7
5	41	17.2
6	29	12.2
7	18	7.6
8	10	4.2
9	7	2.9
10	2	0.8
11	2	0.8
12	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

1-8 経済状況

1-8-1 年金の種類

図 1-8-1 年金の種類(複数回答)



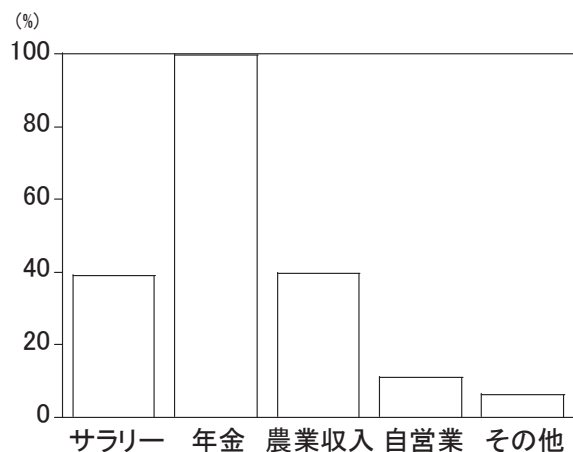
国民年金が最も多かった。

表 1-8-1 年金の種類(複数回答)

年金の種類	n	%
国民年金	191	80.3
厚生年金(年金なし)	67	28.2
厚生年金(年金あり)	40	16.8
共済年金	6	2.5
老齢福祉年金のみ	0	0.0
その他	44	18.5

1-8-2 家計の主な収入

図 1-8-2 家計の主な収入(複数回答)



年金収入が最も多かった。

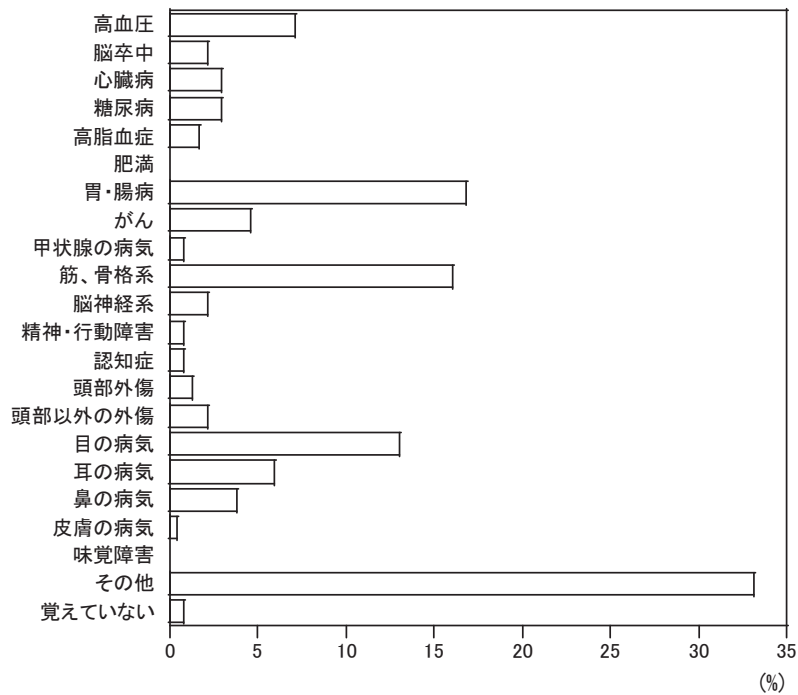
表 1-8-2 家計の主な収入別人数(複数回答)

家計の主な収入	n	%
サラリー	93	39.1
年金	237	99.6
農業収入	94	39.5
自営業	26	10.9
その他	15	6.3

2 健康状況

2-1 既往歴

図 2-1 既往歴(複数回答)



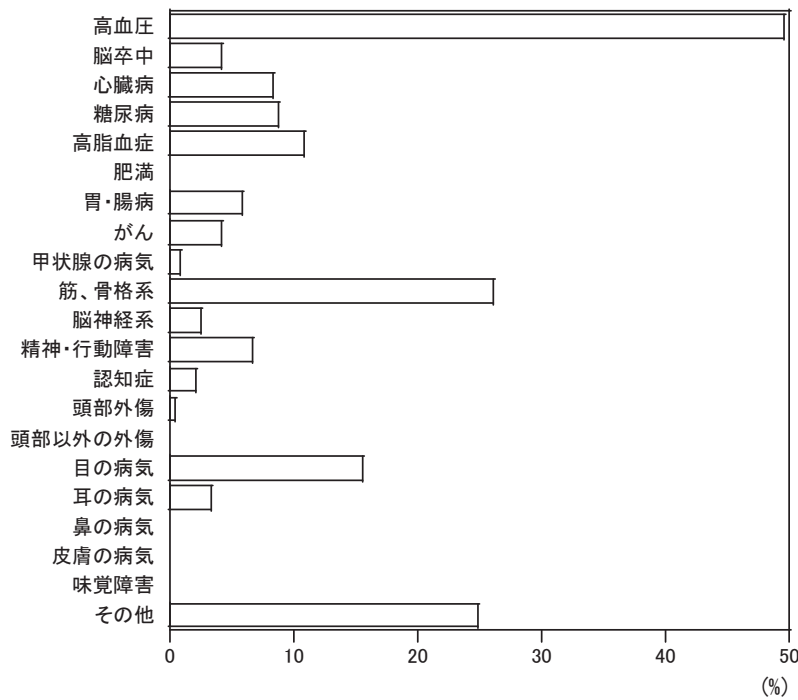
胃腸病、筋・骨格系疾患、目の病気が多かった。

表 2-1 既往歴(複数回答)

既往歴	n	%
高血圧	17	7.1
脳卒中	5	2.1
心臓病	7	2.9
糖尿病	7	2.9
高脂血症	4	1.7
肥満	0	0.0
胃・腸病	40	16.8
がん	11	4.6
甲状腺の病気	2	0.8
筋、骨格系	38	16.0
脳神経系	5	2.1
精神・行動障害	2	0.8
認知症	2	0.8
頭部外傷	3	1.3
頭部以外の外傷	5	2.1
目の病気	31	13.0
耳の病気	14	5.9
鼻の病気	9	3.8
皮膚の病気	1	0.4
味覚障害	0	0.0
その他	79	33.2
覚えていない	2	0.8

2-2 現病歴

図 2-2 現病歴(複数回答)



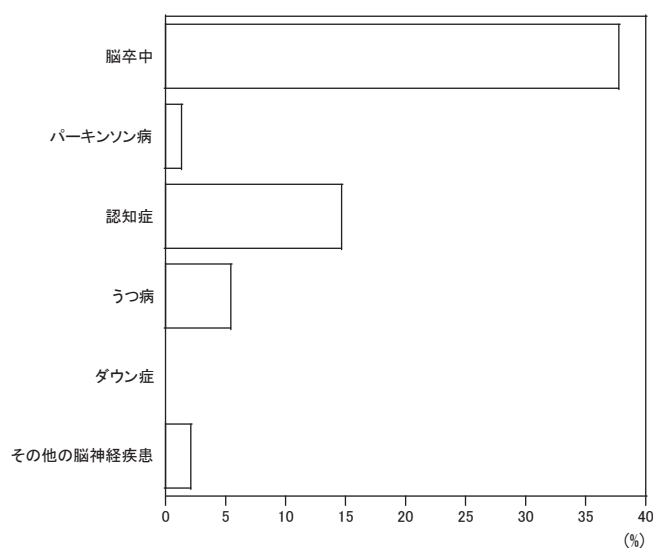
高血圧、高脂血症、筋・骨格系疾患、精神・行動障害、目の病気が多かった。

表 2-2 現病歴(複数回答)

現病歴	n	%
高血圧	118	49.6
脳卒中	10	4.2
心臓病	20	8.4
糖尿病	21	8.8
高脂血症	26	10.9
肥満	0	0.0
胃・腸病	14	5.9
がん	10	4.2
甲状腺の病気	2	0.8
筋、骨格系	62	26.1
脳神経系	6	2.5
精神・行動障害	16	6.7
認知症	5	2.1
頭部外傷	1	0.4
頭部以外の外傷	0	0.0
目の病気	37	15.5
耳の病気	8	3.4
鼻の病気	0	0.0
皮膚の病気	0	0.0
味覚障害	0	0.0
その他	59	24.8

2-3 家族歴

図 2-3 家族歴(複数回答)



脳卒中が最も多かった。

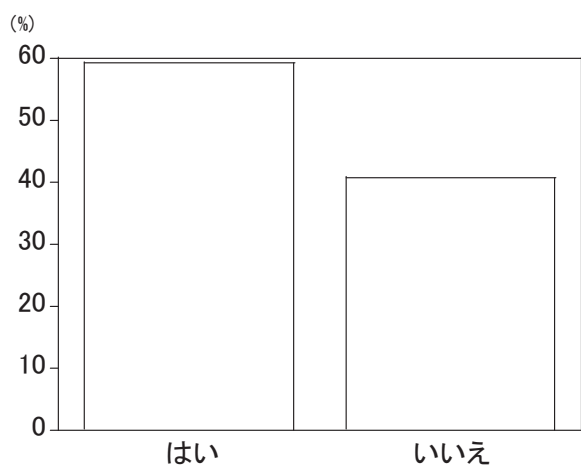
表 2-3 家族歴(複数回答)

家族歴	n	%
脳卒中	90	37.8
パーキンソン病	3	1.3
認知症	35	14.7
うつ病	13	5.5
ダウン症	0	0.0
その他の脳神経疾患	5	2.1

2-4 運動器の機能

2-4-1 階段を手すりや壁をつたわずに上る

図 2-4-1 階段を手すりや壁をつたわずに上る



「はい」の回答が多かった。

表 2-4-1 階段を手すりや壁をつたわずに上る

階段を手すりや壁をつたわずに上る	n	%
はい	141	59.2
いいえ	97	40.8
合計	238	100.0

欠損値 0

2-4-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる
 図 2-4-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる

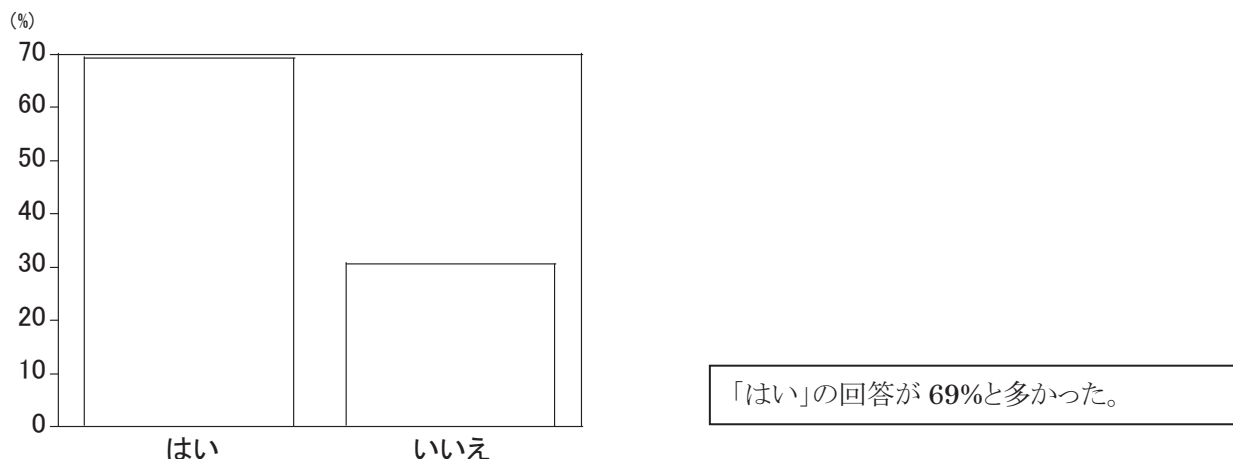


表 2-4-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる	n	%
はい	165	69.3
いいえ	73	30.7
合計	238	100.0

欠損値 0

2-4-3 15分くらい続けて歩いている
 図 2-4-3 15分くらい続けて歩いている

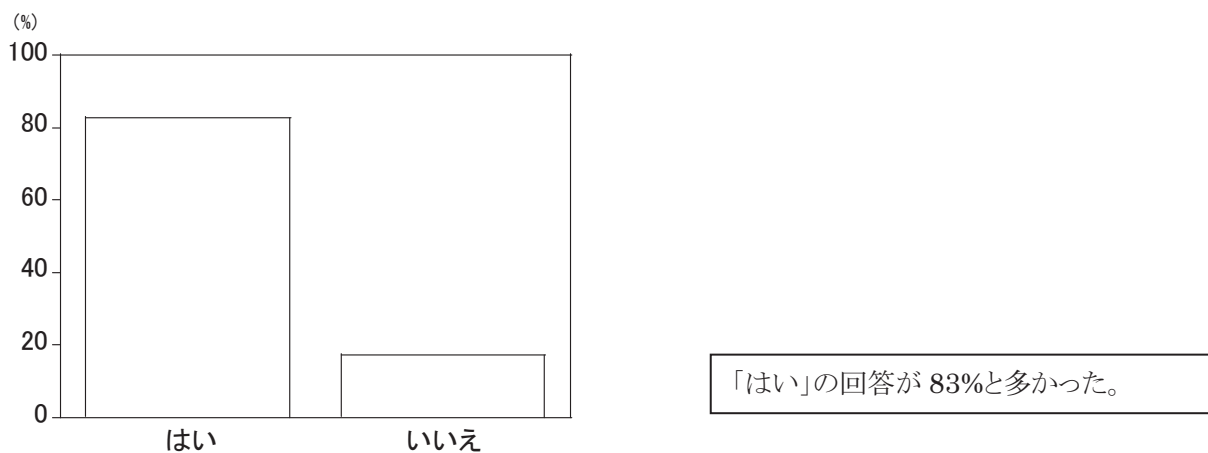


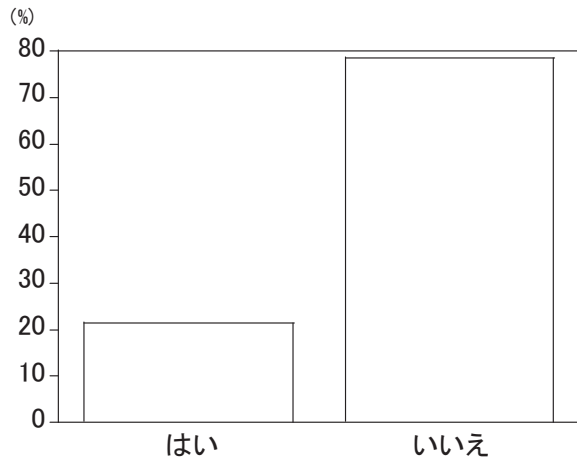
表 2-4-3 15分くらい続けて歩いている

15分くらい続けて歩いている	n	%
はい	197	82.8
いいえ	41	17.2
合計	238	100.0

欠損値 0

2-4-4 この1年間に転んだ事がある

図 2-4-4 この1年間に転んだ事がある



「はい」の回答は 21%であった。

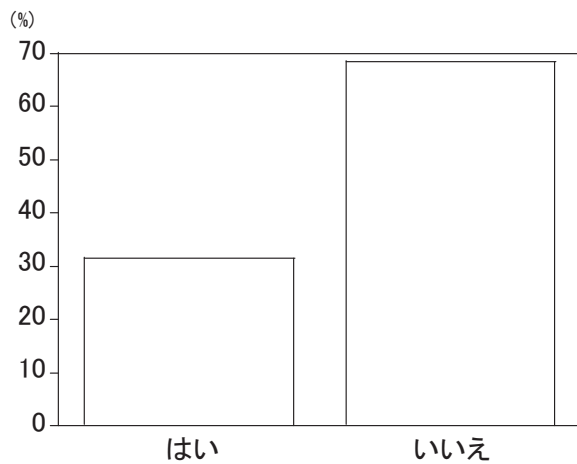
表 2-4-4 この1年間に転んだ事がある

この1年間に転んだ事がある	n	%
はい	51	21.4
いいえ	187	78.6
合計	238	100.0

欠損値 0

2-4-5 転倒に対する不安が大きい

図 2-4-5 転倒に対する不安が大きい



「はい」の回答は 32%であった。

表 2-4-5 転倒に対する不安が大きい

転倒に対する不安が大きい	n	%
はい	75	31.5
いいえ	163	68.5
合計	238	100.0

欠損値 0

2-5 認知機能 (HDS-R点数)

図 2-5 認知機能 (HDS-R点数)

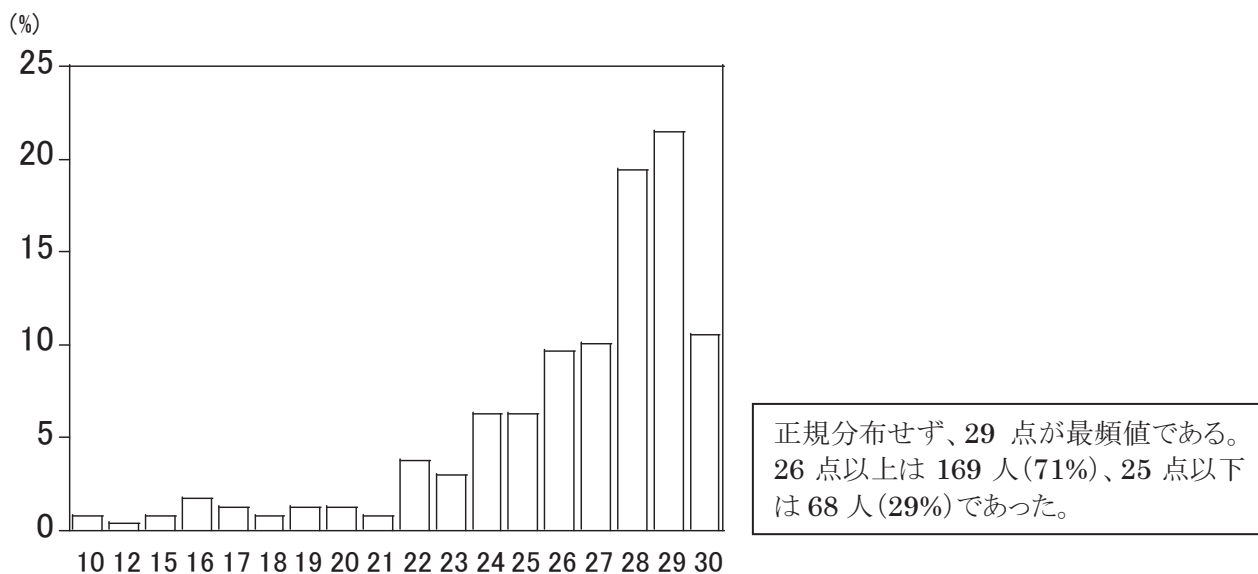


表 2-5 認知機能 (HDS-R点数)

HDS-R点数	n	%
10	2	0.8
12	1	0.4
15	2	0.8
16	4	1.7
17	3	1.3
18	2	0.8
19	3	1.3
20	3	1.3
21	2	0.8
22	9	3.8
23	7	3.0
24	15	6.3
25	15	6.3
26	23	9.7
27	24	10.1
28	46	19.4
29	51	21.5
30	25	10.5
合計	237	100.0

欠損値 1

2-6 うつ状態

2-6-1 現在の大うつエピソード

238 人中、2 人(0.8%)

2-6-2 過去の大うつエピソード

238 人中、2 人(0.8%)

うつのエピソードを持つ者が若干見られた。

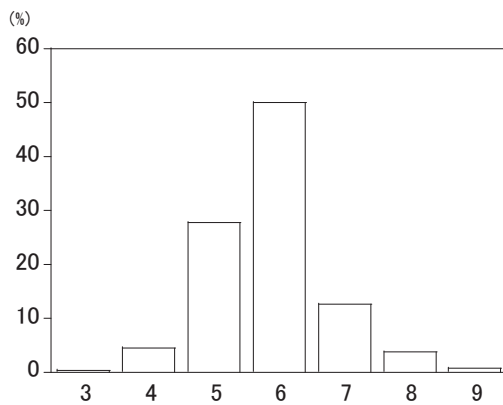
3 生活状況

3-1 1日の過ごし方(ここ1週間の暮らし方)

3-1-1 日課

3-1-1-1 起床

図 3-1-1-1 起床時間



6時の起床が多かった。

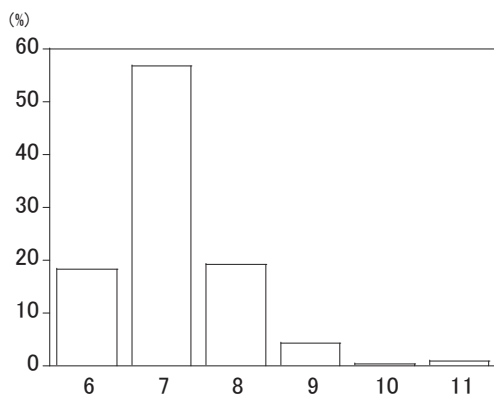
表 3-1-1-1 起床時間

起床時間分布	n	%
3	1	0.4
4	11	4.6
5	66	27.7
6	119	50.0
7	30	12.6
8	9	3.8
9	2	0.8
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-1-2 朝食

図 3-1-1-2 朝食時間



朝食は7時が多かった。

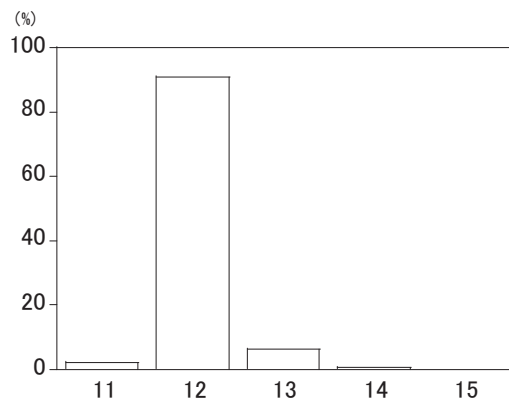
表 3-1-1-2 朝食時間

朝食時間分布	n	%
6	43	18.4
7	133	56.8
8	45	19.2
9	10	4.3
10	1	0.4
11	2	0.9
合計	234	100.0

欠損値 4

3-1-1-3 昼食

図 3-1-1-3 昼食時間



昼食は 12 時が最も多かった。

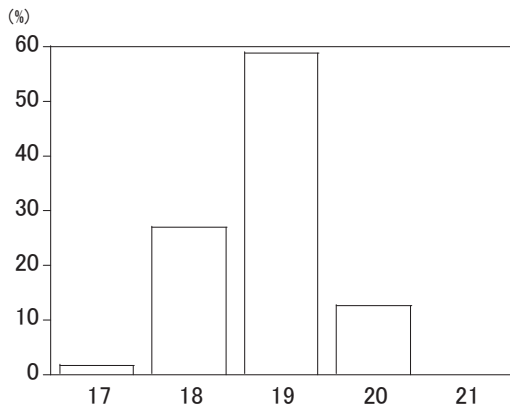
表 3-1-1-3 昼食時間

昼食時間分布	n	%
11	5	2.1
12	216	90.8
13	15	6.3
14	2	0.8
15	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-1-4 夕食

図 3-1-1-4 夕食時間



夕食は 19 時が最も多かった。

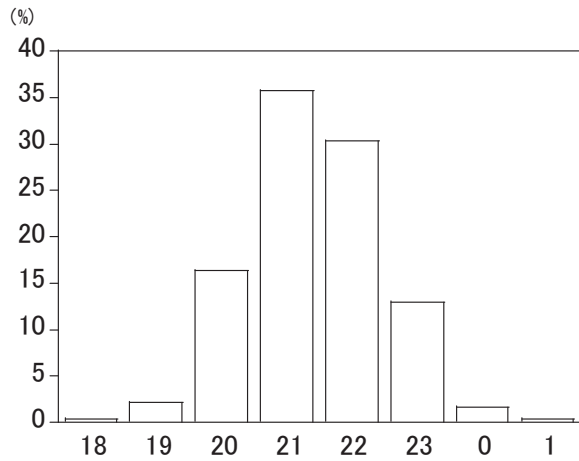
表 3-1-1-4 夕食時間

夕食時間分布	n	%
17	4	1.7
18	64	26.9
19	140	58.8
20	30	12.6
21	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-1-5 就寝

図 3-1-1-5 就寝時間



就寝は 21 時と 22 時が多かった。

表 3-1-1-5 就寝時間

就寝時間分布	n	%
18	1	0.4
19	5	2.1
20	39	16.4
21	85	35.7
22	72	30.3
23	31	13.0
0	4	1.7
1	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-2 余暇(報酬を得て行う仕事以外の時間のことと定義)における活動について

3-1-2-1 (家庭や地域社会における)役割

図 3-1-2-1 役割

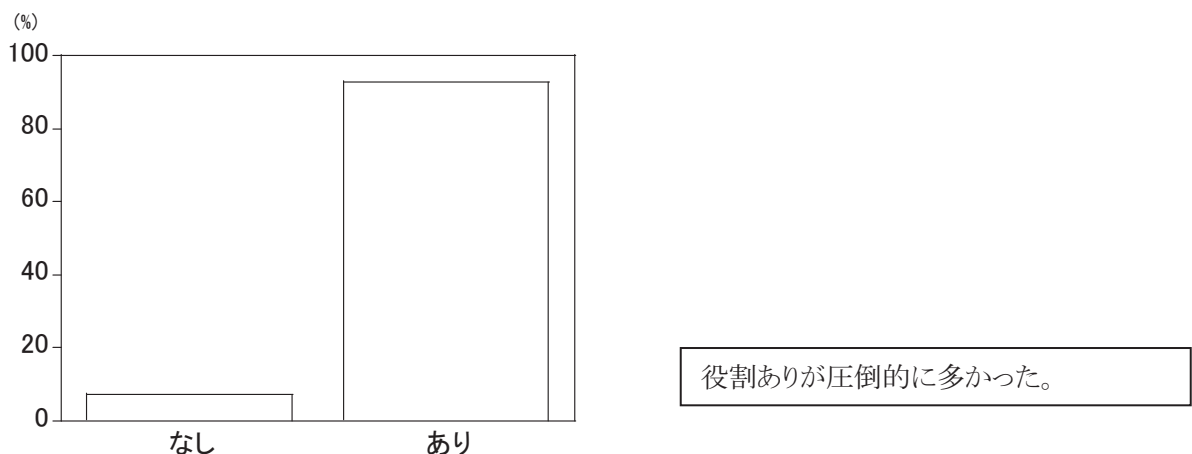


表 3-1-2-1 役割

余暇の役割	n	%
なし	17	7.1
あり	221	92.9
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-2-1-1 余暇の役割ありの場合

図 3-1-2-1-1 余暇の役割ありの場合(複数回答)

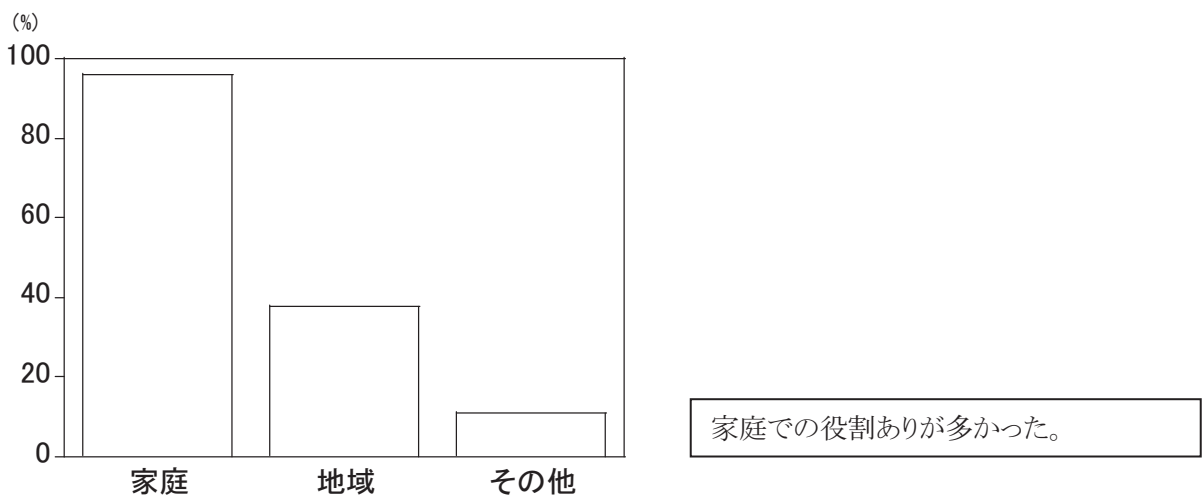
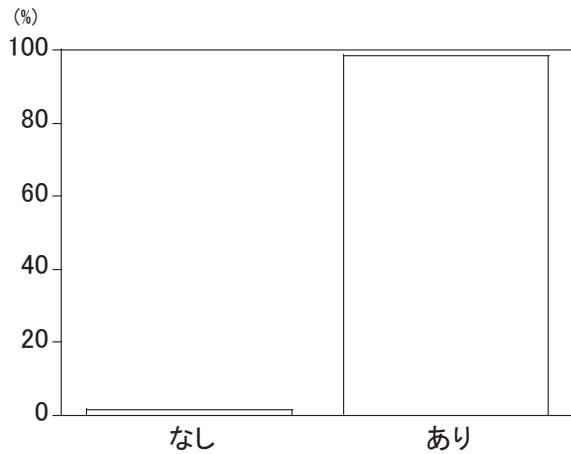


表 3-1-2-1-1 余暇の役割ありの場合(複数回答)

余暇の役割ありの場合	n	%
家庭	212	95.9
地域	83	37.6
その他	24	10.9

3-1-2-2 楽しみ

図 3-1-2-2 楽しみ



楽しみありが圧倒的に多かった。

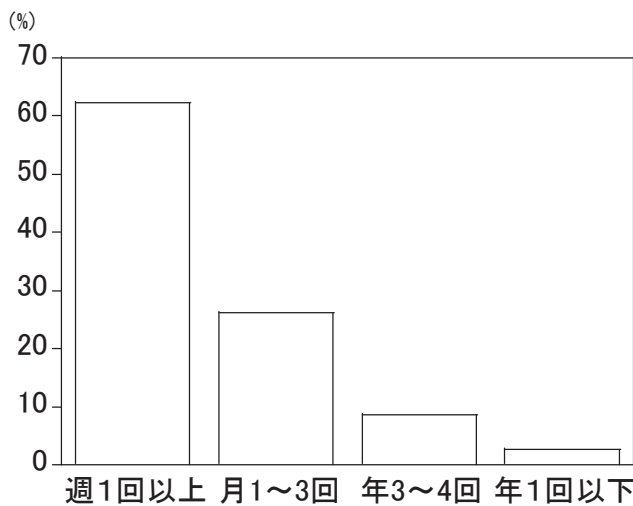
表 3-1-2-2 楽しみ

楽しみ	n	%
なし	4	1.7
あり	234	98.3
合計	238	100.0

欠損値 0

3-1-2-2-1 対人交流(楽しみありの場合)

図 3-1-2-2-1 対人交流



週1回以上が多かった。

表 3-1-2-2-1 対人交流(楽しみありの場合)

対人交流(楽しみありの場合)	n	%
週1回以上	138	62.4
月1~3回	58	26.2
年3~4回	19	8.6
年1回以下	6	2.7
合計	221	100.0

欠損値 13

3-1-2-2-2 その他(楽しみありの場合)

図 3-1-2-2-2 その他(楽しみありの場合)(複数回答)

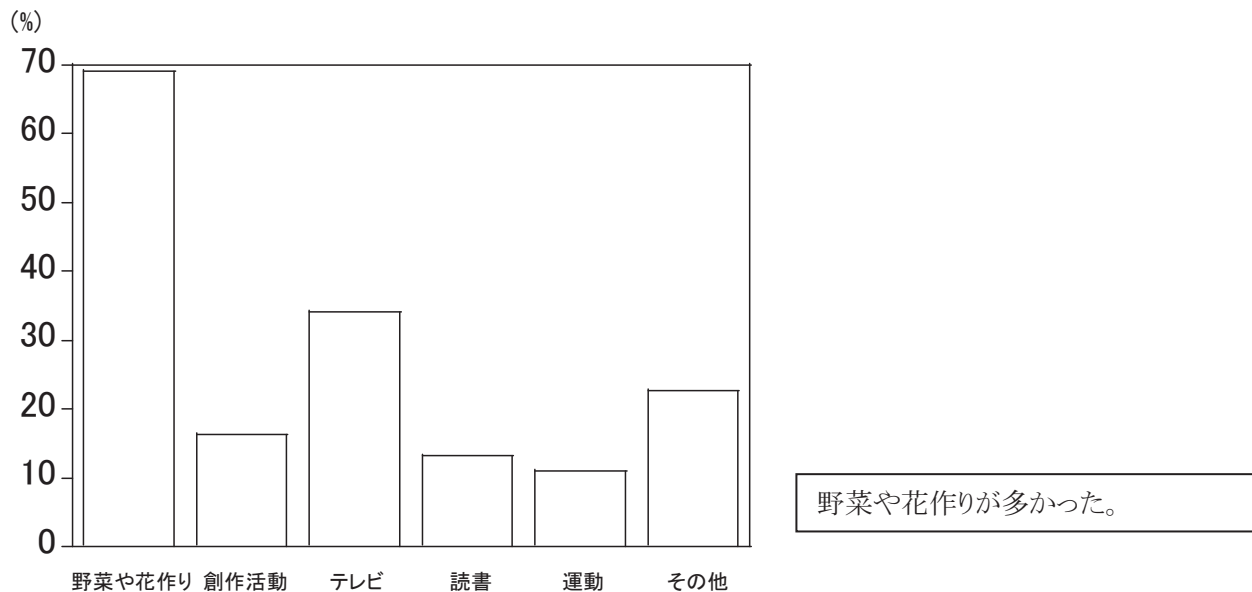


表 3-1-2-2-2 その他(楽しみありの場合)(複数回答)

その他(楽しみありの場合)	n	%
野菜や花作り	162	69.2
創作活動(手芸、絵、日曜大工等)	38	16.2
テレビ	80	34.2
読書	31	13.2
運動	26	11.1
その他	53	22.6

3-2 食生活

3-2-1 1日の食事の回数

図 3-2-1 1日の食事の回数

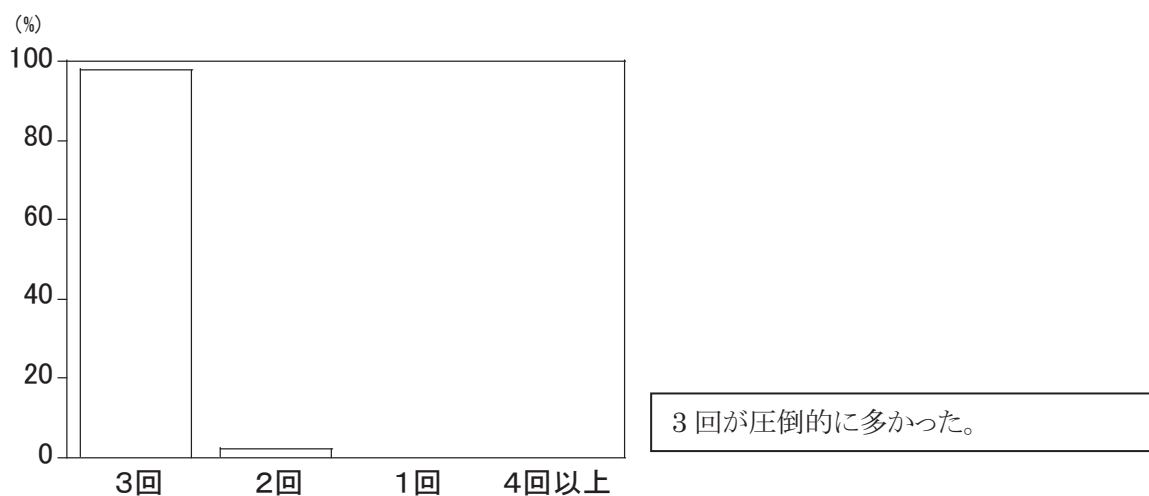


表 3-2-1 1日の食事の回数

1日の食事の回数	n	%
3回	233	97.9
2回	5	2.1
1回	0	0.0
4回以上	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-2 主食

3-2-2-1 朝食の主食

図 3-2-2-1 朝食の主食

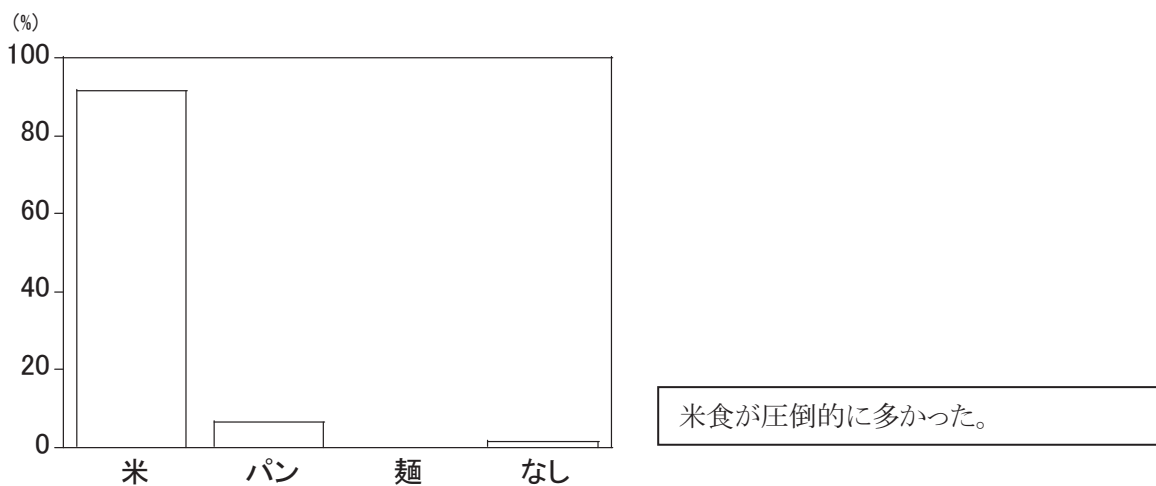


表 3-2-2-1 朝食の主食

朝食	n	%
米	218	91.6
パン	16	6.7
麺	0	0.0
なし	4	1.7
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-2-2 昼食の主食

図 3-2-2-2 昼食の主食

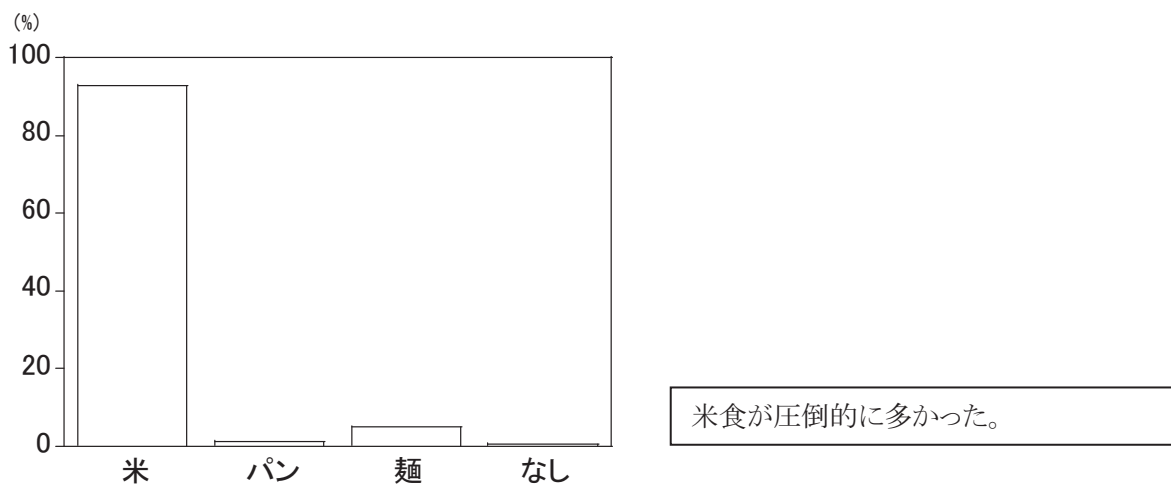


表 3-2-2-2 昼食の主食

昼食	n	%
米	221	92.9
パン	3	1.3
麺	12	5.0
なし	2	0.8
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-2-3 夕食の主食

図 3-2-2-3 夕食の主食

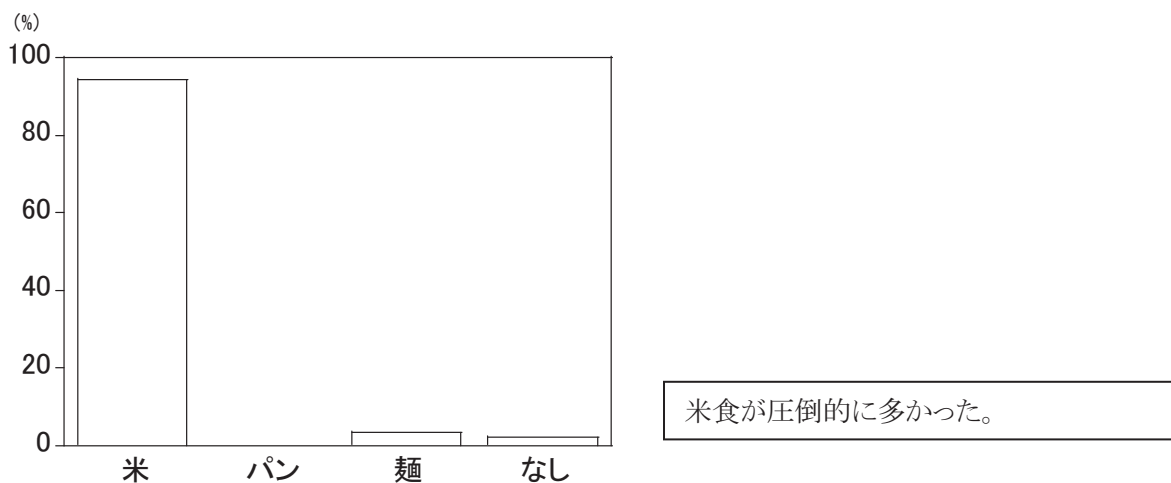


表 3-2-2-3 夕食の主食

夕食	n	%
米	225	94.5
パン	0	0.0
麺	8	3.4
なし	5	2.1
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-3 食品摂取傾向

3-2-3-1 肉

図 3-2-3-1 肉

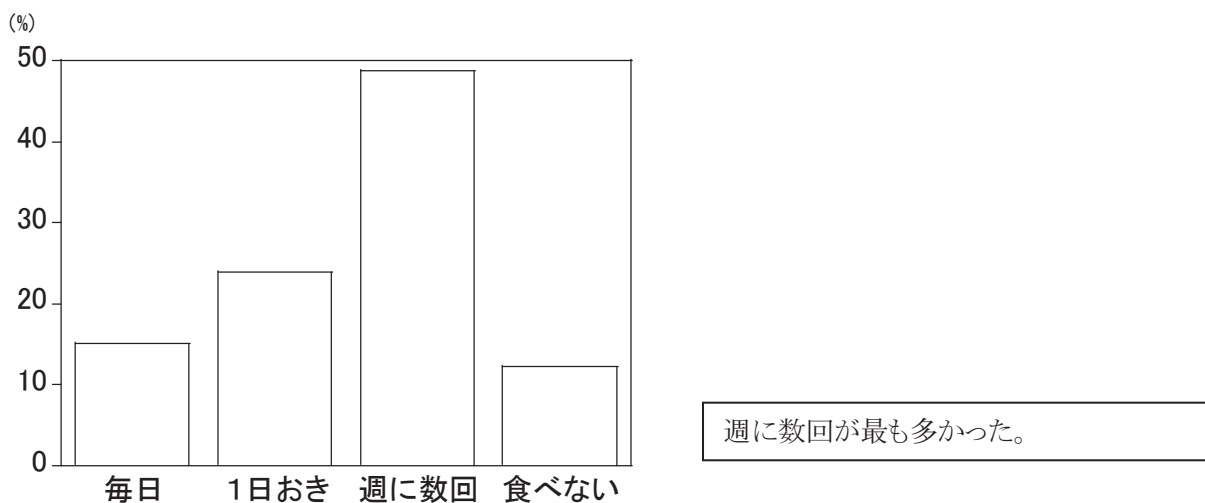


表 3-2-3-1 肉

肉	n	%
毎日	36	15.1
1日おき	57	23.9
週に数回	116	48.7
食べない	29	12.2
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-3-2 魚

図 3-2-3-2 魚

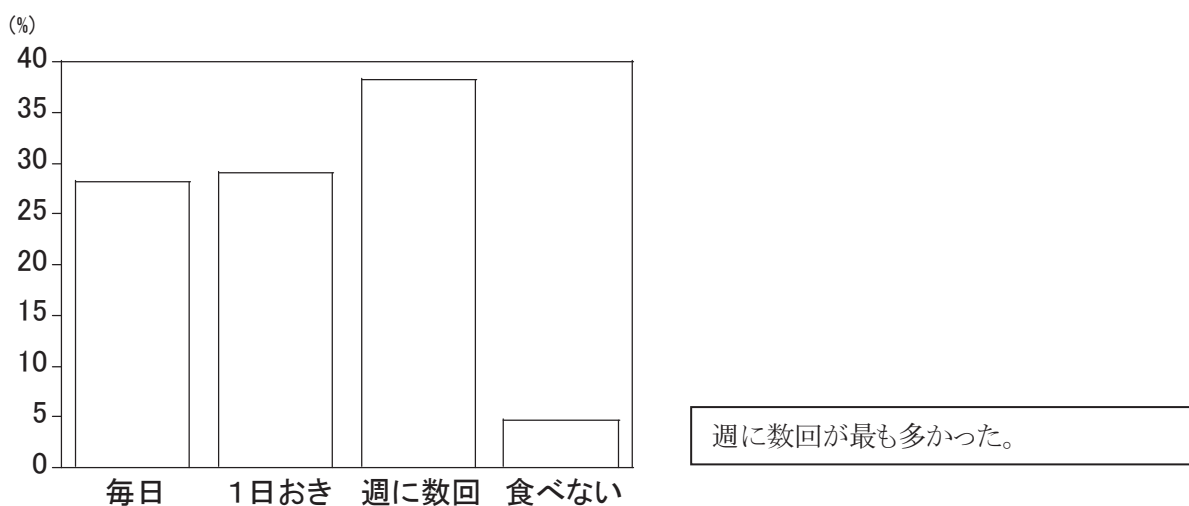


表 3-2-3-2 魚

魚	n	%
毎日	67	28.2
1日おき	69	29.0
週に数回	91	38.2
食べない	11	4.6
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-3-3 卵

図 3-2-3-3 卵

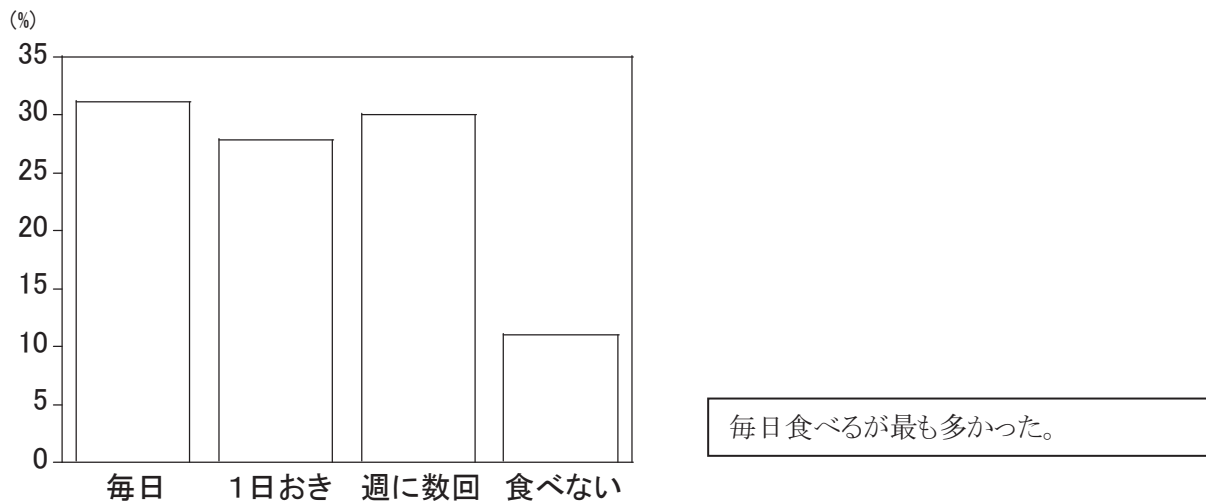


表 3-2-3-3 卵

卵	n	%
毎日	74	31.2
1日おき	66	27.8
週に数回	71	30.0
食べない	26	11.0
合計	237	100.0

欠損値 1

3-2-3-4 野菜

図 3-2-3-4 野菜

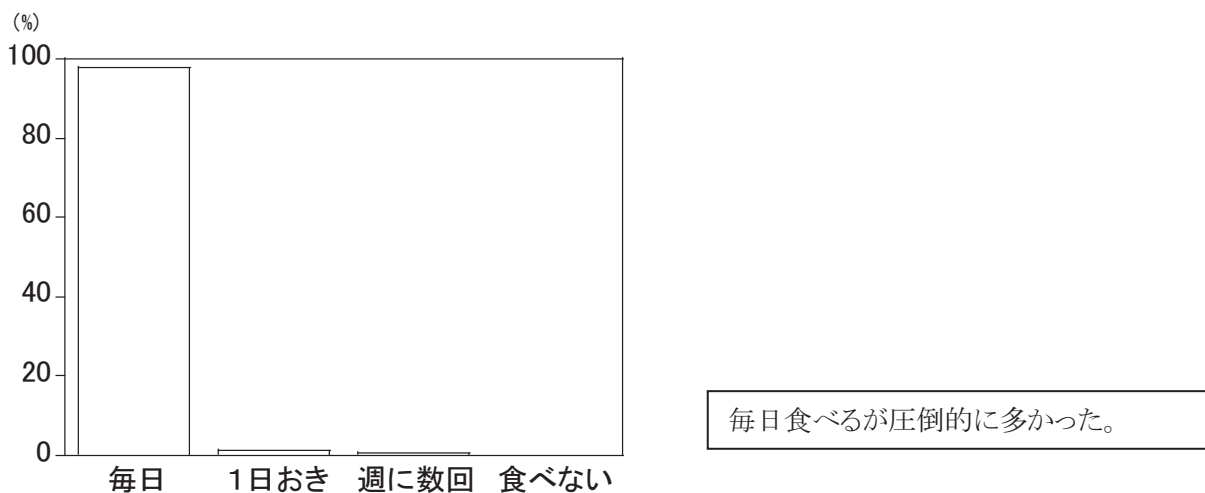


表 3-2-3-4 野菜

野菜	n	%
毎日	233	97.9
1日おき	3	1.3
週に数回	2	0.8
食べない	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-2-3-5 大豆

図 3-2-3-5 大豆

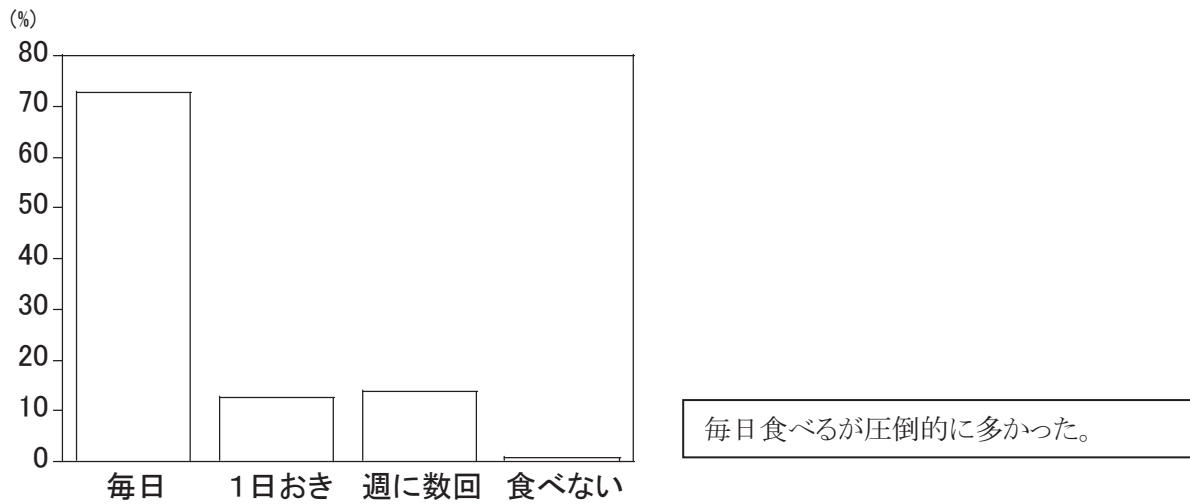


表 3-2-3-5 大豆

大豆	n	%
毎日	173	72.7
1日おき	30	12.6
週に数回	33	13.9
食べない	2	0.8
合計	238	100.0

欠損値 0

3-3 嗜好品

3-3-1 飲酒

3-3-1-1 飲酒歴

図 3-3-1-1 飲酒歴

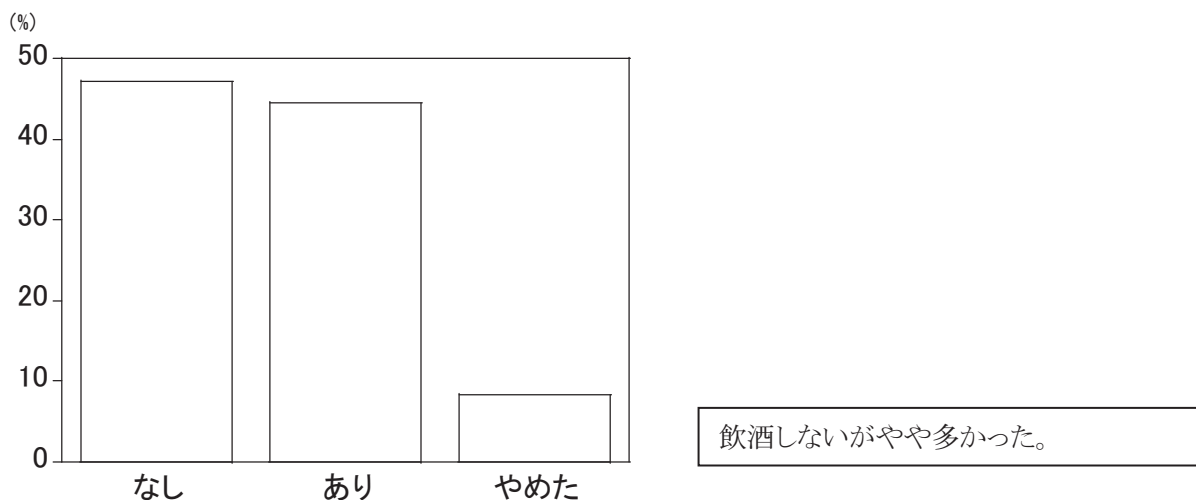


表 3-3-1-1 飲酒歴

飲酒歴	n	%
なし	112	47.1
あり	106	44.5
やめた	20	8.4
合計	238	100.0

欠損値 0

3-3-1-2 飲酒頻度(飲酒歴ありの人)

図 3-3-1-2 飲酒頻度(飲酒歴あり・やめた人)

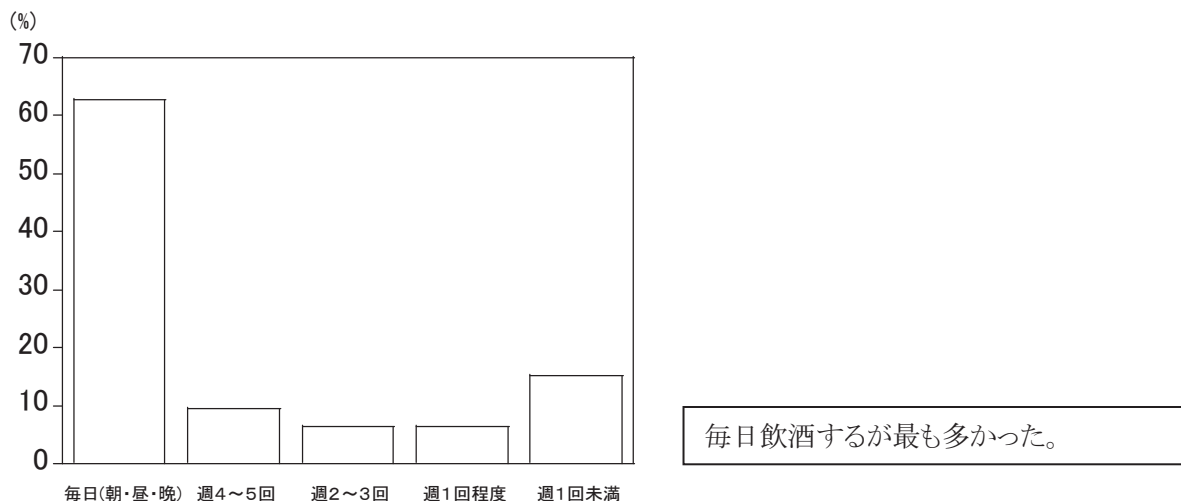


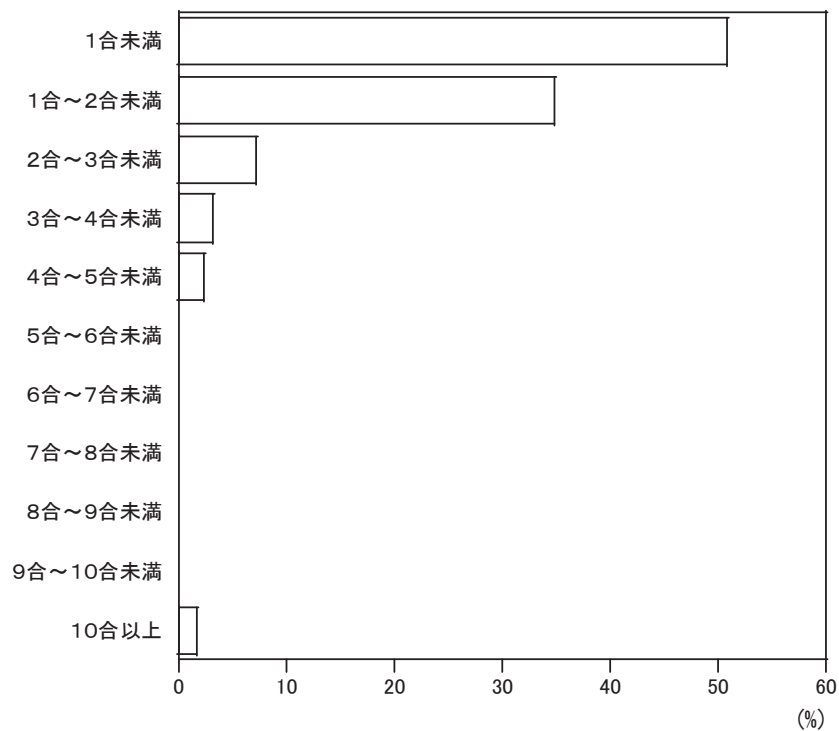
表 3-3-1-2 飲酒頻度(飲酒歴あり・やめた人)

頻度(あり・やめた人)	n	%
毎日(朝・昼・晩)	79	62.7
週4~5回	12	9.5
週2~3回	8	6.3
週1回程度	8	6.3
週1回未満	19	15.1
合計	126	100.0

欠損値 0

3-3-1-3 飲酒量(飲酒歴ありの人)

図 3-3-1-3 飲酒量(飲酒歴あり・やめた人)



1 合未満が最も多かった。

表 3-3-1-3 飲酒量(飲酒歴あり・やめた人)

飲酒量(日本酒換算)	n	%
1合未満	64	50.8
1合～2合未満	44	34.9
2合～3合未満	9	7.1
3合～4合未満	4	3.2
4合～5合未満	3	2.4
5合～6合未満	0	0.0
6合～7合未満	0	0.0
7合～8合未満	0	0.0
8合～9合未満	0	0.0
9合～10合未満	0	0.0
10合以上	2	1.6
合計	126	100.0

欠損値 0

3-3-2 喫煙歴

図 3-3-2 喫煙歴

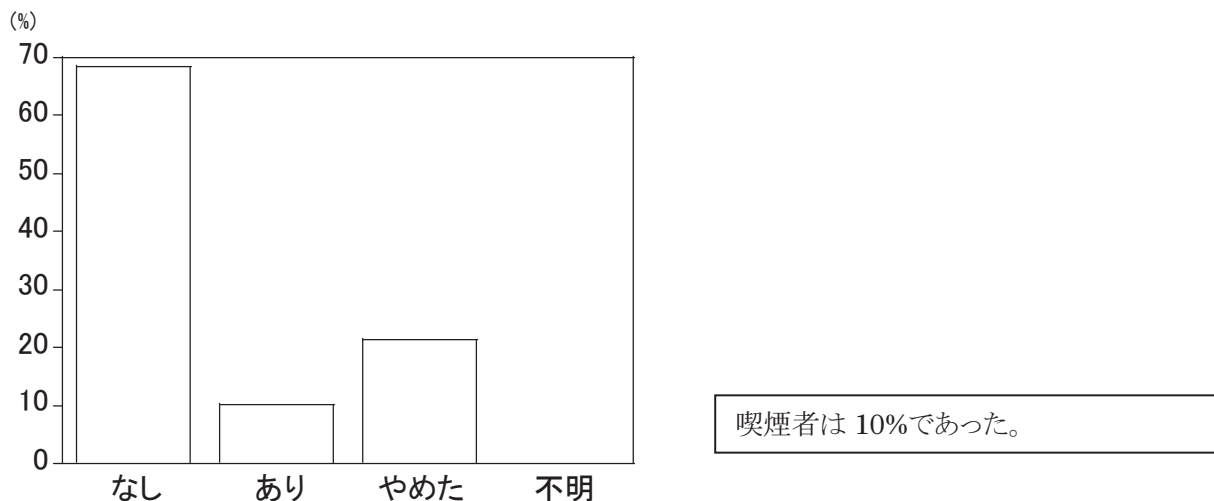


表 3-3-2 喫煙歴

喫煙歴	n	%
なし	163	68.5
あり	24	10.1
やめた	51	21.4
不明	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-3-3 間食

図 3-3-3 間食

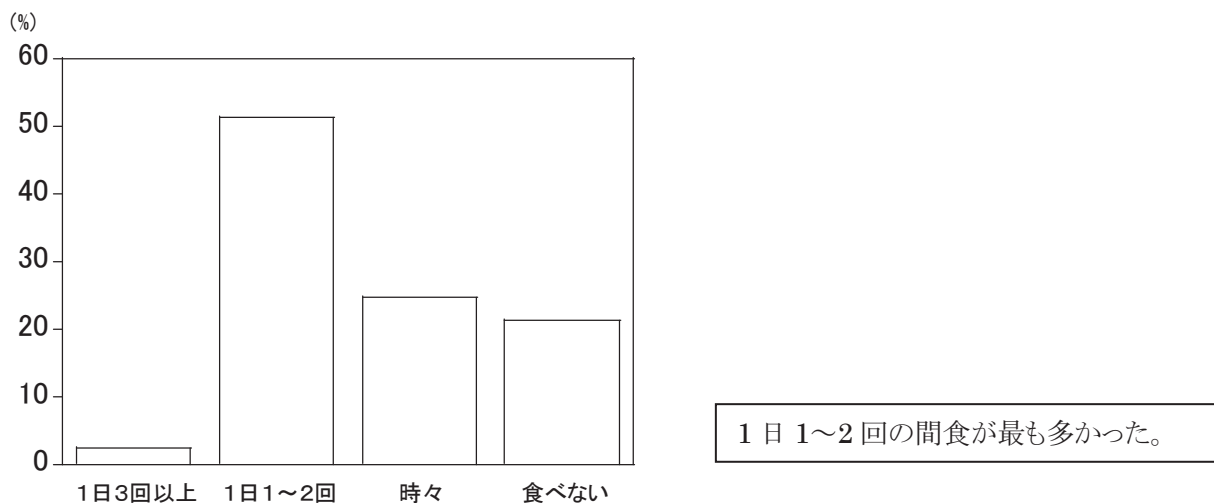


表 3-3-3 間食

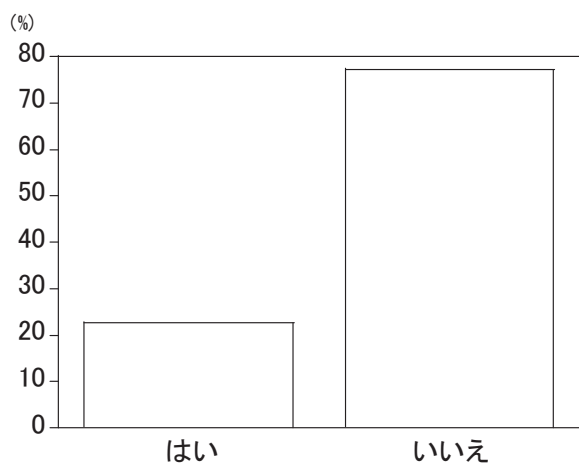
間食	n	%
1日3回以上	6	2.5
1日1~2回	122	51.3
時々	59	24.8
食べない	51	21.4
合計	238	100.0

欠損値 0

3-4 口腔機能

3-4-1 半年前に比べて固い物が食べにくい

図 3-4-1 半年前に比べて固い物が食べにくい



「いいえ」の回答が 77%と多かった。

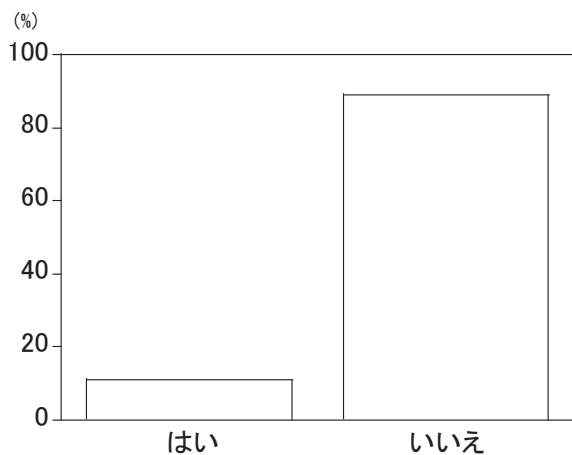
表 3-4-1 半年前に比べて固い物が食べにくい

半年前に比べて固い物が食べにくい	n	%
はい	54	22.7
いいえ	184	77.3
合計	238	100.0

欠損値 0

3-4-2 お茶や汁物等でむせることがある

図 3-4-2 お茶や汁物等でむせることがある



「いいえ」の回答が 89%と多かった。

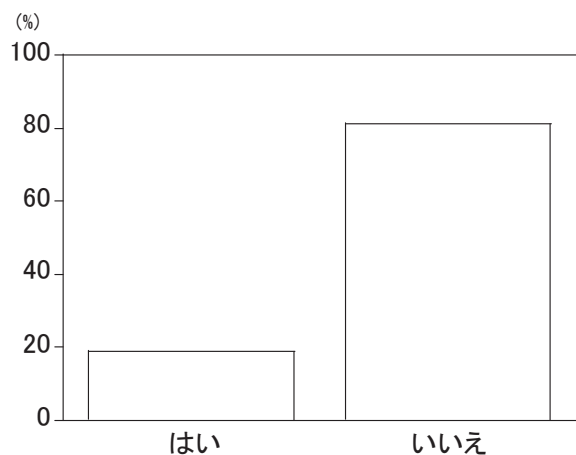
表 3-4-2 お茶や汁物等でむせることがある

お茶や汁物等でむせることがある	n	%
はい	26	10.9
いいえ	212	89.1
合計	238	100.0

欠損値 0

3-4-3 口の渇きが気になる

図 3-4-3 口の渇きが気になる



「いいえ」の回答が 81%と多かった。

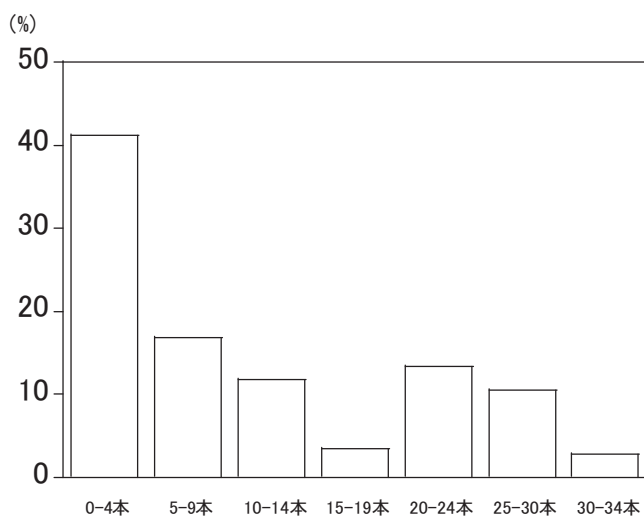
表 3-4-3 口の渇きが気になる

口の渇きが気になる	n	%
はい	45	19.0
いいえ	192	81.0
合計	237	100.0

欠損値 1

3-4-4 残存歯数

図 3-4-4 残存歯数



0~4本の残存歯が最も多かった。

表 3-4-4 残存歯数

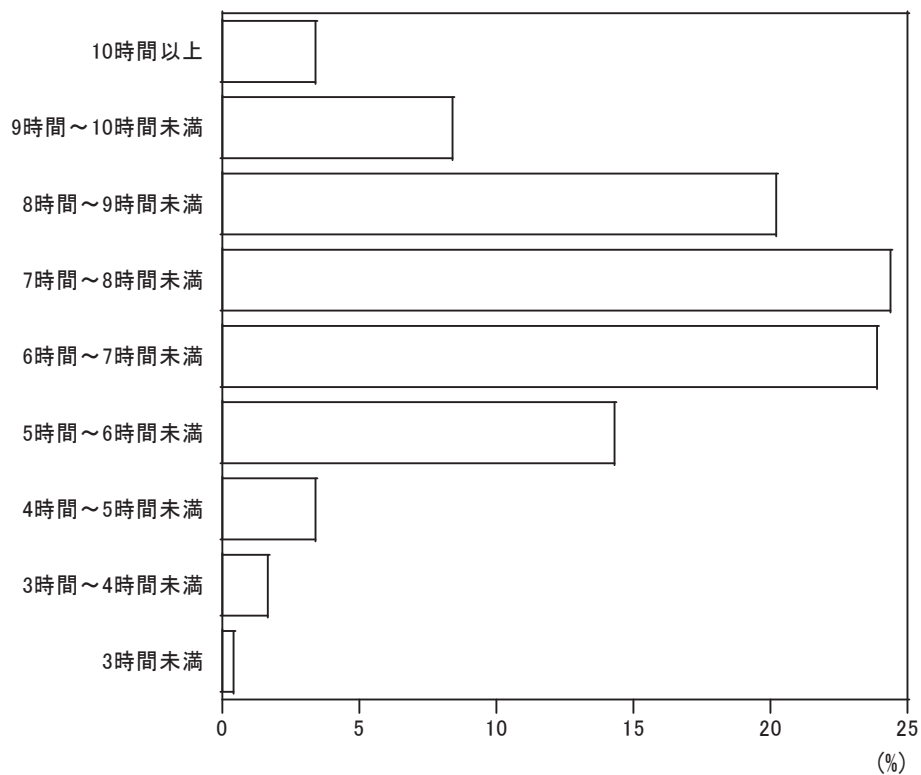
残存歯数	n	%
0-4本	98	41.2
5-9本	40	16.8
10-14本	28	11.8
15-19本	8	3.4
20-24本	32	13.4
25-30本	25	10.5
30-34本	7	2.9
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5 睡眠

3-5-1 睡眠時間

図 3-5-1 睡眠時間



7～8 時間が最も多かった。

表 3-5-1 睡眠時間

睡眠時間	n	%
10 時間以上	8	3.4
9 時間～10 時間未満	20	8.4
8 時間～9 時間未満	48	20.2
7 時間～8 時間未満	58	24.4
6 時間～7 時間未満	57	23.9
5 時間～6 時間未満	34	14.3
4 時間～5 時間未満	8	3.4
3 時間～4 時間未満	4	1.7
3 時間未満	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5-2 夜間に目覚めること

図 3-5-2 夜間に目覚めること

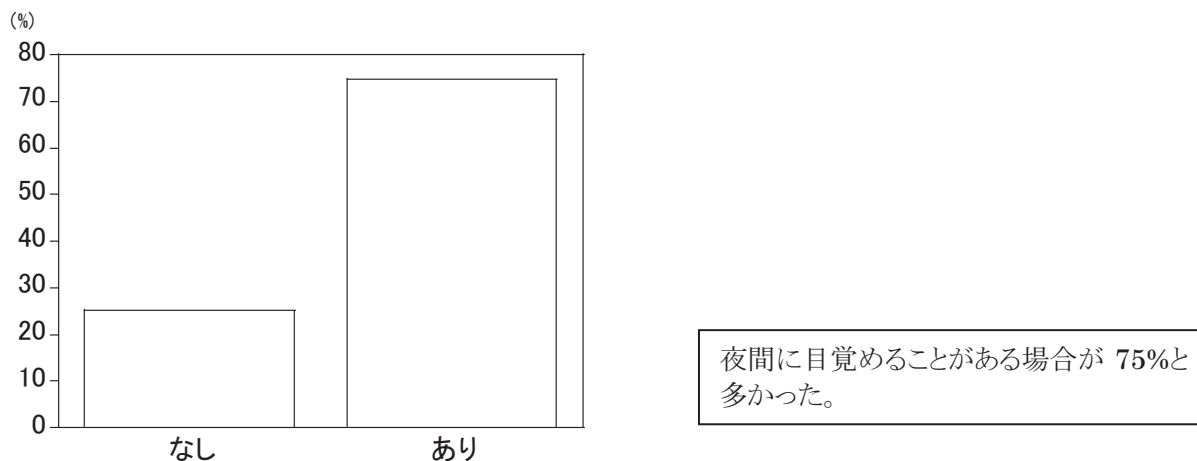


表 3-5-2 夜間に目覚めること

夜間に目覚めること	n	%
なし	60	25.2
あり	178	74.8
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5-2-1 目覚める回数(夜間に目覚めることありの場合)

図 3-5-2-1 目覚める回数(夜間に目覚めることありの場合)

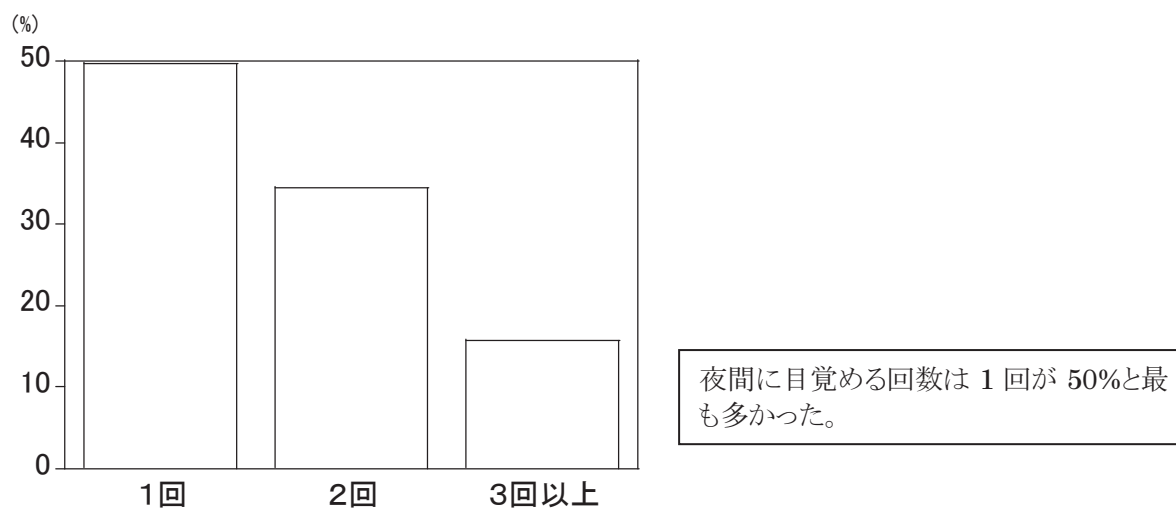


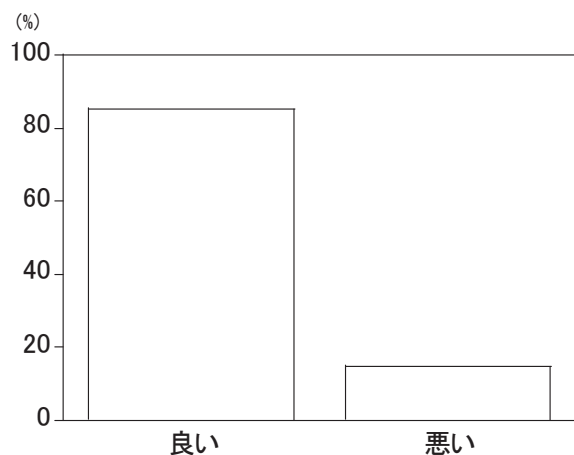
表 3-5-2-1 目覚める回数(夜間に目覚めることありの場合)

目覚める回数(夜間に目覚めることありの場合)	n	%
1回	88	49.7
2回	61	34.5
3回以上	28	15.8
合計	177	100.0

欠損値 1

3-5-3 睡眠の満足度

図 3-5-3 睡眠の満足度



睡眠の満足度良いが 85%と多かった。

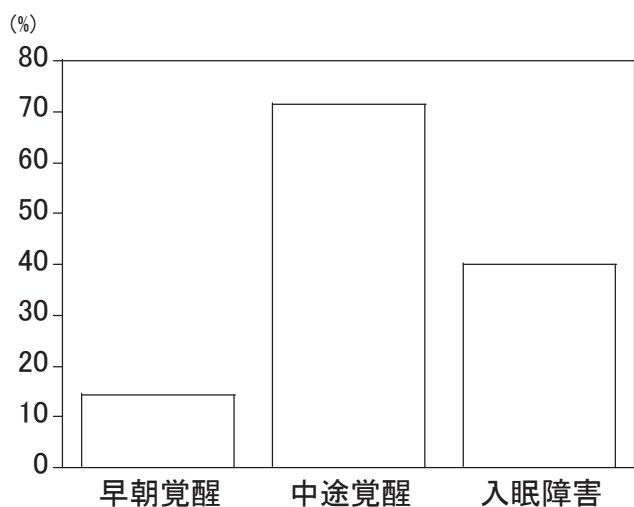
表 3-5-3 睡眠の満足度

睡眠の満足度	n	%
良い	203	85.3
悪い	35	14.7
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5-3-1 睡眠の満足度が悪い人の理由

図 3-5-3-1 睡眠の満足度が悪い人の理由(複数回答)



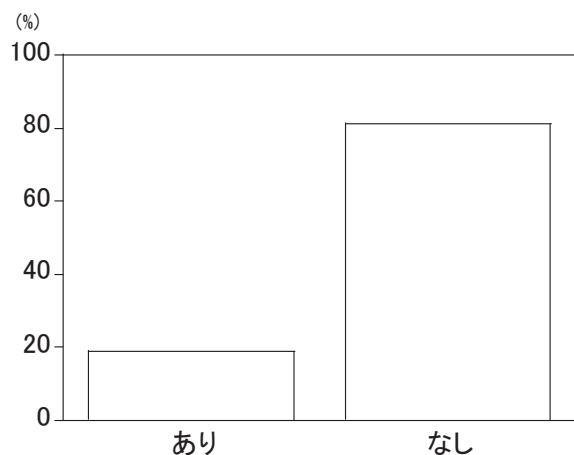
睡眠が悪い人の理由では中途覚醒が 71%と多かった。

表 3-5-3-1 睡眠の満足度が悪い人の理由(複数回答)

睡眠悪い人の理由	n	%
早朝覚醒	5	14.3
中途覚醒	25	71.4
入眠障害	14	40.0

3-5-4 眠剤の服用

図 3-5-4 眠剤の服用



眠剤服用者は 19%であった。

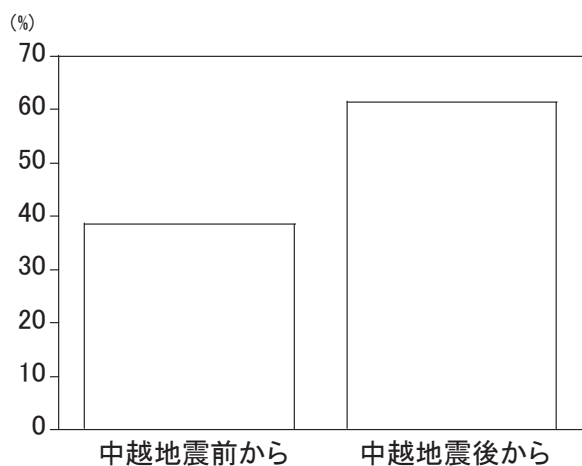
表 3-5-4 眠剤の服用

眠剤の服用	n	%
あり	45	18.9
なし	193	81.1
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5-4-1 眠剤の服用時期(服用ありの場合)

図 3-5-4-1 眠剤の服用時期(服用ありの場合)



眠剤服用時期は地震後が 61%と多かった。

表 3-5-4-1 眠剤の服用時期(服用ありの場合)

服用時期(眠剤の服用ありの場合)	n	%
中越地震前から	17	38.6
中越地震後から	27	61.4
合計	44	100.0

欠損値 1

3-5-5 午睡の時間

図 3-5-5 午睡の時間

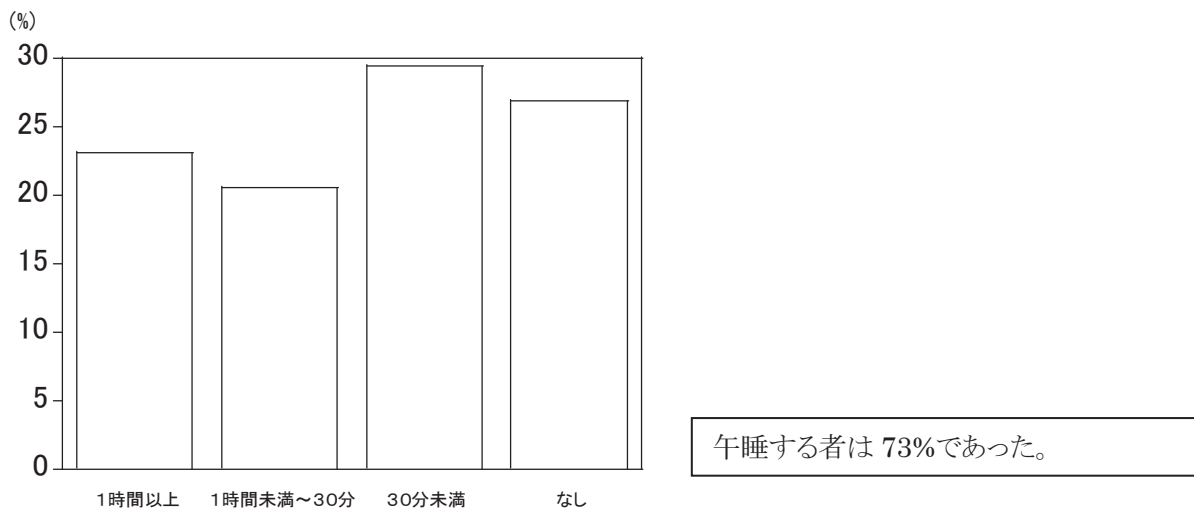


表 3-5-5 午睡の時間

午睡の時間	n	%
1時間以上	55	23.1
1時間未満～30分	49	20.6
30分未満	70	29.4
なし	64	26.9
合計	238	100.0

欠損値 0

3-5-5-1 午睡の開始時間(午睡する人)

図 3-5-5-1 午睡の開始時間(午睡する人)

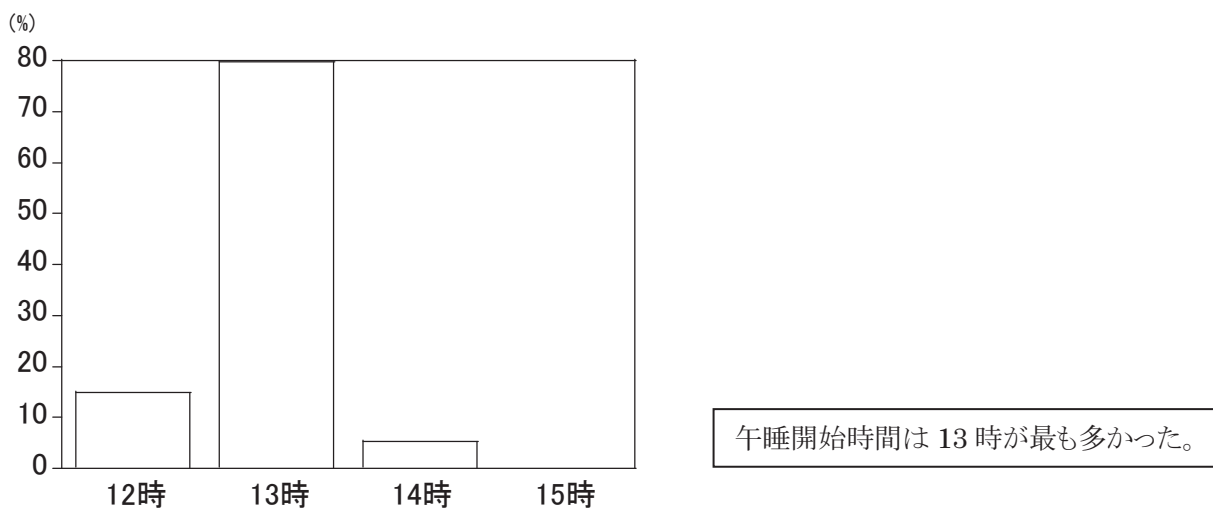


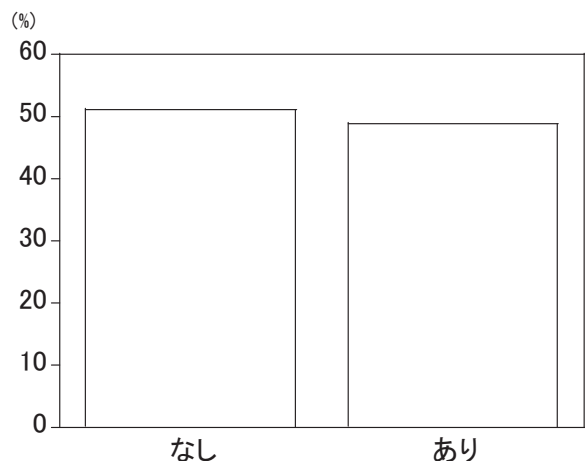
表 3-5-5-1 午睡の開始時間(午睡する人)

午睡の開始時間	n	%
12時	25	14.9
13時	134	79.8
14時	9	5.4
15時	0	0.0
合計	168	100.0

欠損値 6

3-6 心配な事、困っている事

図 3-6 心配な事、困っている事があるか



心配事のある人は 49%と約半数であった。

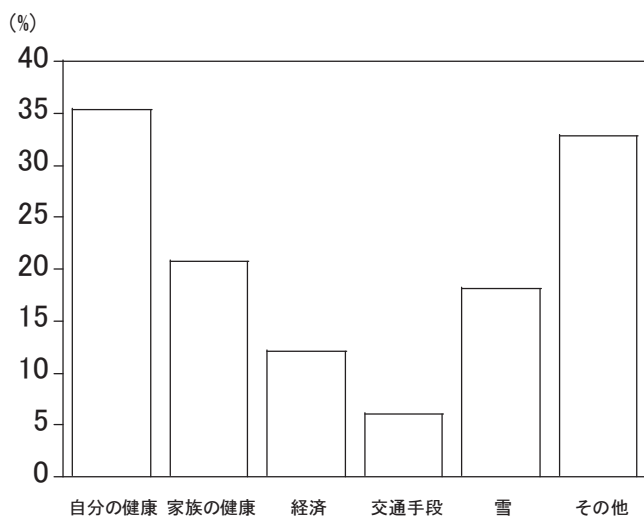
表 3-6 心配な事、困っている事があるか

心配な事、困っている事	n	%
なし	121	51.1
あり	116	48.9
合計	237	100.0

欠損値 1

3-6-1 心配な事の内容(心配事ありの場合)

図 3-6-1 心配な事の内容(心配事ありの場合)(複数回答)



心配事は、自分の健康が最も多く、次いで家族の健康、雪などであった。

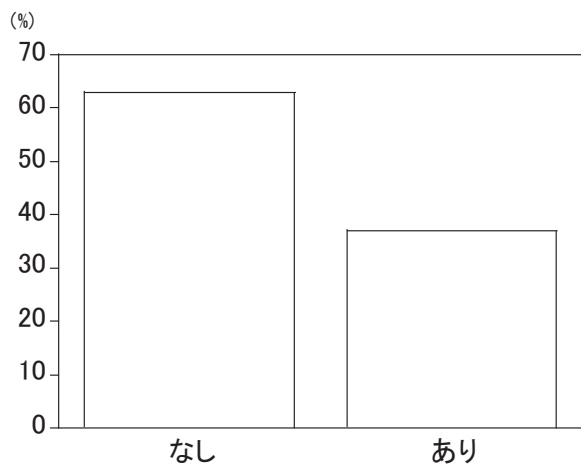
表 3-6-1 心配な事の内容(心配事ありの場合)(複数回答)

心配な事の内容(心配事ありの場合)	n	%
自分の健康	41	35.3
家族の健康	24	20.7
経済	14	12.1
交通手段	7	6.0
雪	21	18.1
その他	38	32.8

3-7 職業

3-7-1 現在の職業

図 3-7-1 現在の職業



現在職業がある人は 37%であった。

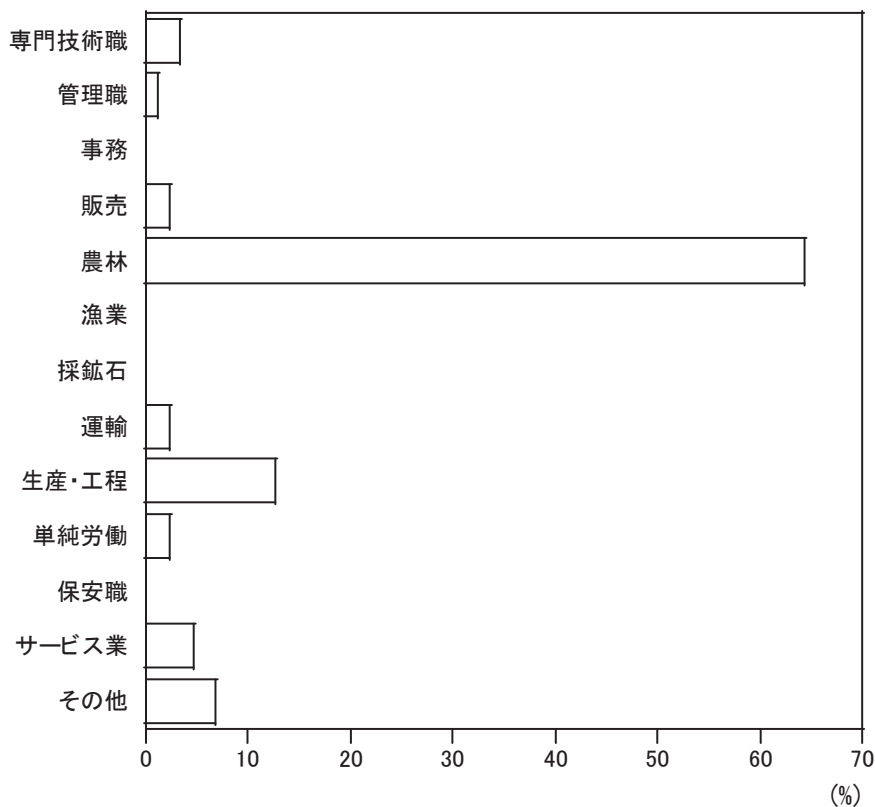
表 3-7-1 現在の職業

現在の職業	n	%
なし	150	63.0
あり	88	37.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-7-1-1 現在の職業の種類(職業のある人)

図 3-7-1-1 現在の職業の種類(職業のある人)



農林業が多かった。

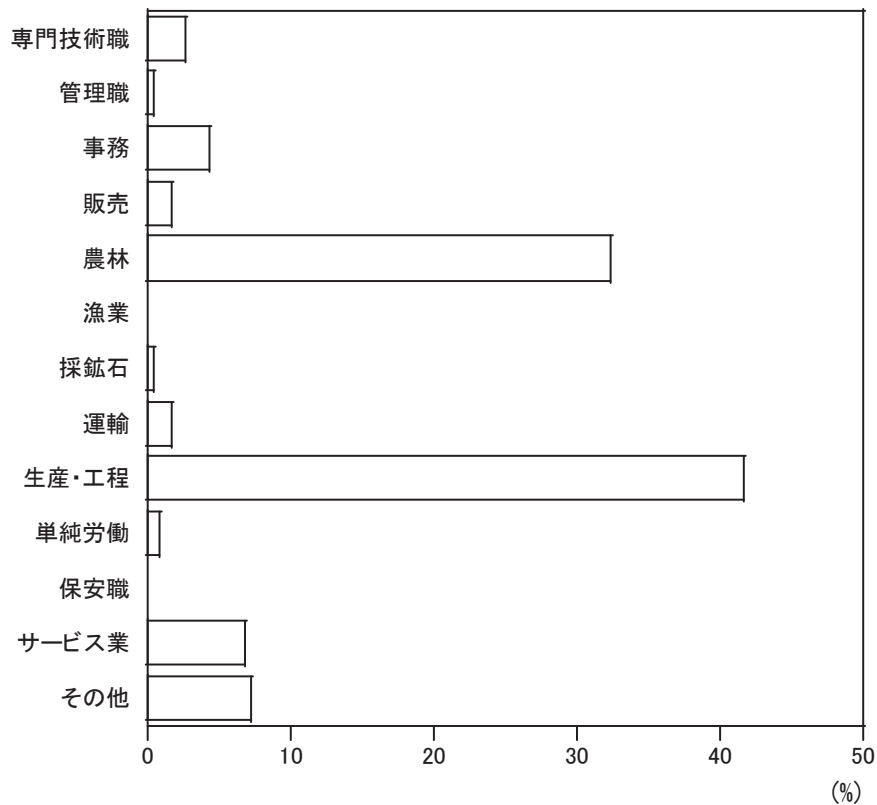
表 3-7-1-1 現在の職業の種類(職業のある人)

現在の職業の種類(職業のある人)	n	%
専門技術職	3	3.4
管理職	1	1.1
事務	0	0.0
販売	2	2.3
農林	56	64.4
漁業	0	0.0
採鉱石	0	0.0
運輸	2	2.3
生産・工程	11	12.6
単純労働	2	2.3
保安職	0	0.0
サービス業	4	4.6
その他	6	6.9
合計	87	100.0

欠損値 1

3-7-2 1番勤務年数の長い職業

図 3-7-2 1番勤務年数の長い職業



生産・工程が多かった。

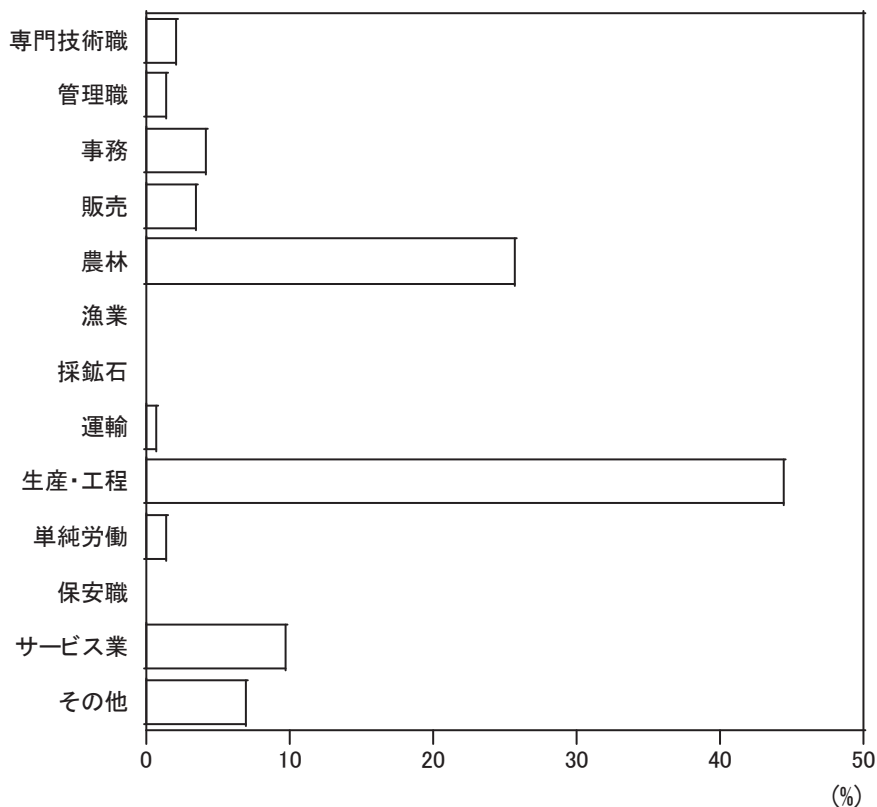
表 3-7-2 1番勤務年数の長い職業

1番勤務年数の長い職業	n	%
専門技術職	6	2.6
管理職	1	0.4
事務	10	4.3
販売	4	1.7
農林	76	32.3
漁業	0	0.0
採鉱石	1	0.4
運輸	4	1.7
生産・工程	98	41.7
単純労働	2	0.9
保安職	0	0.0
サービス業	16	6.8
その他	17	7.2
合計	235	100.0

欠損値 3

3-7-3 最後の職業(現在無職の場合のみ)

図 3-7-3 最後の職業(現在無職の場合のみ)



生産・工程が最も多かった。

表 3-7-3 最後の職業(現在無職の場合のみ)

最後の職業(現在無職の場合のみ)	n	%
専門技術職	3	2.1
管理職	2	1.4
事務	6	4.2
販売	5	3.5
農林	37	25.7
漁業	0	0.0
採鉱石	0	0.0
運輸	1	0.7
生産・工程	64	44.4
単純労働	2	1.4
保安職	0	0.0
サービス業	14	9.7
その他	10	6.9
合計	144	100.0

欠損値 6

3-8 過去3年間のイベント

図 3-8 過去3年間のイベントの有無

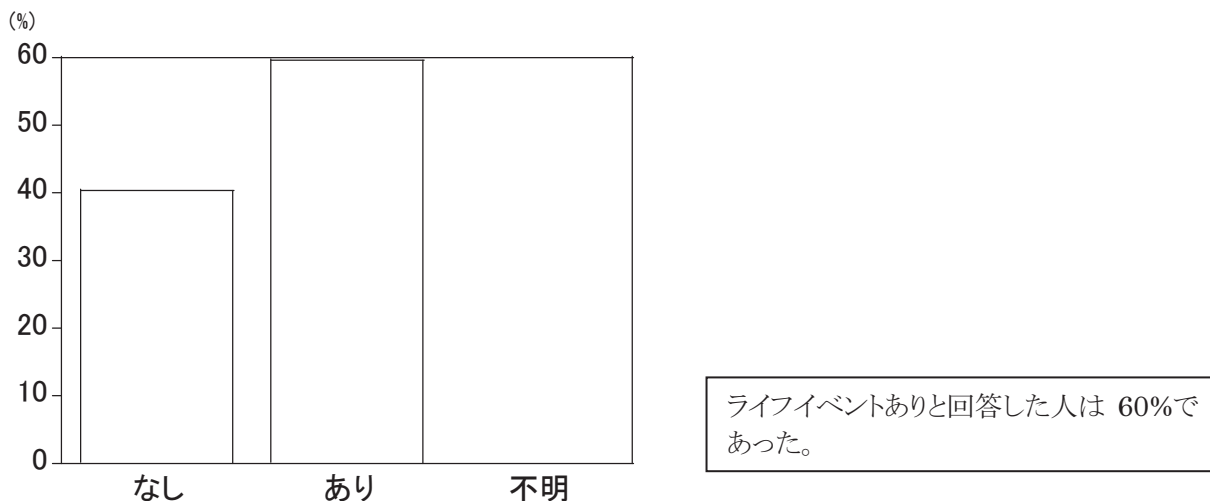


表 3-8 過去3年間のイベントの有無

過去3年間のイベント	n	%
なし	96	40.3
あり	142	59.7
不明	0	0.0
合計	238	100.0

欠損値 0

3-8-1 イベントの種類(イベントありの場合)

図 3-8-1 イベントの種類(イベントありの場合)(複数回答)

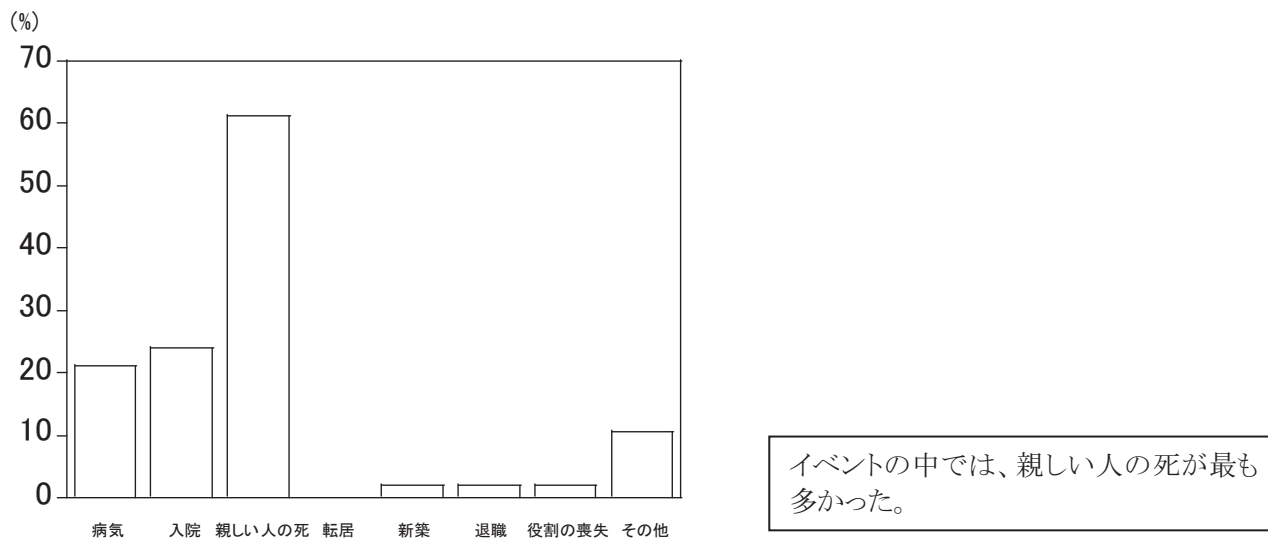


表 3-8-1 イベントの種類(イベントありの場合)(複数回答)

イベントの種類	n	%
病気	30	21.1
入院	34	23.9
親しい人の死	87	61.3
転居	0	0.0
新築	3	2.1
退職	3	2.1
役割の喪失(家庭内・町内会・老人会など)	3	2.1
その他	15	10.6

3-9 過去3年間の特異な体験

図 3-9 過去3年間の特異な体験の有無

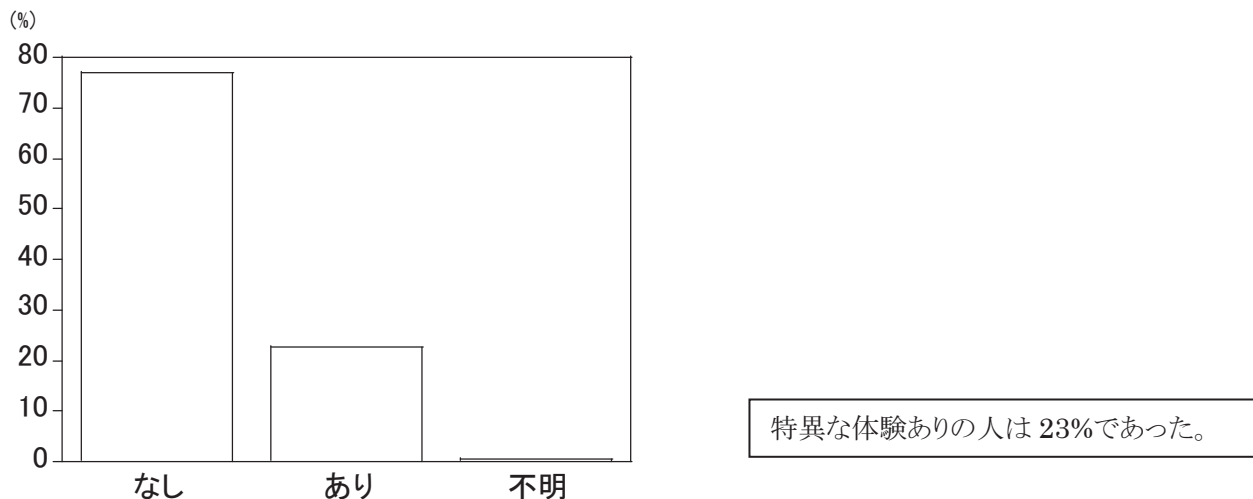


表 3-9 過去3年間の特異な体験の有無

特異な体験	n	%
なし	183	76.9
あり	54	22.7
不明	1	0.4
合計	238	100.0

欠損値 0

3-9-1 自分の特異な体験の種類(特異な体験ありの場合)

図 3-9-1 自分の特異な体験の種類(特異な体験ありの場合)(複数回答)

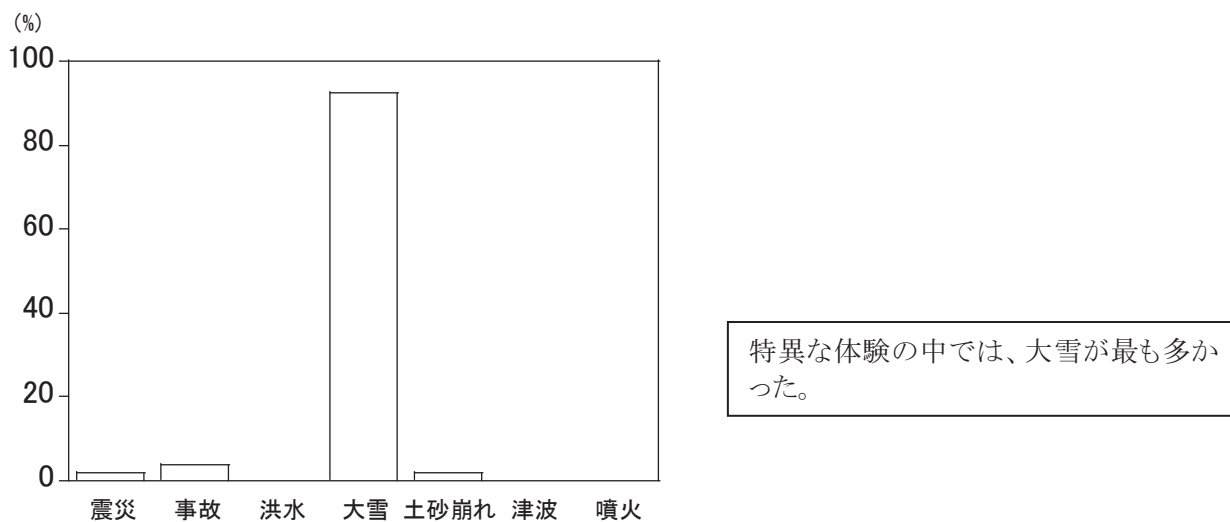


表 3-9-1 自分の特異な体験の種類(特異な体験ありの場合)(複数回答)

自分の体験	n	%
震災	1	1.9
事故	2	3.7
洪水	0	0.0
大雪	50	92.6
土砂崩れ	1	1.9
津波	0	0.0
噴火	0	0.0

3-9-2 特異な体験の種類(現場を目撃)(特異な体験ありの場合)

図 3-9-2 特異な体験の種類(現場を目撃)(特異な体験ありの場合)(複数回答)

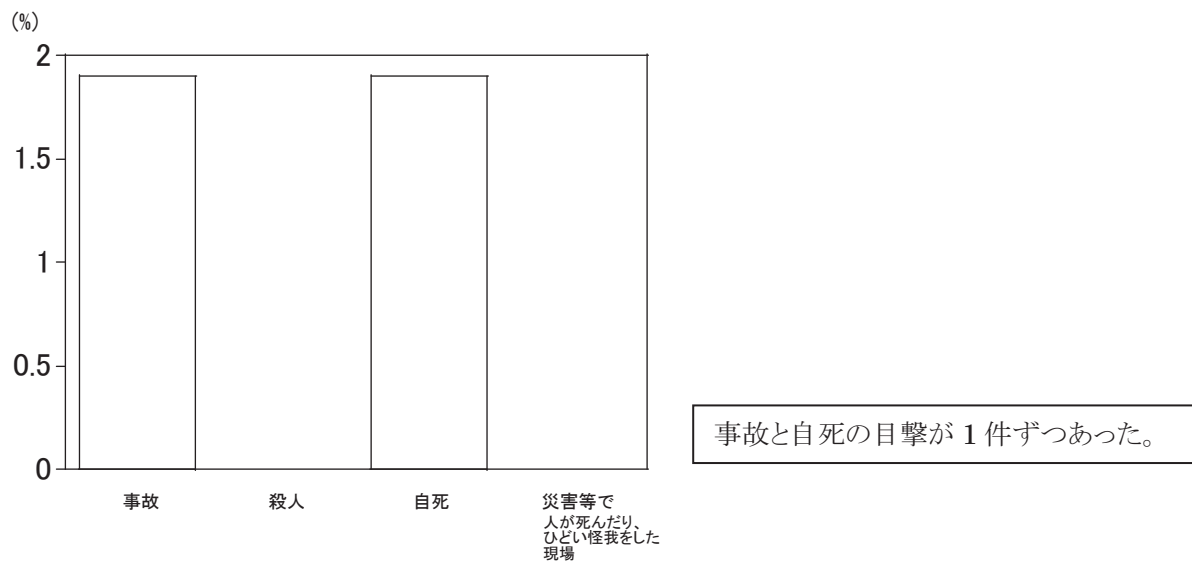
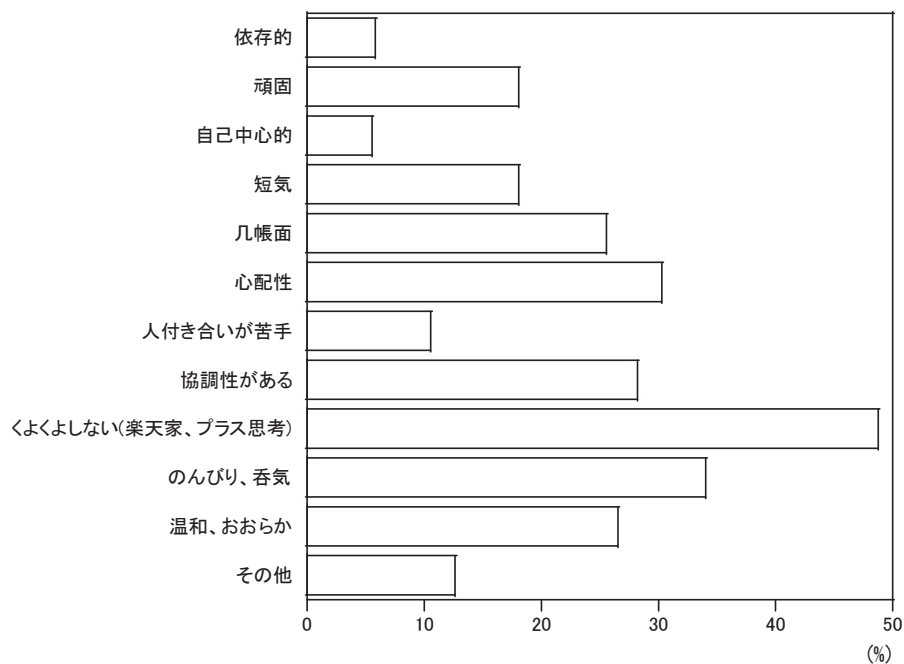


表 3-9-2 特異な体験の種類(現場を目撃)(特異な体験ありの場合)(複数回答)

現場を目撃	n	%
事故	1	1.9
殺人	0	0.0
自死	1	1.9
災害等で人が死んだり、ひどい怪我をした現場	0	0.0

3-10 性格

図 3-10 性格(複数回答)



くよくよしない性格が 49%と最も多かった。

表 3-10 性格(複数回答)

性格	n	%
依存的	14	5.9
頑固	43	18.1
自己中心的	13	5.5
短気	43	18.1
几帳面	61	25.6
心配性	72	30.3
人付き合いが苦手	25	10.5
協調性がある	67	28.2
くよくよしない(楽道家、プラス思考)	116	48.7
のんびり、呑気	81	34.0
温和、おおらか	63	26.5
その他	30	12.6

4 中越地震

4-1 中越地震の体験

図 4-1 中越地震の体験

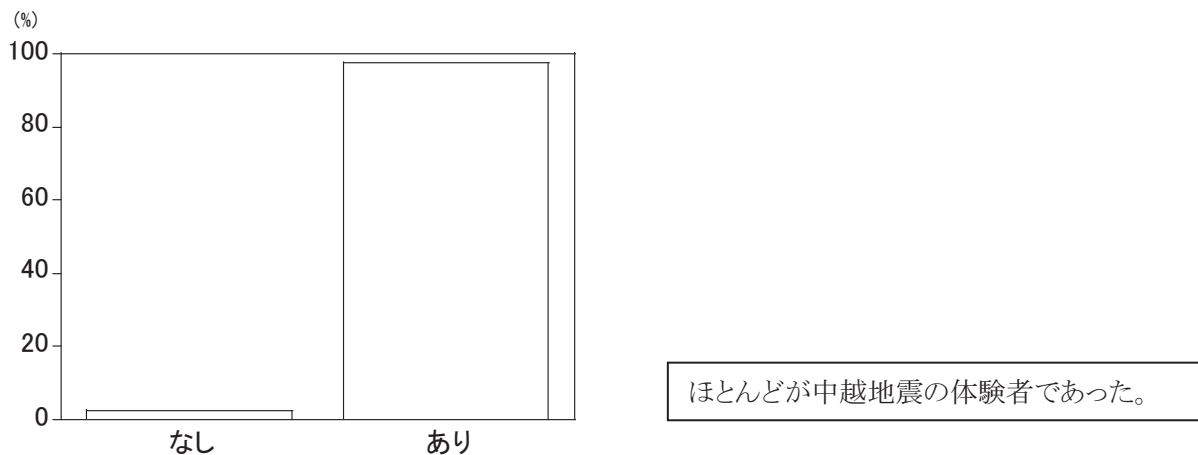


表 4-1 中越地震の体験

中越大震災の体験	n	%
なし	6	2.5
あり	232	97.5
合計	238	100.0

欠損値 0

4-2 家屋被害

図 4-2 家屋被害(認定)

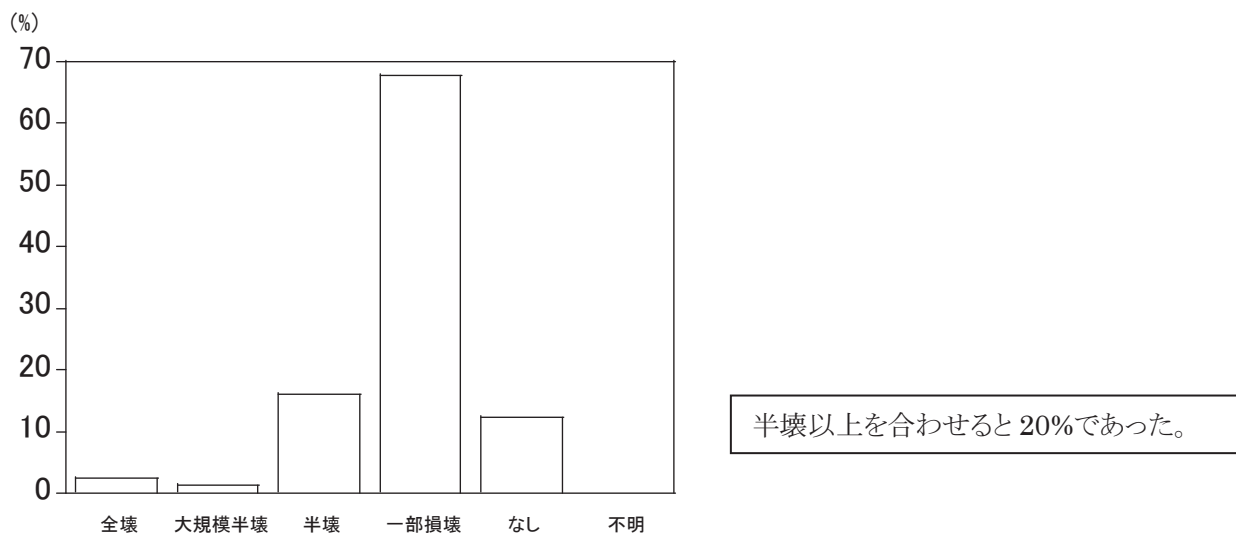


表 4-2 家屋被害(認定)

家屋被害	n	%
全壊	6	2.5
大規模半壊	3	1.3
半壊	38	16.1
一部損壊	160	67.8
なし	29	12.3
不明	0	0.0
合計	236	100.0

欠損値 2

4-3 自宅以外の市内の避難生活

図 4-3 自宅以外の市内の避難生活

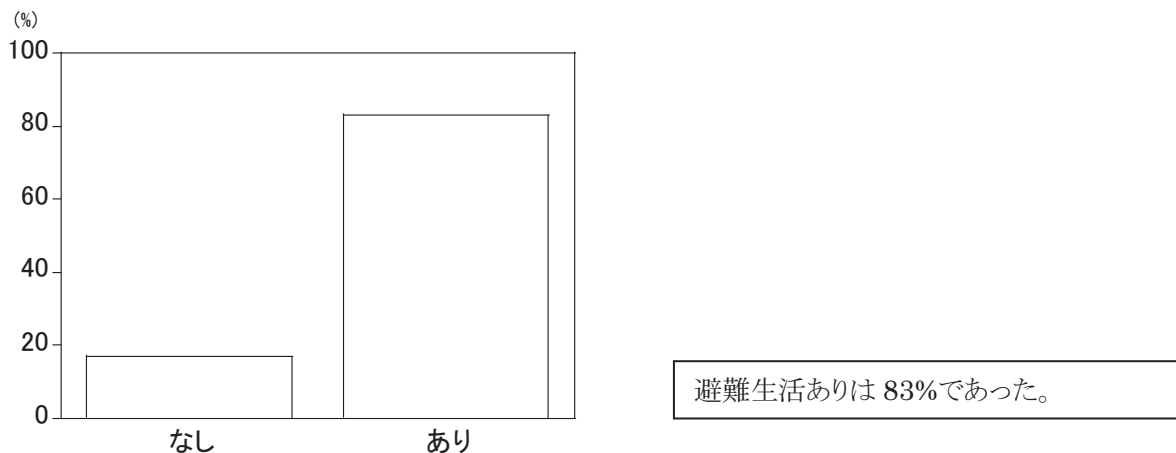


表 4-3 自宅以外の市内の避難生活

自宅以外の市内の避難生活	n	%
なし	40	16.9
あり	196	83.1
合計	236	100.0

欠損値 2

4-3-1 避難生活期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)

図 4-3-1 避難生活期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)

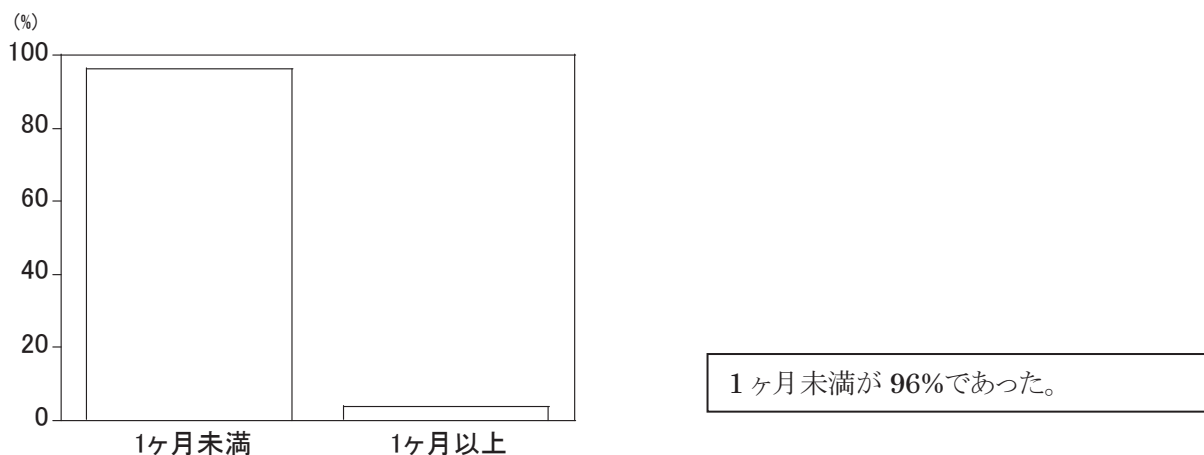


表 4-3-1 避難生活期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)

避難生活期間	n	%
1ヶ月未満	182	96.3
1ヶ月以上	8	3.7
合計	190	100.0

欠損値 6

4-4 市外への避難生活

図 4-4 市外への避難生活

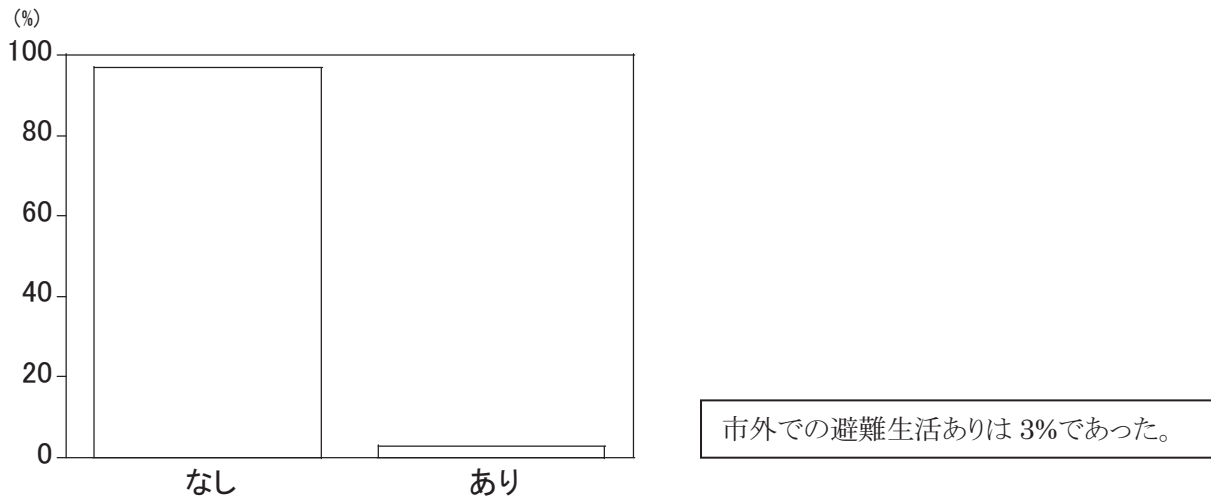


表 4-4 市外への避難生活

市外への避難	n	%
なし	227	97.0
あり	7	3.0
合計	234	100.0

欠損値 4

4-4-1 避難生活期間(市外への避難ありの場合)

図 4-4-1 避難生活期間(市外への避難ありの場合)

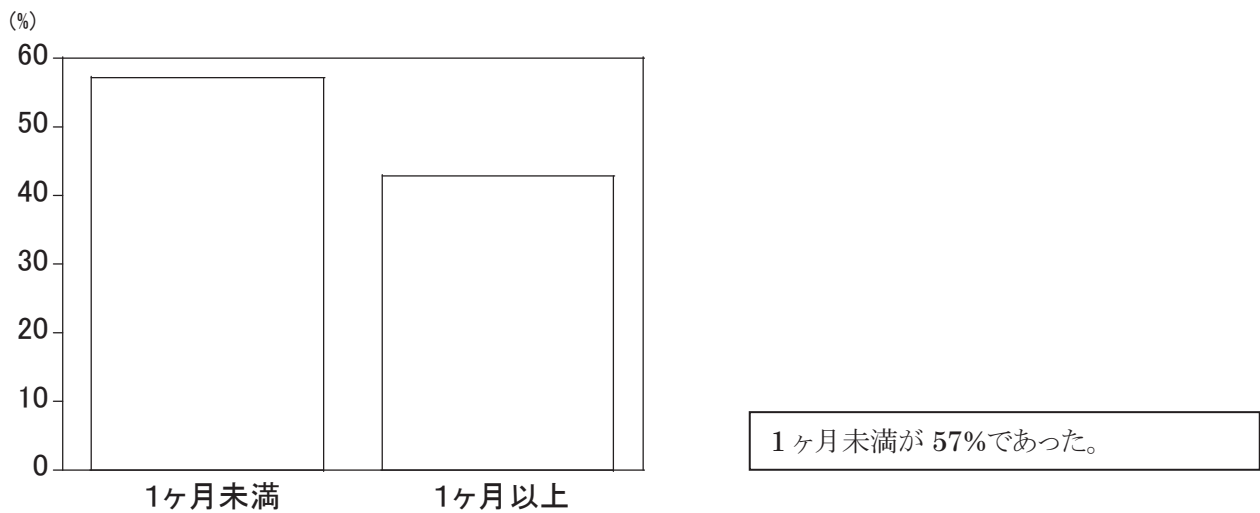


表 4-4-1 避難生活期間(市外への避難ありの場合)

避難生活期間	n	%
1ヶ月未満	4	57.1
1ヶ月以上	3	42.9
合計	7	100.0

欠損値 0

4-5 仮設住宅入居

図 4-5 仮設住宅入居

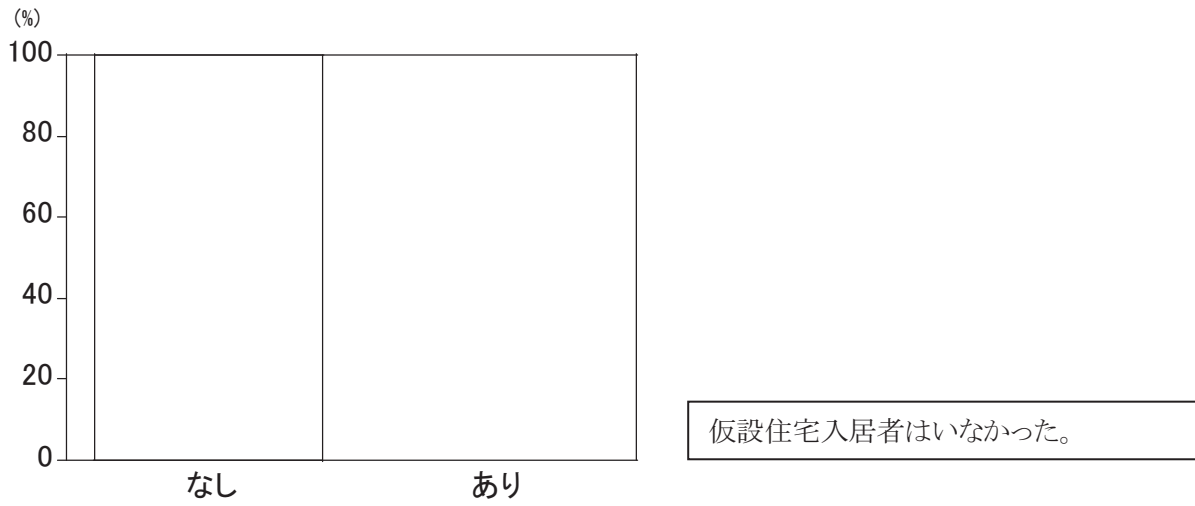


表 4-5 仮設住宅入居

仮設住宅入居	n	%
なし	234	100.0
あり	0	0.0
合計	234	100.0

欠損値 4

4-6 家屋改修状況

図 4-6 家屋改修状況

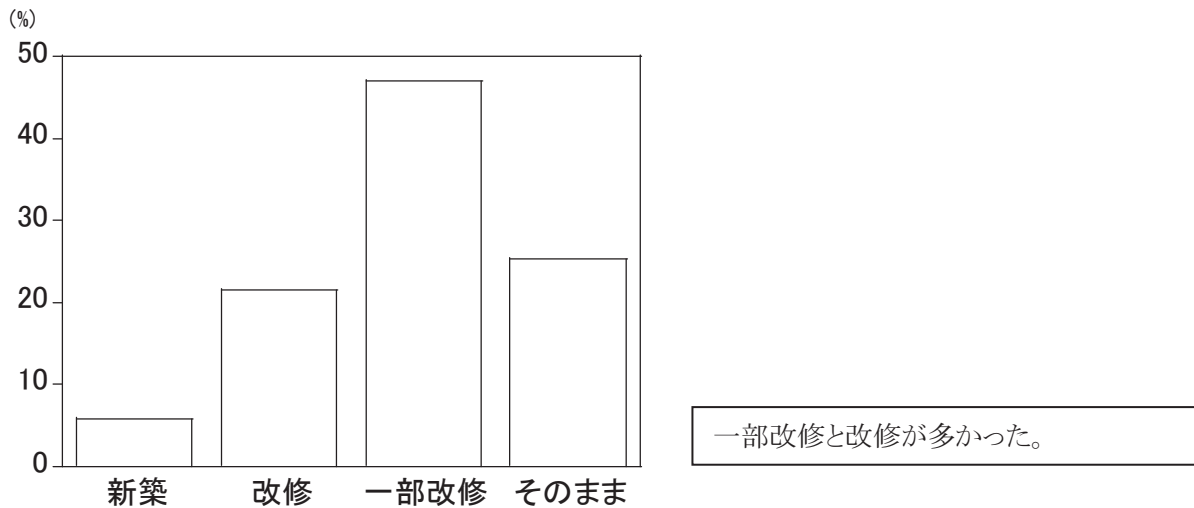


表 4-6 家屋改修状況

家屋改修状況	n	%
新築	14	5.9
改修	51	21.6
一部改修	111	47.0
そのまま	60	25.4
合計	236	100.0

欠損値 2

4-7 現在の住まい

図 4-7 現在の住まい

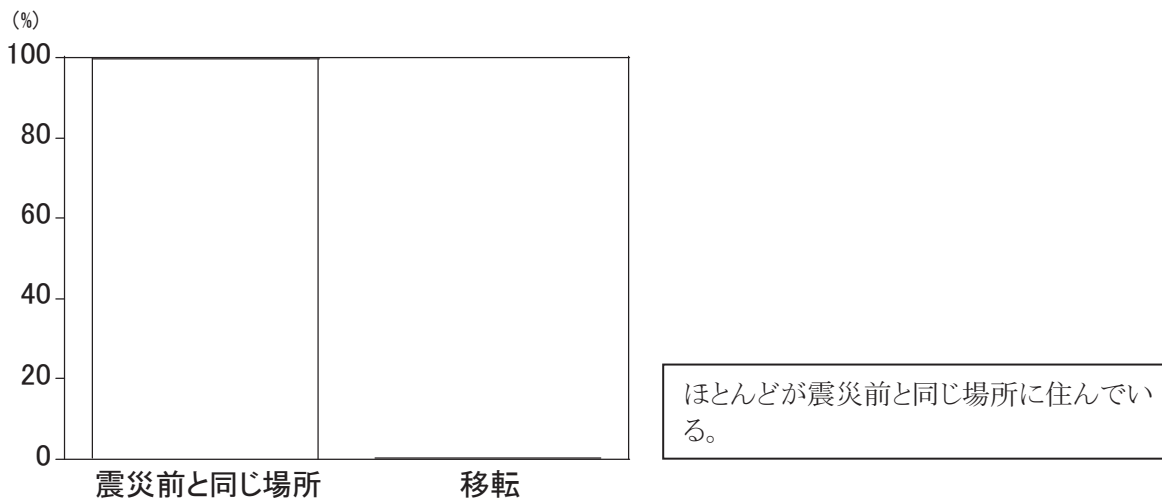


表 4-7 現在の住まい

現在の住まい	n	%
震災前と同じ場所	233	99.6
移転	1	0.4
合計	234	100.0

欠損値 4

4-8 家族構成の変化

図 4-8 家族構成の変化

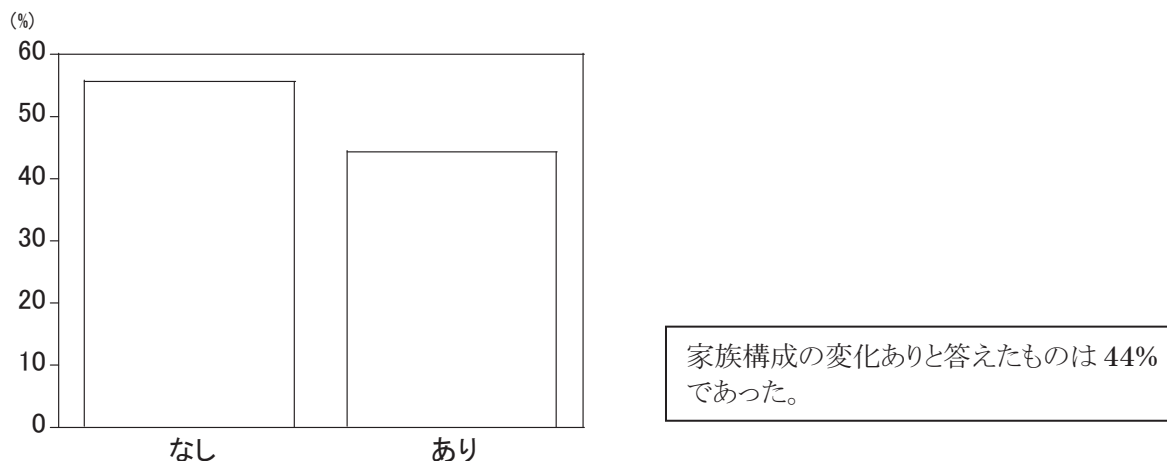


表 4-8 家族構成の変化

家族構成の変化	n	%
なし	132	55.7
あり	105	44.3
合計	237	100.0

欠損値 1

4-9 中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続しているかどうか

図 4-9 中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続しているかどうか

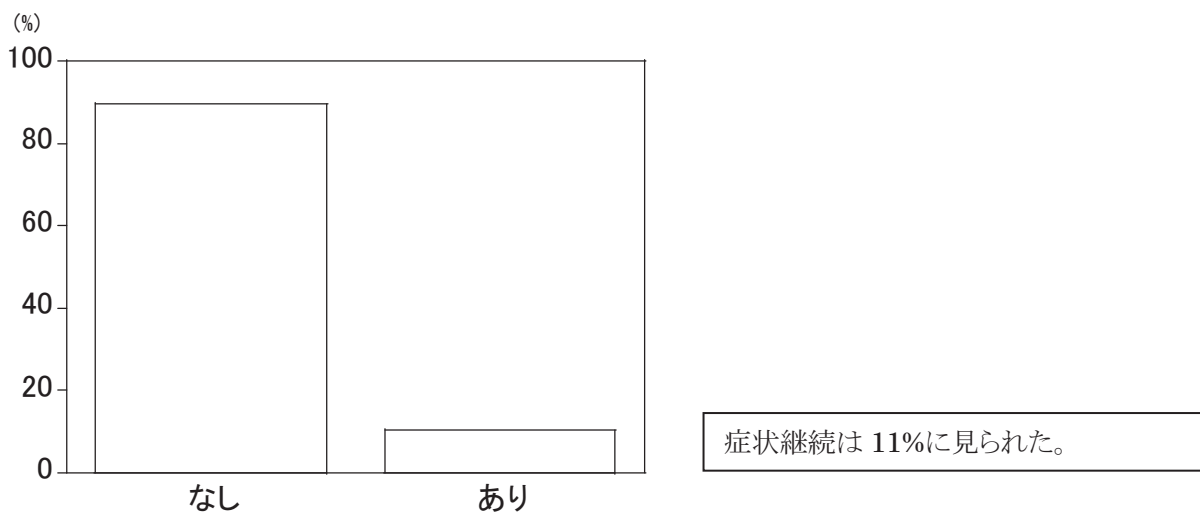


表 4-9 中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続しているかどうか

中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している	n	%
なし	212	89.5
あり	25	10.5
合計	237	100.0

欠損値 1

4-9-1 症状(心身の症状が継続している場合)

図 4-9-1 症状(心身の症状が継続している場合)(複数回答)

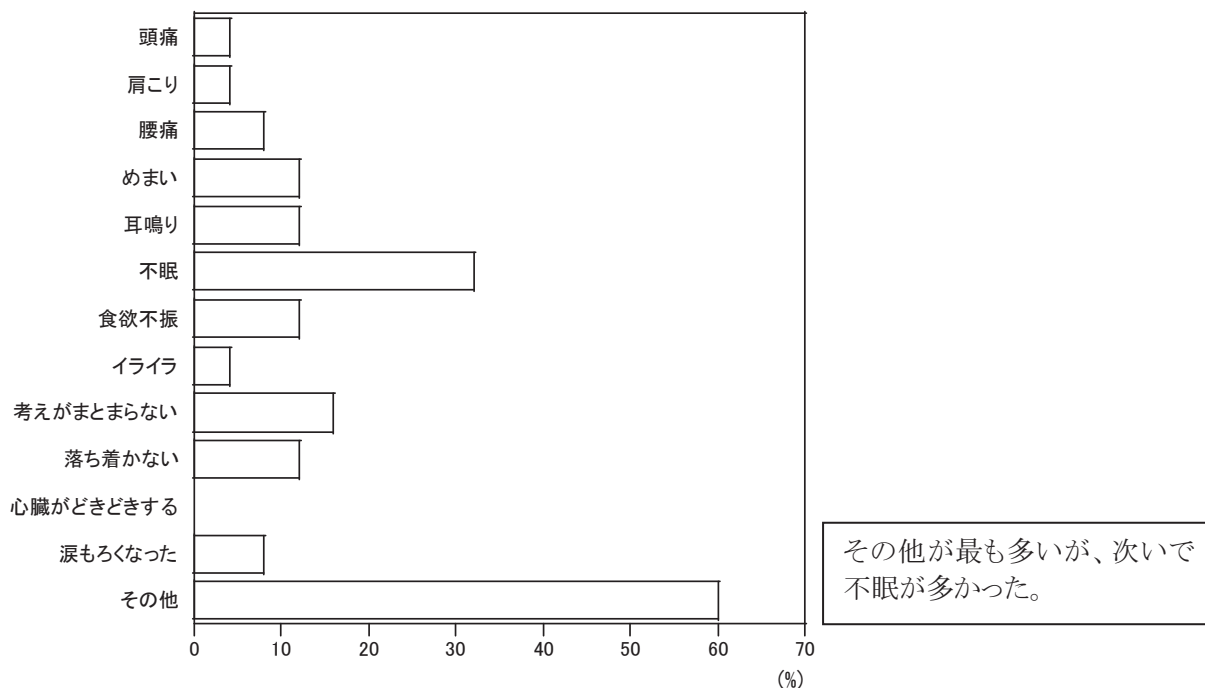


表 4-9-1 症状(心身の症状が継続している場合)(複数回答)

症状(心身の症状が継続している場合)	n	%
頭痛	1	4.0
肩こり	1	4.0
腰痛	2	8.0
めまい	3	12.0
耳鳴り	3	12.0
不眠	8	32.0
食欲不振	3	12.0
イライラ	1	4.0
考えがまとまらない	4	16.0
落ち着かない	3	12.0
心臓がドキドキする	0	0.0
涙もろくなった	2	8.0
その他	15	60.0

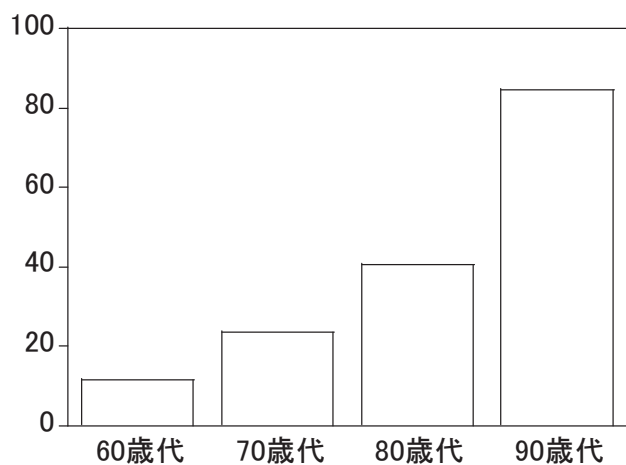
5 クロス集計：各要因と認知症傾向（HDS-R≤25点）との関連を見る

5-1 基本属性等

5-1-1 年齢

図 5-1-1 年齢と認知症傾向（HDS-R≤25点）

認知症傾向
有所見率(%)



高齢になるほど有所見者が多い(統計的に有意)。

表 5-1-1 年齢と認知症傾向（HDS-R≤25点）

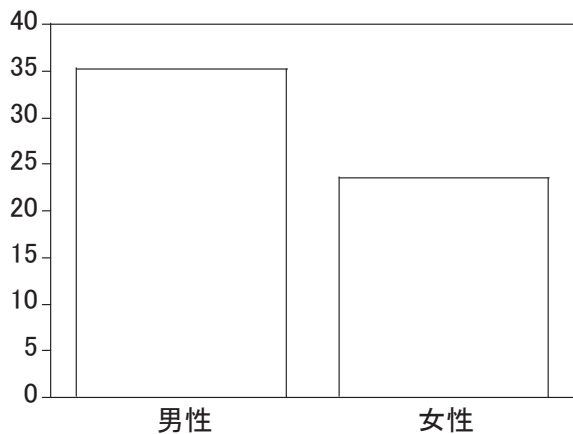
	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
HDS-R≥26	45	87	35	2
HDS-R≤25	6	27	24	11
有所見率(%)	11.8	23.7	40.7	84.6

P= <0.0001

5-1-2 性別

図 5-1-2 性別と認知症傾向（HDS-R≤25点）

認知症傾向
有所見率(%)



男性に有所見者が多い(統計的に有意)。

表 5-1-2 性別と認知症傾向（HDS-R≤25点）

	男性	女性
HDS-R≥26	68	101
HDS-R≤25	37	31

有所見率(%)

35.2

23.5

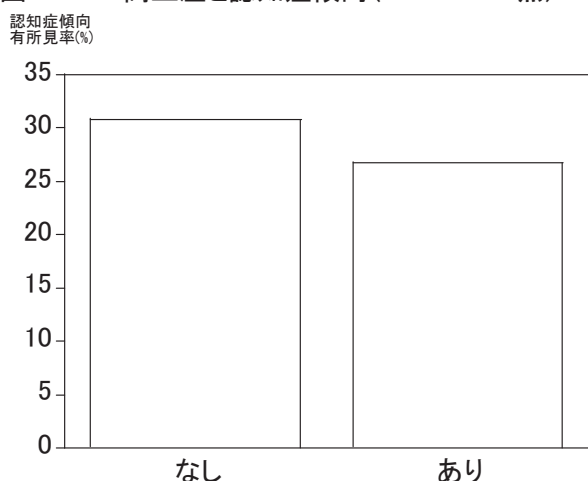
年齢調整 P= 0.0224

P= 0.0481

5-2 健康状況

5-2-1 高血圧

図 5-2-1 高血圧と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



高血圧を持たない者に有所見者が多い (統計的に有意)。

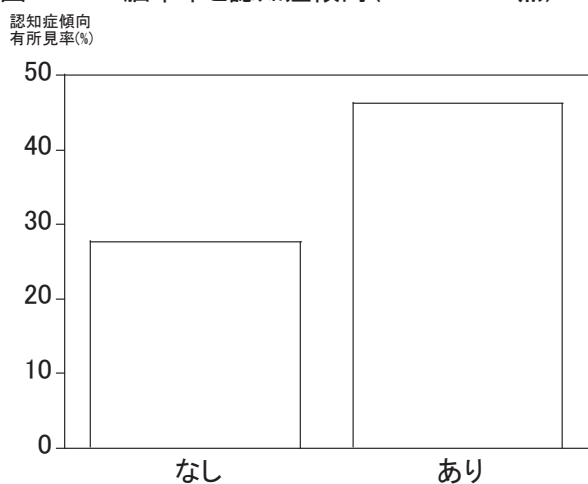
表 5-2-1 高血圧病歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	81	88
HDS-R \leq 25	36	32

有所見率(%) 30.8 26.7
 年齢調整 P= 0.0336 P= 0.4854

5-2-2 脳卒中

図 5-2-2 脳卒中と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



脳卒中の病歴を持つ者に有所見者が多い傾向がある(有意差はない)。

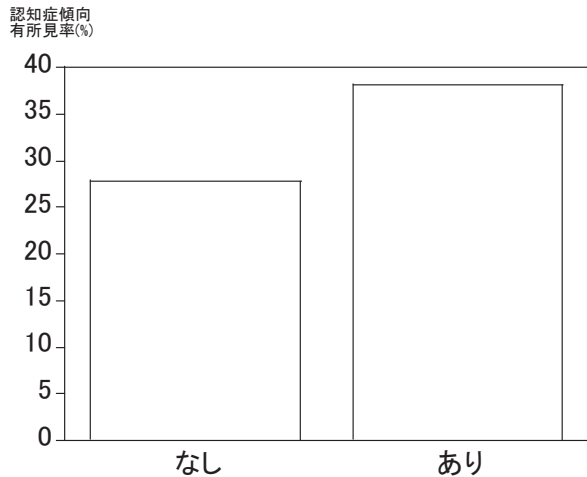
表 5-2-2 脳卒中病歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	162	7
HDS-R \leq 25	62	6

有所見率(%) 27.7 46.2
 年齢調整 P= 0.0791 P= 0.1615

5-2-3 心臓病

図 5-2-3 心臓病と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



心臓病の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、統計的に有意ではない。

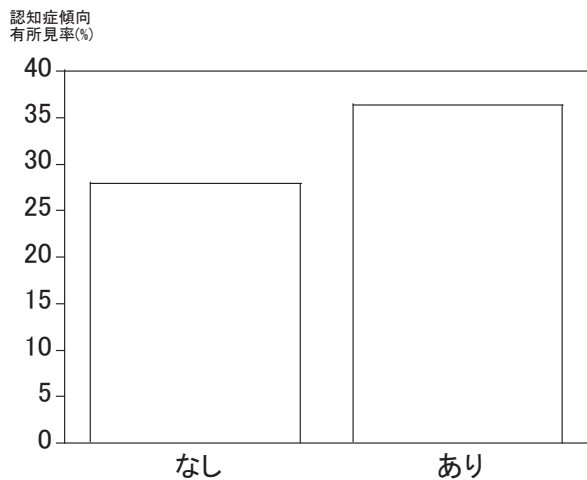
表 5-2-3 心臓病と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	156	13
HDS-R \leq 25	60	8

有所見率(%) 27.8 38.1
 年齢調整 P= 0.3793 P= 0.3216

5-2-4 糖尿病

図 5-2-4 糖尿病と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



糖尿病の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、統計的に有意ではない。

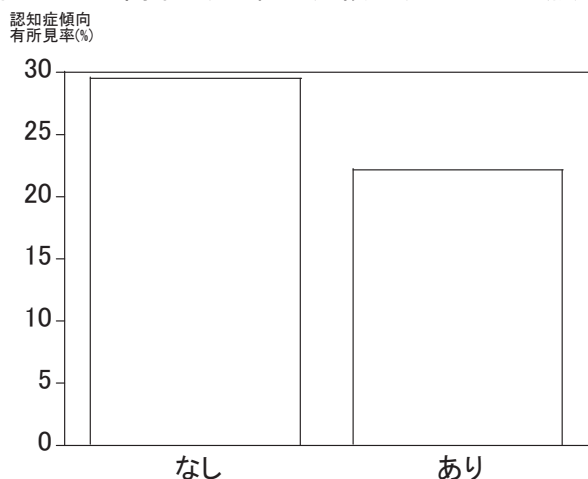
表 5-2-4 糖尿病と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	155	14
HDS-R \leq 25	60	8

有所見率(%) 27.9 36.4
 年齢調整 P= 0.2309 P= 0.4058

5-2-5 高脂血症

図 5-2-5 高脂血症と認知症傾向(HDS-R≤25 点)



高脂血症を持つ者に有所見者が少ないようであるが、統計的に有意ではない。

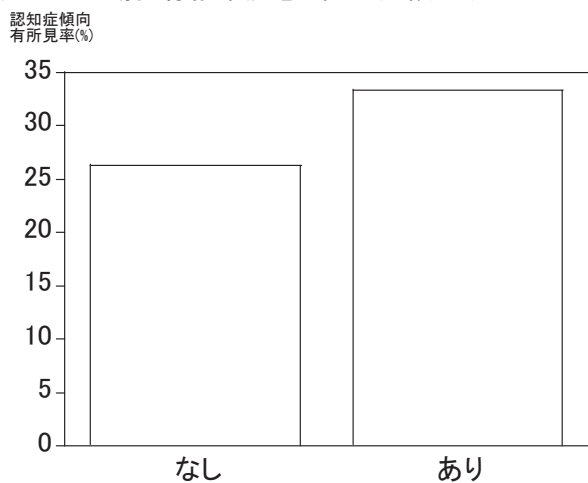
表 5-2-5 高脂血症と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	148	21
HDS-R≤25	62	6

有所見率(%) 29.5 22.2
 年齢調整 P= 0.6363 P= 0.4322

5-2-6 筋・骨格系疾患

図 5-2-6 筋・骨格系疾患と認知症傾向(HDS-R≤25 点)



筋・骨格系疾患の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、統計的に有意ではない。

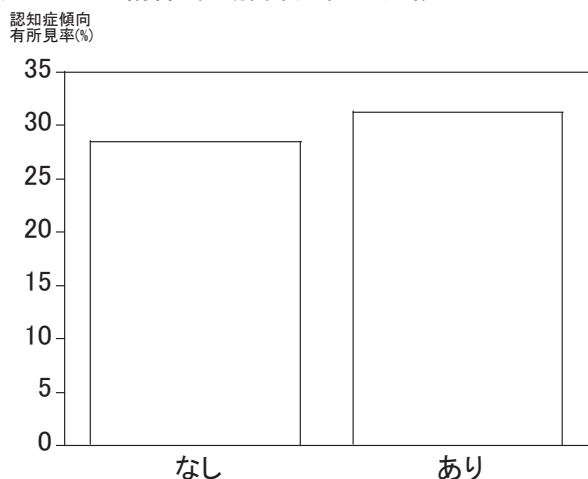
表 5-2-6 筋・骨格系疾患と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	115	54
HDS-R≤25	41	27

有所見率(%) 26.3 33.3
 年齢調整 P= 0.9015 P= 0.2559

5-2-7 精神・行動障害

図 5-2-7 精神・行動障害と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



精神・行動障害の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、統計的に有意ではない。

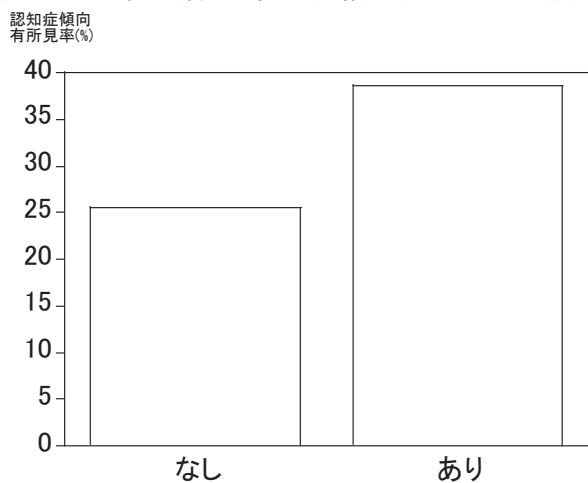
表 5-2-7 精神・行動障害と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	158	11
HDS-R \leq 25	63	5

有所見率(%) 28.5 31.3
 年齢調整 P= 0.6668 P= 0.8149

5-2-8 目の病気

図 5-2-8 目の病気と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



目の病気の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、年齢調整を行って検定すると統計的に有意ではない。

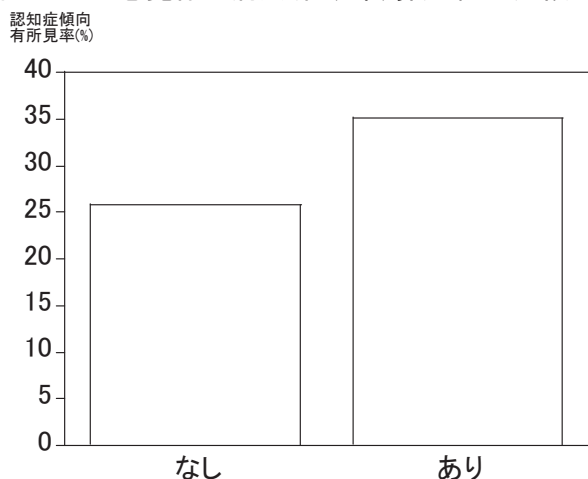
表 5-2-8 目の病気と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	134	35
HDS-R \leq 25	46	22

有所見率(%) 25.6 38.6
 年齢調整 P= 0.6958 P= 0.0597

5-2-9 感覚器の病気

図 5-2-9 感覚器の病気(目、耳、鼻)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)



感覚器の病気の病歴を持つ者に有所見者が多いようであるが、統計的に有意ではない。

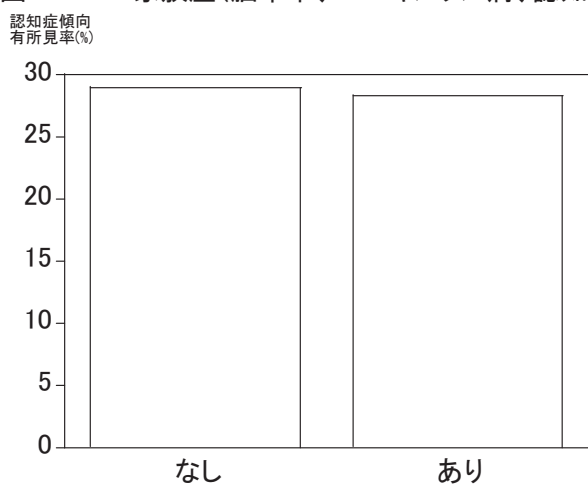
表 5-2-9 感覚器の病気(目、耳、鼻)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	121	48
HDS-R≤25	42	26

有所見率(%) 25.8 35.1
 年齢調整 P= 0.8939 P= 0.1409

5-2-10 家族歴

図 5-2-10 家族歴(脳卒中、パーキンソン病、認知症)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)



家族歴(脳卒中、パーキンソン病、認知症)と認知症傾向に関連は見られない。

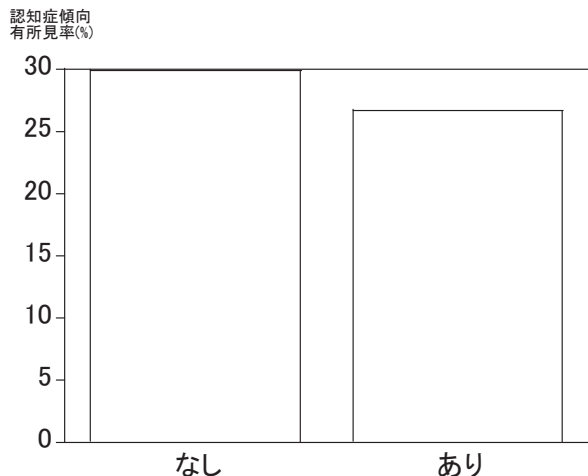
表 5-2-10 家族歴(脳卒中、パーキンソン病、認知症)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	88	81
HDS-R≤25	36	32

有所見率(%) 29.0 28.3
 年齢調整 P= 0.7758 P= 0.9035

5-2-11 脳卒中の家族歴

図 5-2-11 脳卒中の家族歴と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)



脳卒中の家族歴を持つ者に有所見者が少ないように見えるが、統計的に有意ではない。

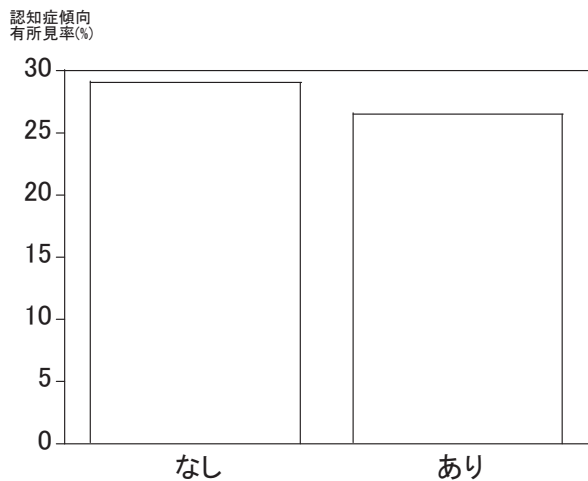
表 5-2-11 家族歴(脳卒中)と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	103	66
HDS-R \leq 25	44	24

有所見率(%) 29.9 26.7
 年齢調整 P= 0.3482 P= 0.5898

5-2-12 認知症の家族歴

図 5-2-12 認知症の家族歴と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)



認知症の家族歴と認知症傾向に関連は見られない。

表 5-2-12 認知症の家族歴と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	144	25
HDS-R \leq 25	59	9

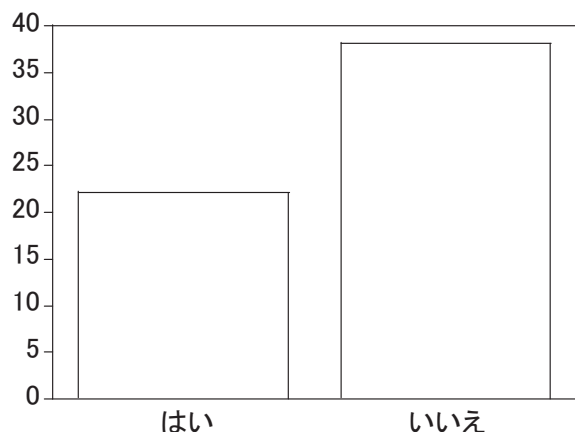
有所見率(%) 29.1 26.5
 年齢調整 P= 0.829 P= 0.7571

5-2-13 運動機能

5-2-13-1 階段を手すりや壁をつたわずに上る

図 5-2-13-1 「階段を手すりや壁をつたわずに上る」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



「階段を手すりや壁をつたわずに上る」
ことができない群に認知症傾向が多く見
られるが、年齢調整を行うと統計的に有
意ではない。

表 5-2-13-1 「階段を手すりや壁をつたわずに上る」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

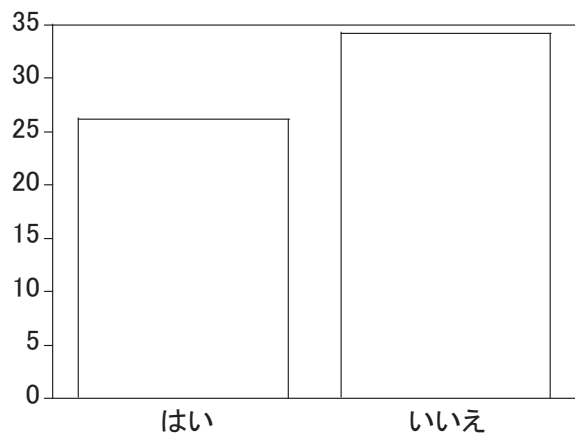
	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	109	60
HDS-R \leq 25	31	37

有所見率(%) 22.1 38.1
年齢調整 P= 0.9899 P= 0.0080

5-2-13-2 椅子に座った状態から立ち上がる

図 5-2-13-2 「椅子に座った状態から立ち上がる」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



「椅子に座った状態から立ち上がる」こと
ができない群に認知症傾向が多いように
見えるが、統計的に有意ではない。

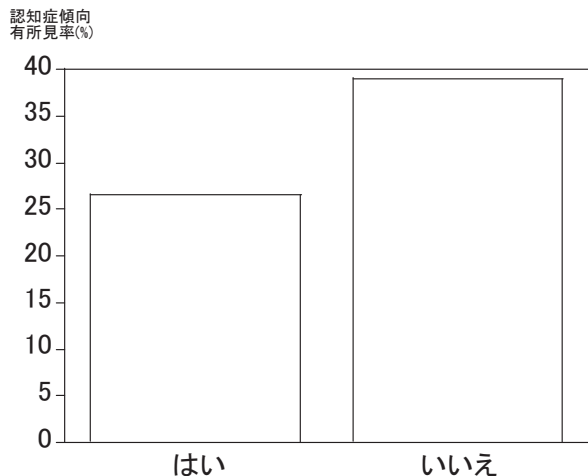
表 5-2-13-2 「椅子に座った状態から立ち上がる」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	121	48
HDS-R \leq 25	43	25

有所見率(%) 26.2 34.2
年齢調整 P= 0.3404 P= 0.2084

5-2-13-3 15分くらい続けて歩いている

図 5-2-13-3 「15分くらい続けて歩いている」と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)



15分歩行できない群に有所見者が多いように見えるが、統計的に有意ではない。

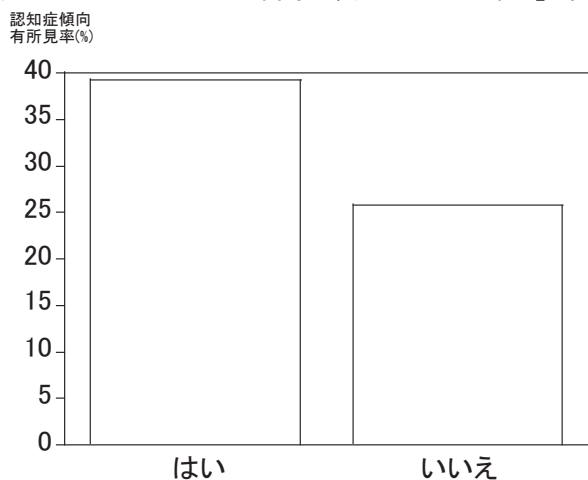
表 5-2-13-3 「15分くらい続けて歩いている」と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	144	25
HDS-R \leq 25	52	16

有所見率(%) 26.5 39.0
 年齢調整 P= 0.6251 P= 0.1105

5-2-13-4 この1年間に転んだことがある

図 5-2-13-4 「この1年間に転んだことがある」と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)



転倒した群で有所見者が多いように見えるが、年齢調整をするとその差は有意ではない。

表 5-2-13-4 「この1年間に転んだことがある」と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)

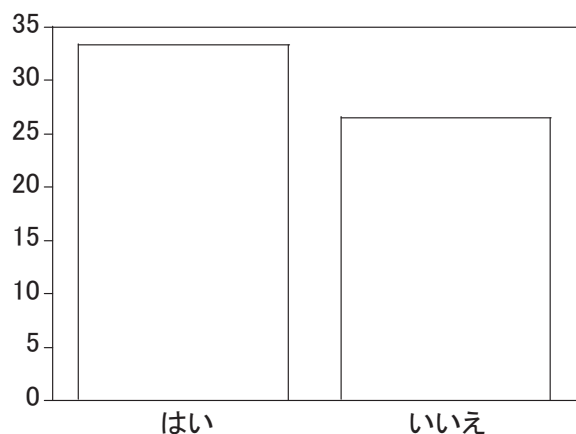
	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	31	138
HDS-R \leq 25	20	48

有所見率(%) 39.2 25.8
 年齢調整 P= 0.1294 P= 0.0628

5-2-13-5 転倒に対する不安が大きい

図 5-2-13-5 「転倒に対する不安が大きい」と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



「転倒に対する不安」があり群に有所見者が多いように見えるが、統計的に有意ではない。

表 5-2-13-5 「転倒に対する不安が大きい」と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	50	119
HDS-R \leq 25	25	43

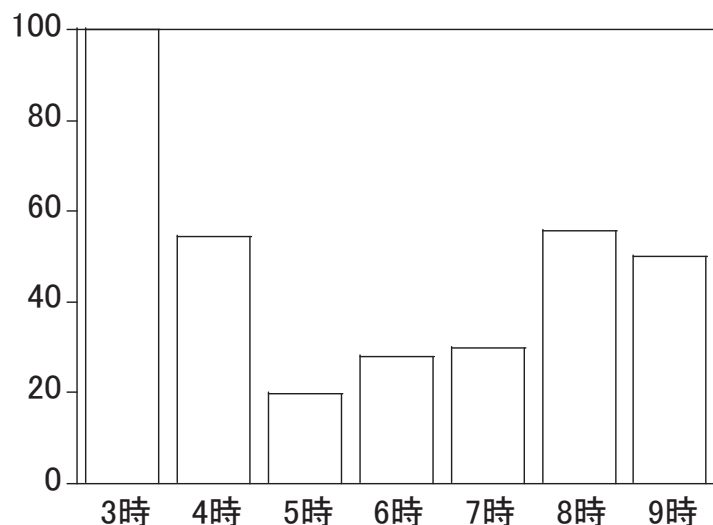
有所見率(%) 33.3 26.5
 年齢調整 P= 0.2829 P= 0.2834

5-3 生活状況

5-3-1 起床時間

図 5-3-1 起床時間と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



起床時間と有所見率に関連は見られない。

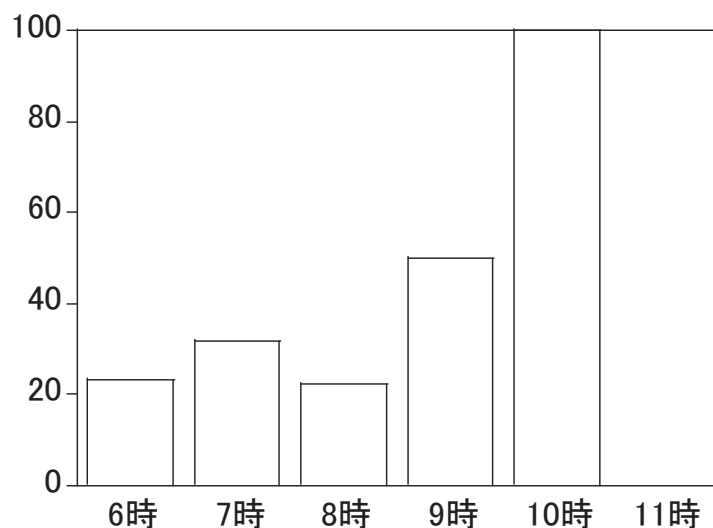
表 5-3-1 起床時間と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時
HDS-R \geq 26	0	5	53	85	21	4	1
HDS-R \leq 25	1	6	13	33	9	5	1
有所見率(%)	100.0	54.5	19.7	28.0	30.0	55.6	50.0
年齢調整 P=	0.1063		P= 0.4681				

5-3-2 朝食時間

図 5-3-2 朝食時間と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



朝食時間と認知症傾向に関連は見られない。

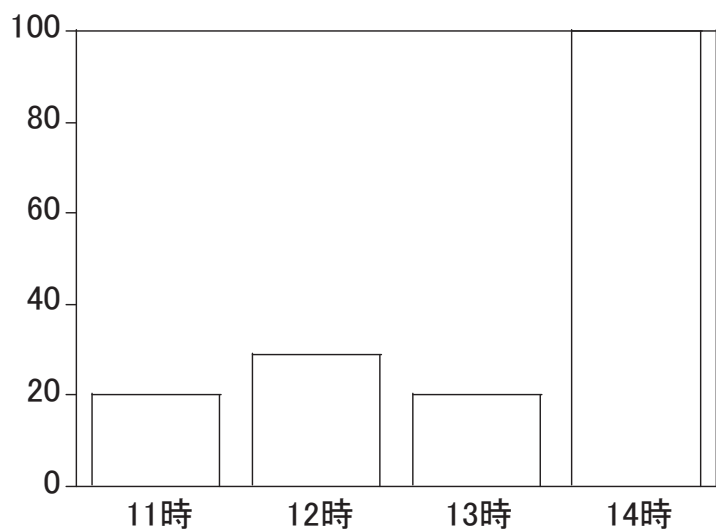
表 5-3-2 朝食時間と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	6時	7時	8時	9時	10時	11時
HDS-R \geq 26	33	90	35	5	0	2
HDS-R \leq 25	10	42	10	5	1	0
有所見率(%)	23.3	31.8	22.2	50.0	100.0	0.0
年齢調整 P=	0.7349		P= 0.5638			

5-3-3 昼食時間

図 5-3-3 昼食時間と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



昼食時間と認知症傾向に
関連は見られない。

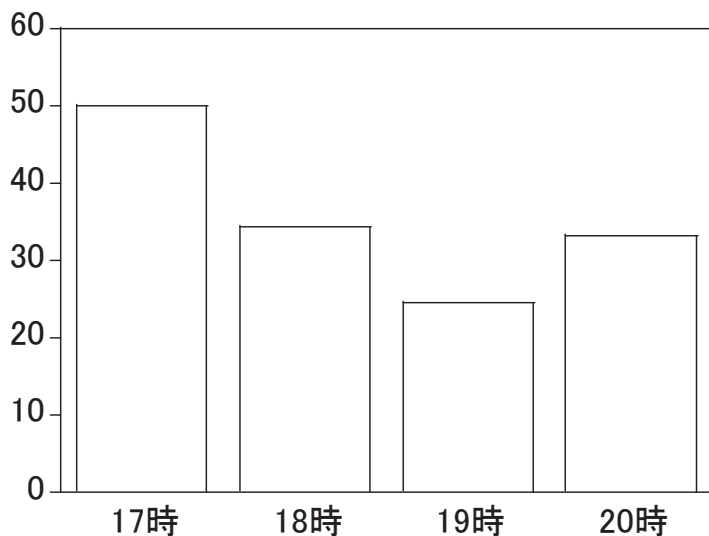
表 5-3-3 昼食時間と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	11 時	12 時	13 時	14 時
HDS-R≥26	4	153	12	0
HDS-R≤25	1	62	3	2
有所見率(%)	20.0	28.8	20.0	100.0
年齢調整 P=	0.6914		P= 0.4035	

5-3-4 夕食時間

図 5-3-4 夕食時間と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



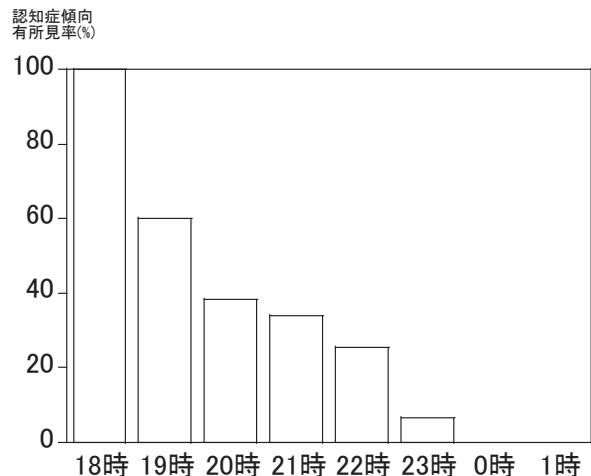
夕食時間と認知症傾向に
関連は見られない。

表 5-3-4 夕食時間と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	17 時	18 時	19 時	20 時
HDS-R≥26	2	42	105	20
HDS-R≤25	2	22	34	10
有所見率(%)	50.0	34.4	24.5	33.3
年齢調整 P=	0.1943		P= 0.3893	

5-3-5 就寝時間

図 5-3-5 就寝時間と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



就寝時間が早い群に有所見者が多い(統計的に有意)。

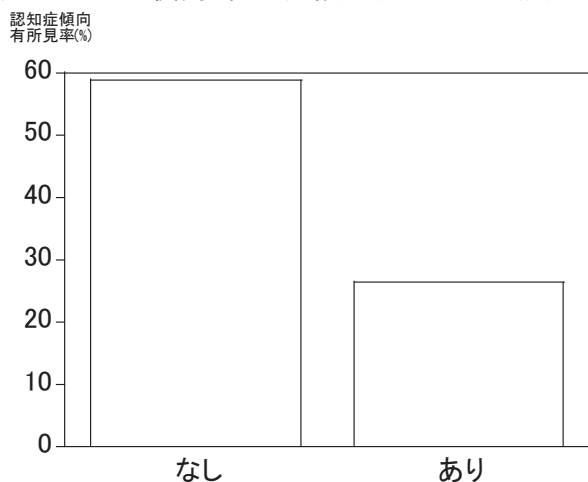
表 5-3-5 就寝時間と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)
就寝時間

	18 時	19 時	20 時	21 時	22 時	23 時	0 時	1 時
HDS-R \geq 26	0	2	24	56	53	29	4	1
HDS-R \leq 25	1	3	15	29	18	2	0	0
有所見率(%)	100.0	60.0	38.5	34.1	25.4	6.5	0.0	0.0
年齢調整 P=	0.0152	P= 0.0008						

5-3-6 役割余暇(報酬を得て行う仕事以外の時間のことと定義)における活動について

5-3-6-1 (家庭や地域社会における)役割

図 5-3-6-1 役割と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



役割がないと有所見率が高い傾向にある。

表 5-3-6-1 役割と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	7	162
HDS-R \leq 25	10	58

有所見率(%) 58.8 26.4
 年齢調整 P= 0.0589 P= 0.0073

5-3-6-2 楽しみ(対人交流、その他)

表 5-3-6 楽しみ(対人交流、その他)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

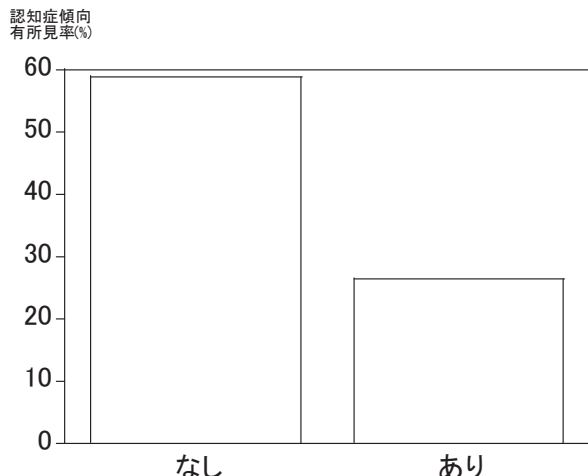
	なし	あり
HDS-R \geq 26	3	166
HDS-R \leq 25	1	67

有所見率(%) 25.0 28.8
 年齢調整 P= 0.9461 P= 0.8694

いずれの楽しみもないと回答した人はごくわずか(4 人)であり、楽しみの有無と認知症傾向に関連は見られない。

5-3-6-2-1 楽しみ(対人交流)

図 5-3-6-2-1 楽しみ(対人交流)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



対人交流の楽しみがない群で有所見率が統計的に有意に高い。

表 5-3-6-2-1 楽しみ(対人交流)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	7	162
HDS-R \leq 25	10	58

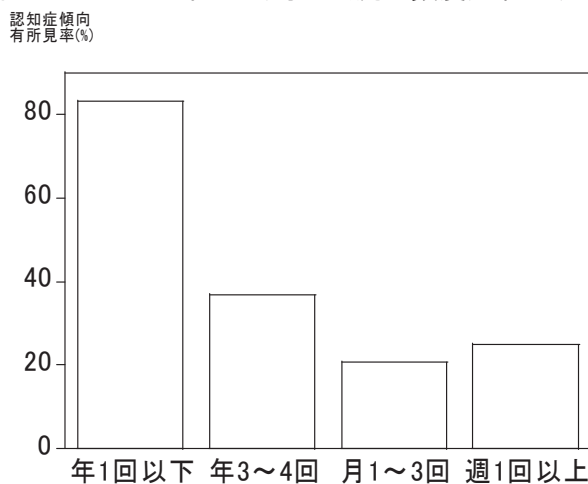
有所見率(%) 58.8 26.4

年齢調整 P= 0.0009

P= 0.0073

5-3-6-2-2 楽しみ(対人交流の頻度)

図 5-3-6-2-2 楽しみ(対人交流の頻度)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



対人交流の楽しみの頻度が少ない群ほど有所見率が高い(統計的に有意)。

表 5-3-6-2-2 楽しみ(対人交流の頻度)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	年1回以下	月3~4回	年1~3回	週1回以上
HDS-R \geq 26	1	12	46	103
HDS-R \leq 25	5	7	12	34

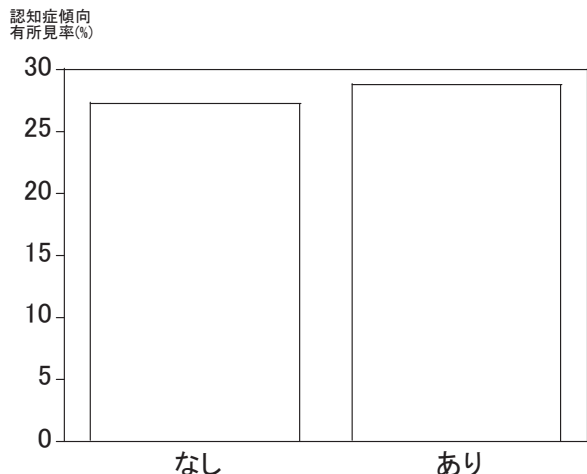
有所見率(%) 83.3 36.8 20.7 24.8

年齢調整 P= 0.0304

P= 0.0316

5-3-6-2-3 楽しみ(その他)

図 5-3-6-2-3 楽しみ(その他)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



対人交流以外の楽しみの有無と認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-6-2-3 楽しみ(その他)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

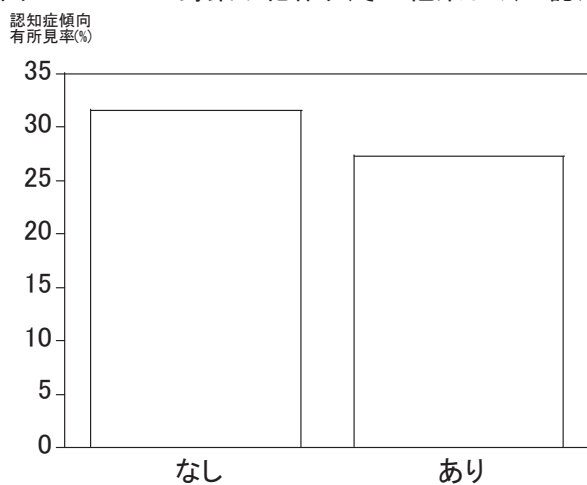
	なし	あり
HDS-R \geq 26	8	161
HDS-R \leq 25	3	65

有所見率(%) 27.3 28.8

年齢調整 P= 0.6171 P= 0.9151

5-3-6-2-4 野菜や花作り(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-4 野菜や花作り(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



野菜や花作りの楽しみの有無と認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-6-2-4 野菜や花作り(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	52	117
HDS-R \leq 25	24	44

有所見率(%) 31.6 27.3

年齢調整 P= 0.7251 P= 0.5000

5-3-6-2-5 創作活動(手芸、絵、日曜大工等)(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-5 創作活動(手芸、絵、日曜大工等)(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

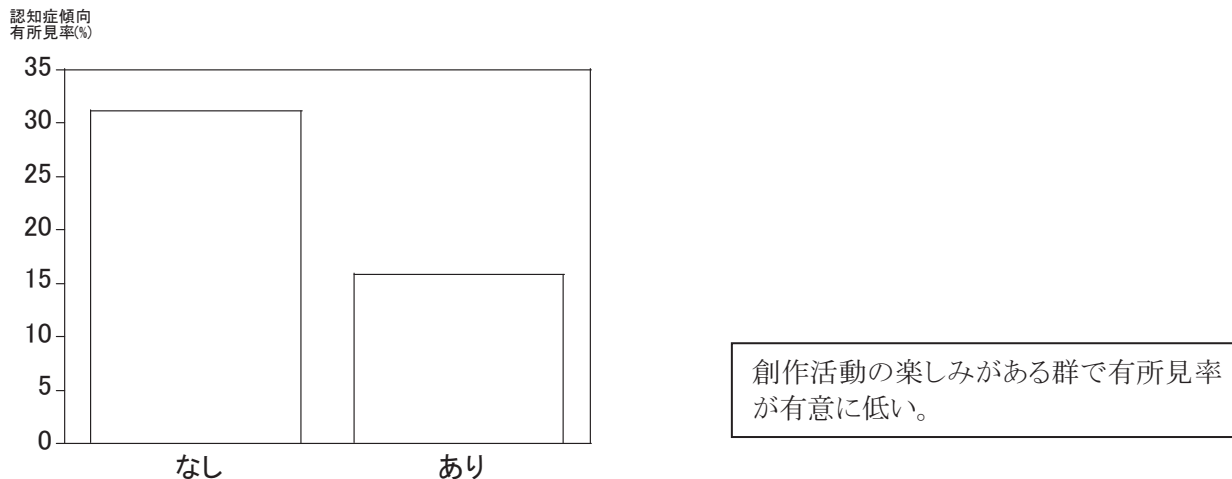


表 5-3-6-2-5 創作活動(手芸、絵、日曜大工等)(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	137	32
HDS-R≤25	62	6

有所見率(%) 31.2 15.8
年齢調整 P= 0.0242 P= 0.0611

5-3-6-2-6 テレビ(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-6 テレビ(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

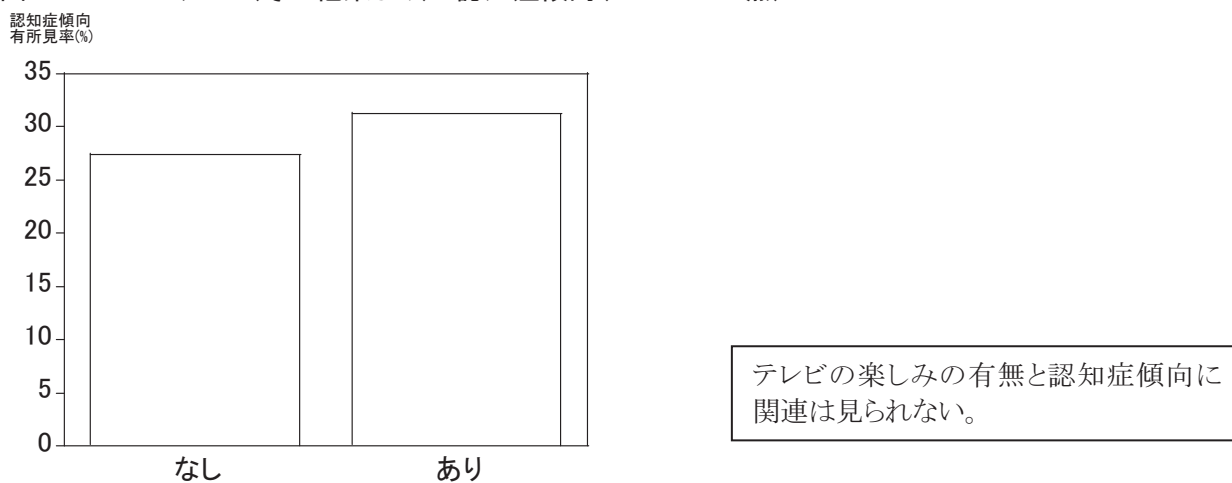


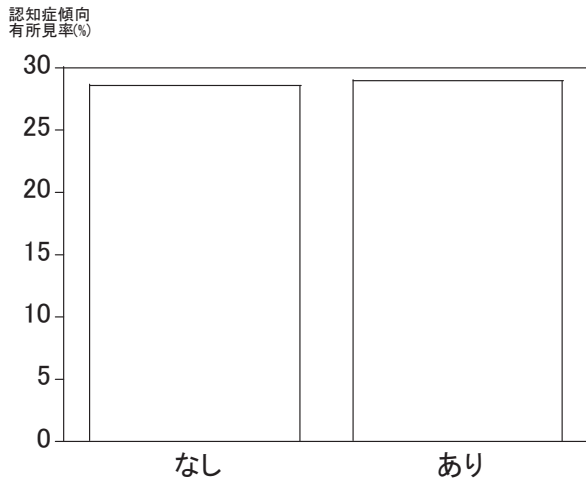
表 5-3-6-2-6 テレビ(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	なし	あり
HDS-R≥26	114	55
HDS-R≤25	43	25

有所見率(%) 27.4 31.3
年齢調整 P= 0.8575 P= 0.5345

5-3-6-2-7 読書(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-7 読書(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



読書の楽しみの有無と認知症傾向に関連は見られない。

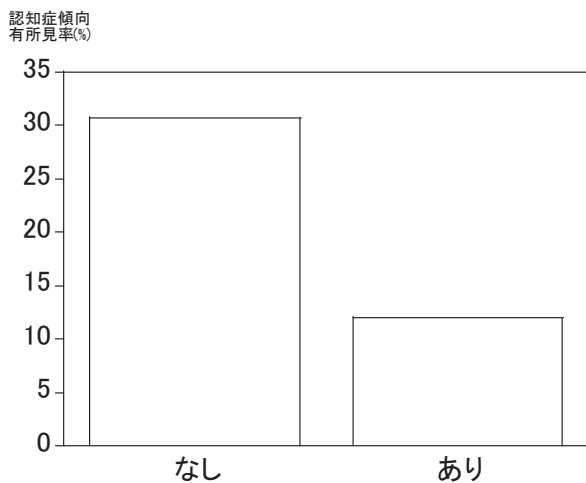
表 5-3-6-2-7 読書(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	147	22
HDS-R \leq 25	59	9

有所見率(%) 28.6 29.0
 年齢調整 P= 0.4070 P= 0.9641

5-3-6-2-8 運動(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-8 運動(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



運動の楽しみのない群で有所見率が高いように見えるが、統計的な有意差はない。

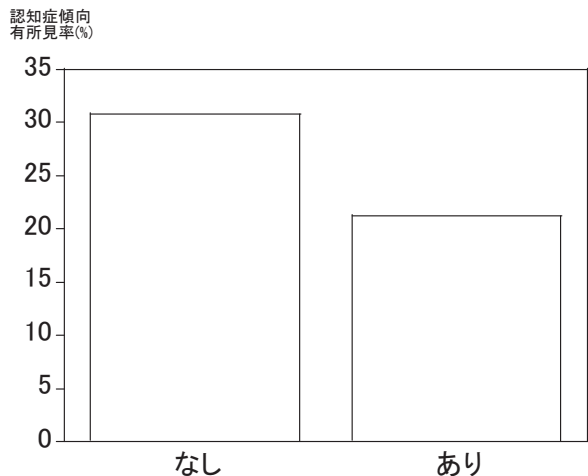
表 5-3-6-2-8 運動(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	147	22
HDS-R \leq 25	65	3

有所見率(%) 30.7 12.0
 年齢調整 P= 0.1486 P= 0.0632

5-3-6-2-9 その他(その他楽しみ)

図 5-3-6-2-9 その他(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



その他の楽しみの有無と認知症傾向に
関連は見られない。

表 5-3-6-2-9 その他(その他楽しみ)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	128	41
HDS-R \leq 25	57	11

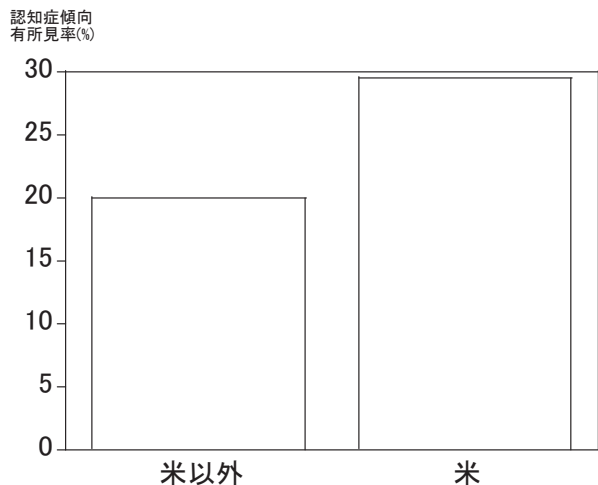
有所見率(%) 30.8 21.2
 年齢調整 P= 0.5703 P= 0.1770

5-3-7 食生活

5-3-7-1 主食

5-3-7-1-1 朝食

図 5-3-7-1-1 朝食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



朝食の主食と認知症傾向に関連は見られない。

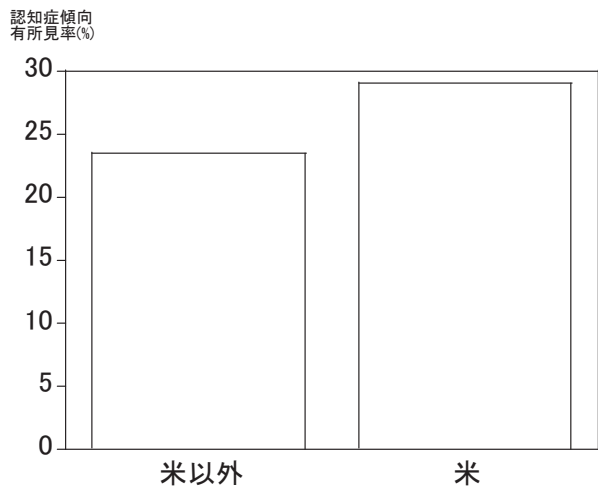
表 5-3-7-1-1 朝食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	米以外	米
HDS-R \geq 26	16	153
HDS-R \leq 25	4	64

有所見率(%) 20.0 29.5
 年齢調整 P= 0.5071 P= 0.3736

5-3-7-1-2 昼食

図 5-3-7-1-2 昼食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



昼食の主食と認知症傾向に関連は見られない。

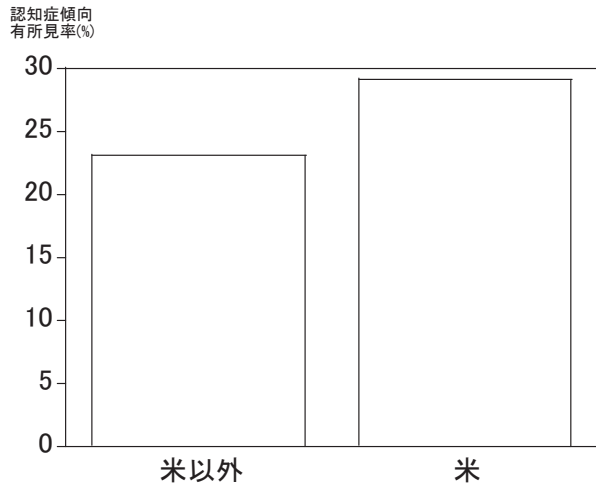
表 5-3-7-1-2 昼食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	米以外	米
HDS-R \geq 26	13	156
HDS-R \leq 25	4	64

有所見率(%) 23.5 29.1
 年齢調整 P= 0.7836 P= 0.6263

5-3-7-1-3 夕食

図 5-3-7-1-3 夕食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



夕食の主食と認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-7-1-3 夕食の主食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	米以外	米
HDS-R \geq 26	10	159
HDS-R \leq 25	3	65

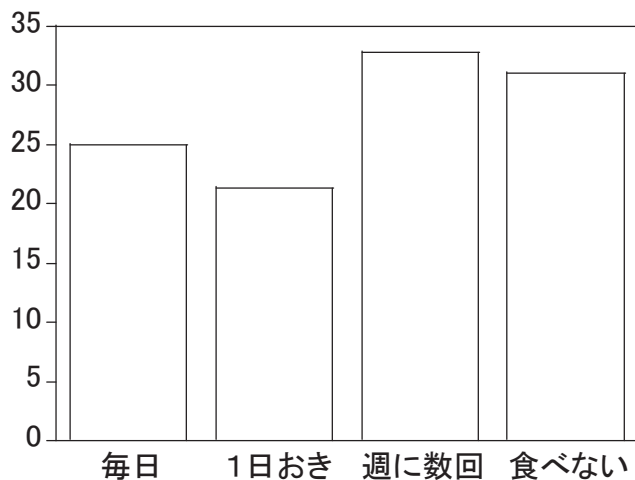
有所見率(%) 23.1 29.0
 年齢調整 P= 0.2963 P= 0.6465

5-3-7-2 食品摂取傾向

5-3-7-2-1 肉

図 5-3-7-2-1 肉の摂取と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



肉の摂取と認知症傾向に関連は見られない。

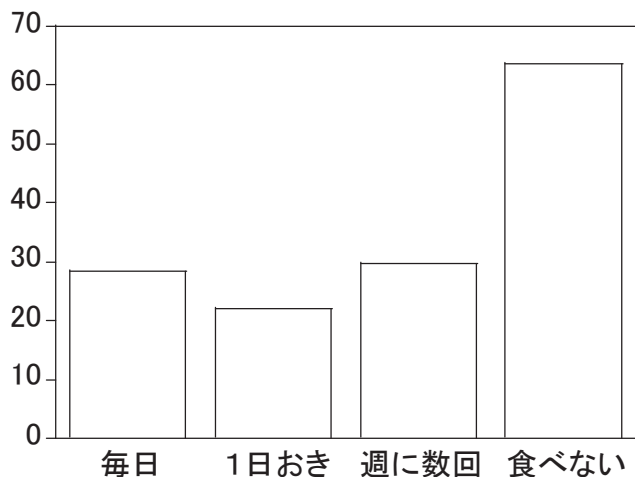
表 5-3-7-2-1 肉の摂取と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	毎日	1日おき	週に数回	食べない
HDS-R \geq 26	27	44	78	20
HDS-R \leq 25	9	12	38	9
有所見率(%)	25.0	21.4	32.8	31.0
年齢調整 P=	0.1299		P= 0.2334	

5-3-7-2-2 魚

図 5-3-7-2-2 魚の摂取と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



魚の摂取頻度が少ないと有所見率が高い傾向にある。

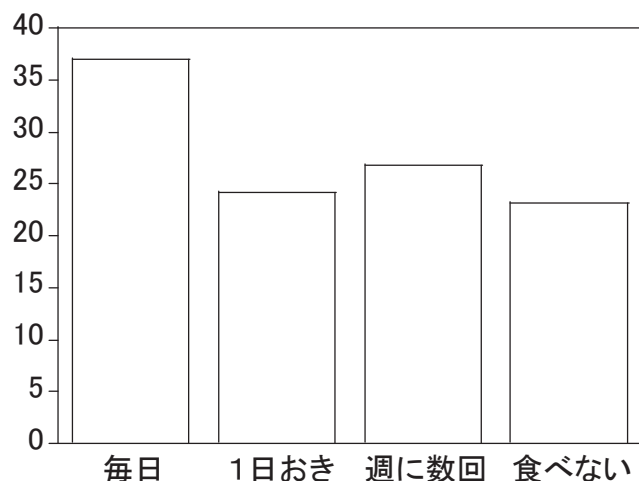
表 5-3-7-2-2 魚の摂取と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	毎日	1日おき	週に数回	食べない
HDS-R \geq 26	48	53	64	4
HDS-R \leq 25	19	15	27	7
有所見率(%)	28.4	22.1	29.7	63.6
年齢調整 P=	0.0906		P= 0.1628	

5-3-7-2-3 卵

図 5-3-7-2-3 卵の摂取と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



卵の摂取と認知症傾向に関連は見られない。

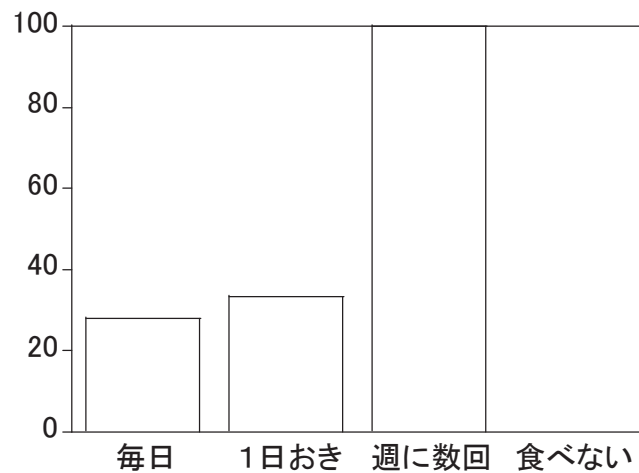
表 5-3-7-2-3 卵の摂取と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	毎日	1日おき	週に数回	食べない
HDS-R≥26	46	50	52	20
HDS-R≤25	27	16	19	6
有所見率(%)	37.0	24.2	26.8	23.1
年齢調整 P=	0.1765		P= 0.1374	

5-3-7-2-4 野菜

図 5-3-7-2-4 野菜の摂取と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



野菜の摂取頻度が少ない人に有所見者が多い傾向にある。

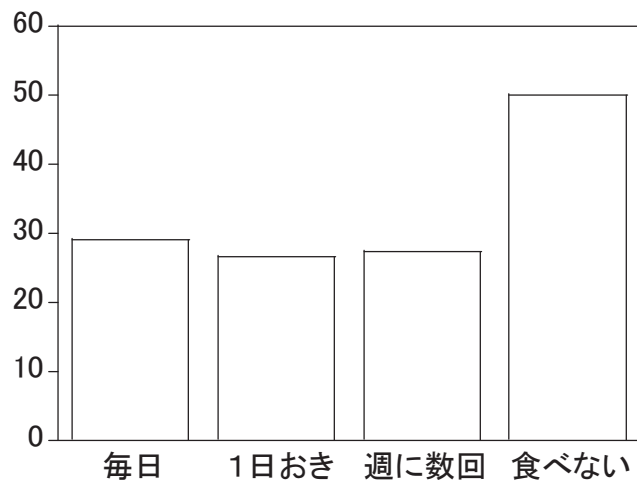
表 5-3-7-2-4 野菜の摂取と認知症傾向(HDS-R≤25 点)

	毎日	1日おき	週に数回	食べない
HDS-R≥26	167	2	0	0
HDS-R≤25	65	1	2	0
有所見率(%)	28.0	33.3	100.0	0.0
年齢調整 P=	0.0595		P= 0.0902	

5-3-7-2-5 大豆

図 5-3-7-2-5 大豆と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



大豆の摂取と認知症傾向に関連は見られない。

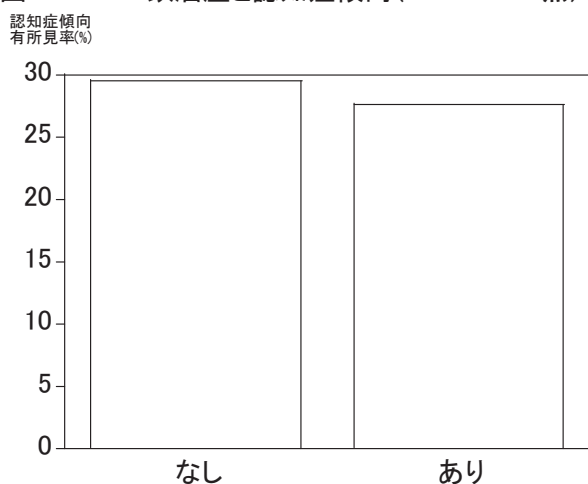
表 5-3-7-2-5 大豆と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	毎日	1日おき	週に数回	食べない
HDS-R \geq 26	122	22	24	1
HDS-R \leq 25	50	8	9	1
有所見率(%)	29.1	26.7	27.3	50.0
年齢調整 P=	0.7755		P= 0.9599	

5-3-8 嗜好品

5-3-8-1 飲酒歴

図 5-3-8-1 飲酒歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



飲酒歴と認知症傾向に関連は見られない。

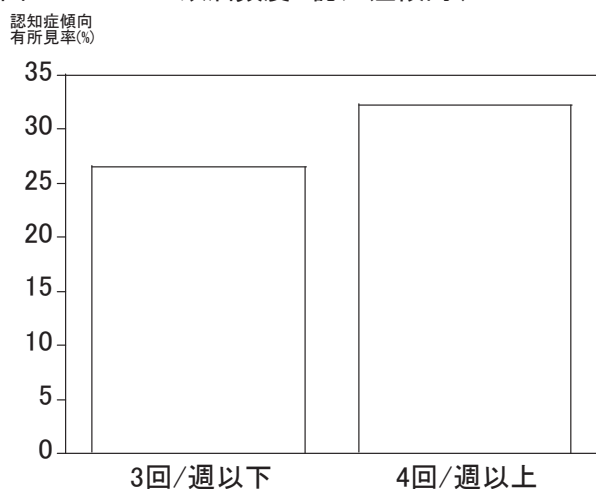
表 5-3-8-1 飲酒歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	93	76
HDS-R \leq 25	39	29

有所見率(%) 29.5 27.6
 年齢調整 P= 0.3801 P= 0.7447

5-3-8-1-1 飲酒頻度

図 5-3-8-1-1 飲酒頻度と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



飲酒頻度の多い群で有所見率が有意に高い。

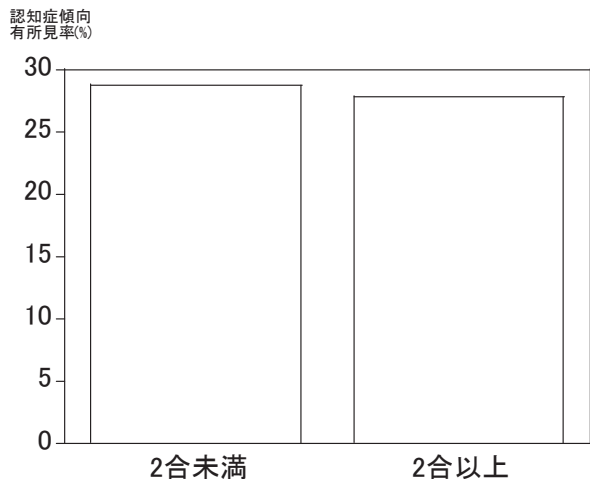
表 5-3-8-1-1 飲酒頻度と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	3回/週以下	4回/週以上
HDS-R \geq 26	108	61
HDS-R \leq 25	39	29

有所見率(%) 26.5 32.2
 年齢調整 P= 0.0359 P= 0.3478

5-3-8-1-2 飲酒量

図 5-3-8-1-2 飲酒量と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



飲酒量と認知症傾向に関連は見られない。

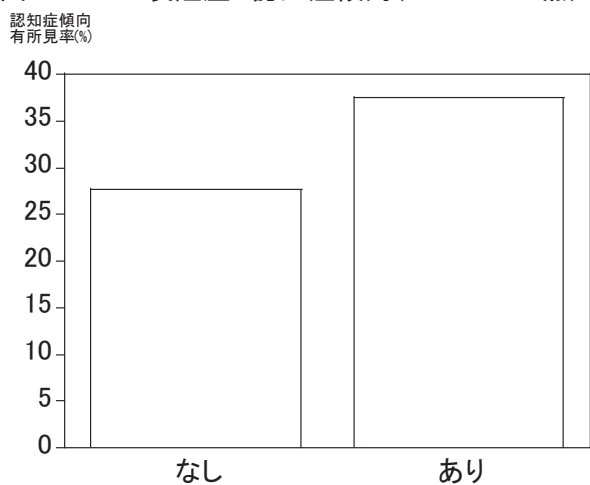
表 5-3-8-1-2 飲酒量と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	2合未満	2合以上
HDS-R \geq 26	156	13
HDS-R \leq 25	63	5

有所見率(%) 28.8 27.8
 年齢調整 P= 0.7297 P= 0.9296

5-3-8-2 喫煙歴

図 5-3-8-2 喫煙歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



喫煙歴と認知症傾向に関連は見られない。

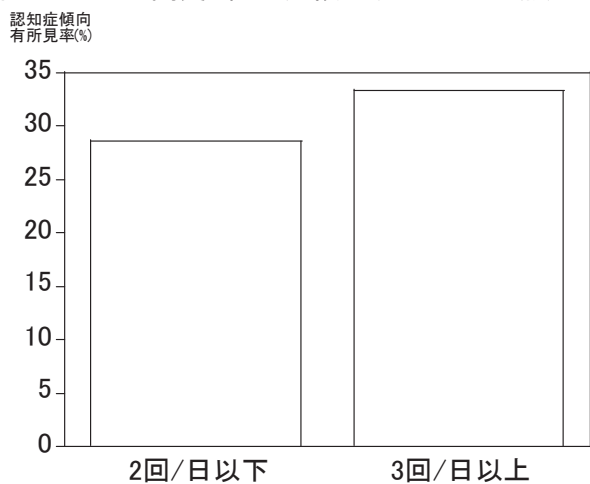
表 5-3-8-2 喫煙歴と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	154	15
HDS-R \leq 25	59	9

有所見率(%) 27.7 37.5
 年齢調整 P= 0.2838 P= 0.3172

5-3-8-3 間食

図 5-3-8-3 間食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



間食と認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-8-3 間食と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	2回/日以下	3回/日以上
HDS-R \geq 26	165	4
HDS-R \leq 25	66	2

有所見率(%) 28.6 33.3

年齢調整 P= 0.9684

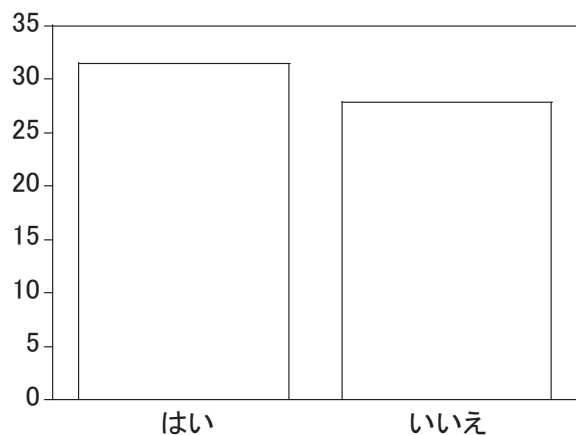
P= 0.7994

5-3-9 口腔機能

5-3-9-1 半年前に比べて固い物が食べにくい

図 5-3-9-1 「半年前に比べて固い物が食べにくい」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



固いものの食べにくさと認知症傾向
に関連は見られない。

表 5-3-9-1 「半年前に比べて固い物が食べにくい」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	37	132
HDS-R \leq 25	17	51

有所見率(%)

31.5

27.9

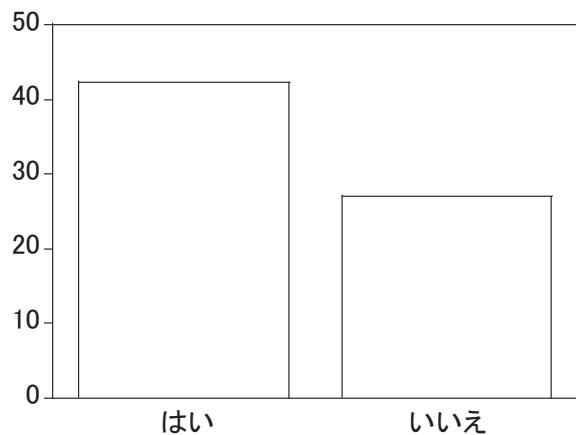
年齢調整 P= 0.3629

P= 0.6063

5-3-9-2 お茶や汁物等でむせることがある

図 5-3-9-2 「お茶や汁物等でむせることがある」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



むせることと認知症傾向に関連
は見られない。

表 5-3-9-2 「お茶や汁物等でむせることがある」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	15	154
HDS-R \leq 25	11	57

有所見率(%)

42.3

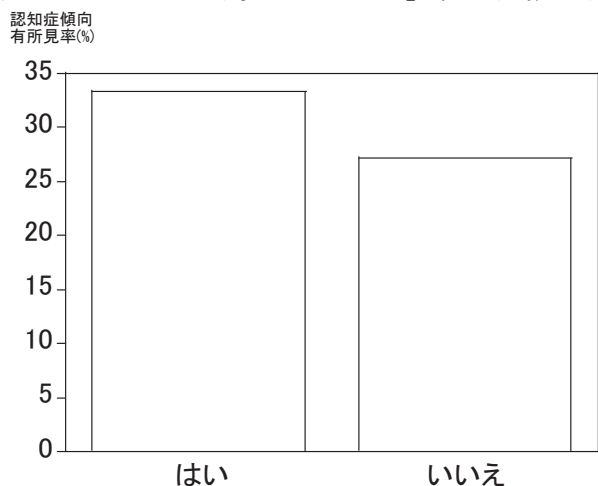
27.0

年齢調整 P= 0.1589

P= 0.1085

5-3-9-3 口の渇きが気になる

図 5-3-9-3 「口の渇きが気になる」と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



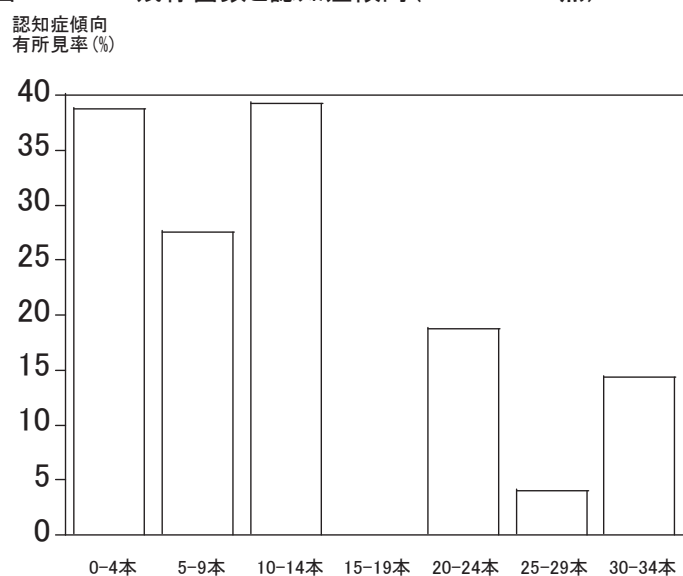
口の渇きと認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-9-3 「口の渇きが気になる」と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	はい	いいえ
HDS-R \geq 26	30	139
HDS-R \leq 25	15	52
有所見率(%)	33.3	27.2
年齢調整 P=	0.5421	P= 0.4146

5-3-9-4 残存歯数

図 5-3-9-4 残存歯数と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



残存歯数が少ないほど有所見率が有意に高い。

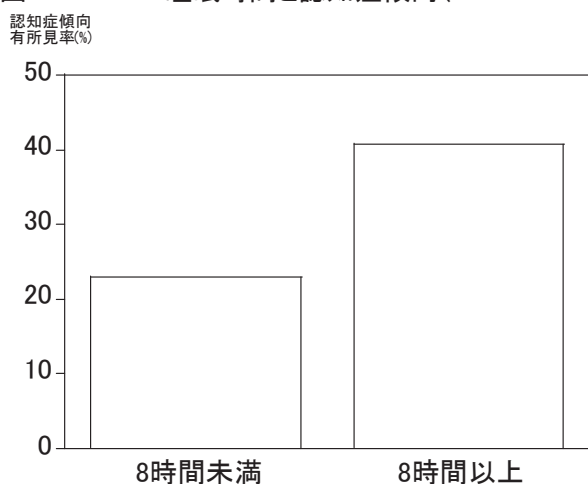
表 5-3-9-4 残存歯数と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	0-4本	5-9本	10-14本	15-19本	20-24本	25-29本	30-34本
HDS-R \geq 26	60	29	17	7	26	24	6
HDS-R \leq 25	38	11	11	0	6	1	1
有所見率(%)	38.8	27.5	39.3	0.0	18.8	4.0	14.3
年齢調整 P=	0.0392	P= 0.0003					

5-3-10 睡眠時間

5-3-10-1 睡眠時間

図 5-3-10-1 睡眠時間と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



睡眠時間の長い人に有所見率が高い傾向にある。

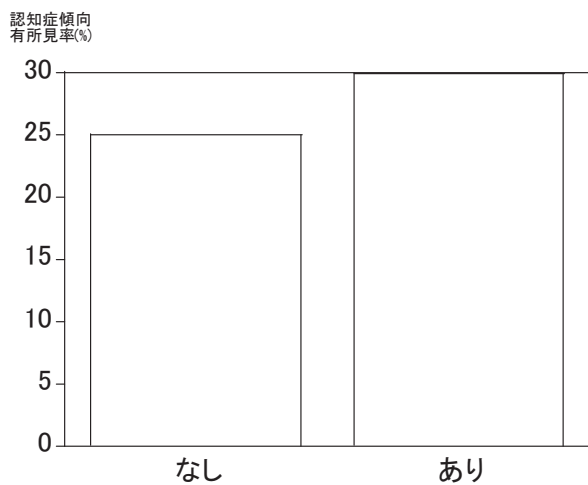
表 5-3-10-1 睡眠時間と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	8 時間未満	8 時間以上
HDS-R \geq 26	124	45
HDS-R \leq 25	37	31

有所見率(%) 23.0 40.8
 年齢調整 P= 0.0627 P= 0.0052

5-3-10-2 夜間の目覚め

図 5-3-10-2 夜間の目覚めと認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



夜間の目覚めと認知症傾向に関連は見られない。

表 5-3-10-2 夜間の目覚めと認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

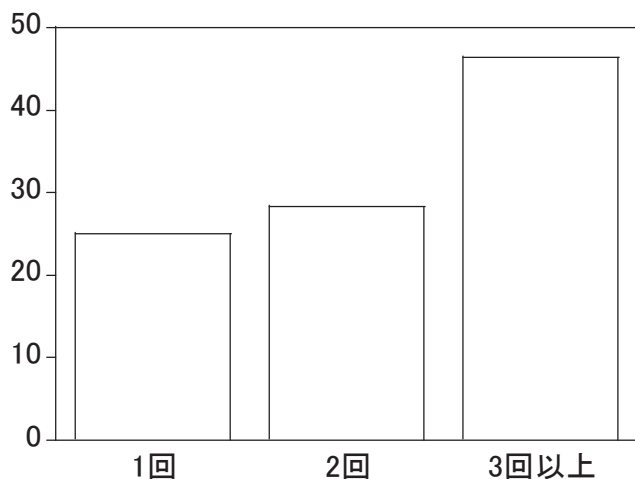
	なし	あり
HDS-R \geq 26	45	124
HDS-R \leq 25	15	53

有所見率(%) 25.0 29.9
 年齢調整 P= 0.7633 P= 0.4651

5-3-10-3 夜間の目覚め回数

図 5-3-10-3 夜間の目覚め回数(夜間に目覚めることありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



夜間の目覚め回数と認知症傾向
に関連は見られない。

表 5-3-10-3 目覚める回数(夜間に目覚めることありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	1回	2回	3回以上
HDS-R \geq 26	66	43	15
HDS-R \leq 25	22	17	13

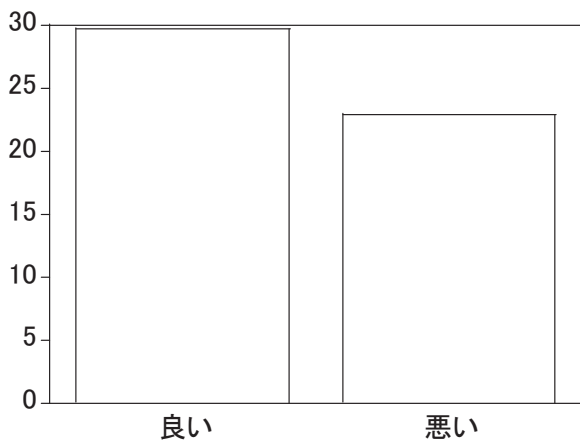
有所見率(%) 25.0 28.3 46.4

年齢調整 P= 0.1364 P= 0.0525

5-3-10-4 睡眠の満足度

図 5-3-10-4 睡眠の満足度と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



睡眠満足度と認知症傾向に関連は見
られない。

表 5-3-10-4 睡眠の満足度と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

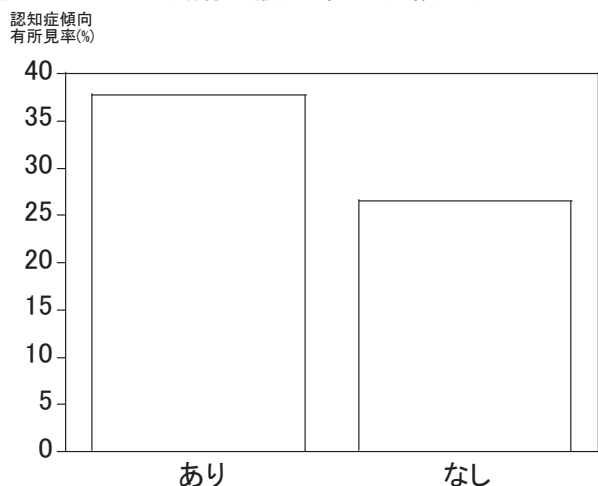
	良い	悪い
HDS-R \geq 26	142	27
HDS-R \leq 25	60	8

有所見率(%) 29.7 22.9

年齢調整 P= 0.7752 P= 0.4104

5-3-10-5 眠剤の服用

図 5-3-10-5 眠剤の服用と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



眠剤の服用と認知症傾向に関連は見られない。

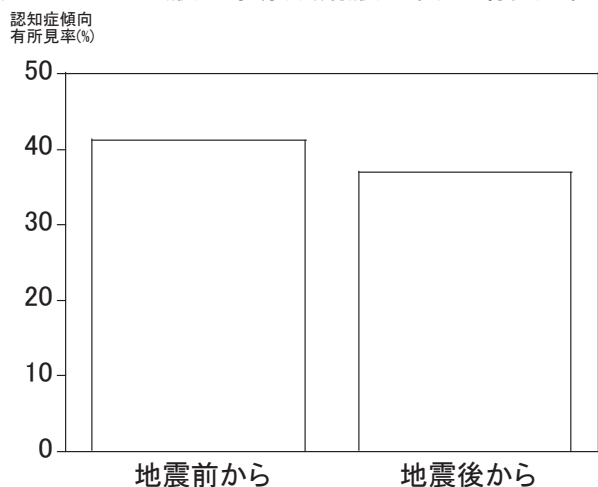
表 5-3-10-5 眠剤の服用と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	あり	なし
HDS-R \geq 26	28	141
HDS-R \leq 25	17	51

有所見率(%) 37.8 26.6
年齢調整 P= 0.3979 P= 0.1368

5-3-10-6 服用時期

図 5-3-10-6 服用時期(眠剤服用ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



眠剤の服用時期と認知症傾向に関連は見られない。

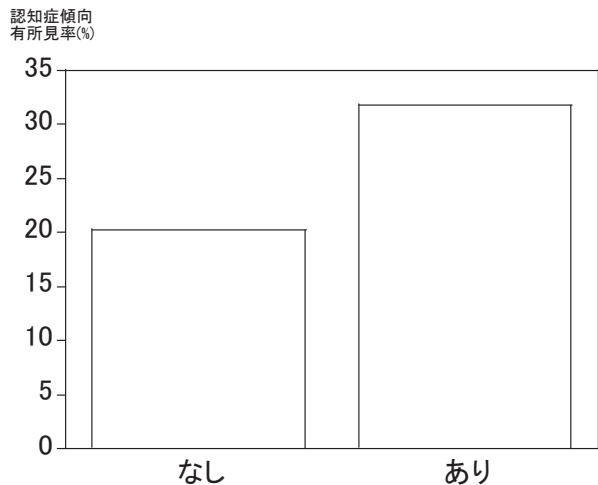
表 5-3-10-6 服用時期(眠剤服用ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	地震前から	地震後から
HDS-R \geq 26	10	17
HDS-R \leq 25	7	10

有所見率(%) 41.2 37.0
年齢調整 P= 0.4834 P= 0.7837

5-3-10-7 午睡

図 5-3-10-7 午睡と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



午睡と認知症傾向に有意な関連は見られない。

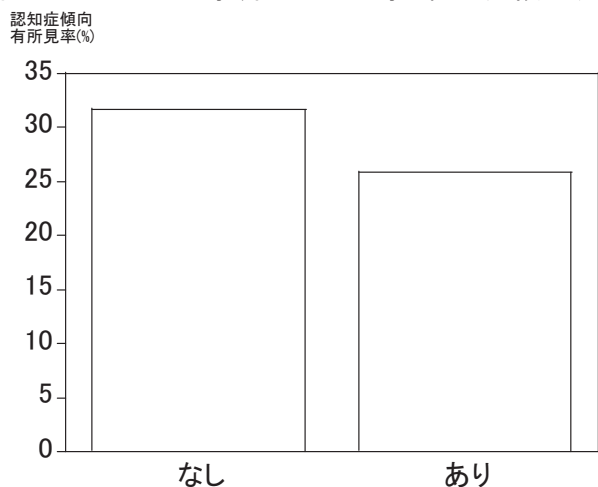
表 5-3-10-7 午睡と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	51	118
HDS-R \leq 25	13	55

有所見率(%) 20.3 31.8
 年齢調整 P= 0.1175 P= 0.0855

5-3-11 心配な事、困っている事

図 5-3-11 心配な事、困っている事と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



心配事と認知症傾向に有意な関連は見られない。

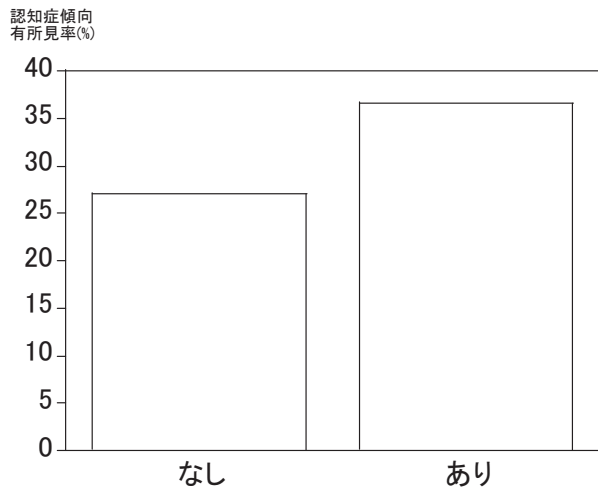
表 5-3-11 心配な事、困っている事と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	82	86
HDS-R \leq 25	38	30

有所見率(%) 31.7 25.9
 年齢調整 P= 0.5196 P= 0.3256

5-3-11-1 自分の健康

図 5-3-11-1 自分の健康(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)



自分の健康の心配と認知症傾向
に有意な関連は見られない。

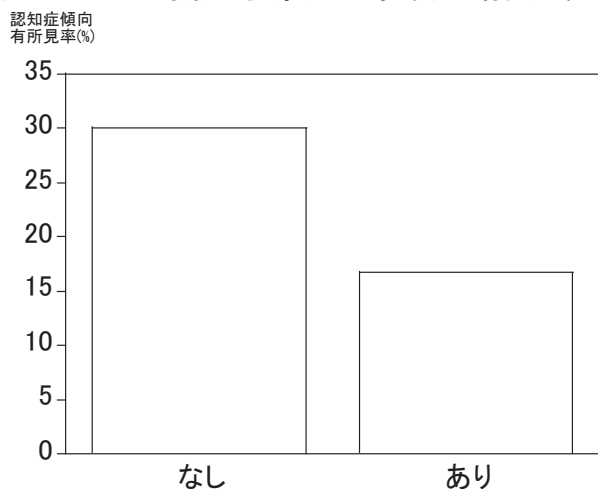
表 5-3-11-1 自分の健康(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	143	26
HDS-R \leq 25	53	15

有所見率(%) 27.0 36.6
年齢調整 P= 0.5370 P= 0.2214

5-3-11-2 家族の健康

図 5-3-11-2 家族の健康(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)



家族の健康の心配と認知症傾向
に有意な関連は見られない。

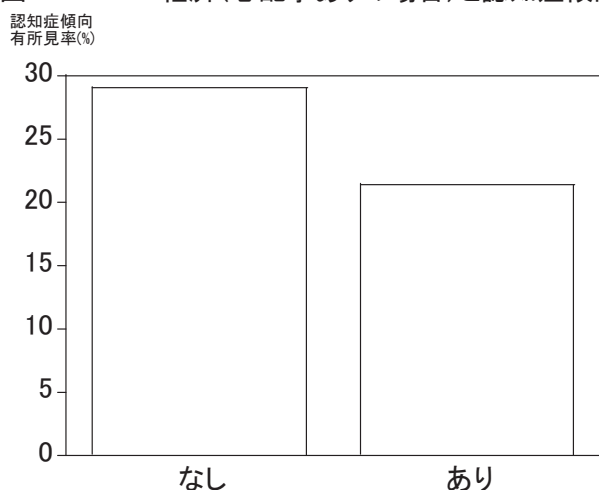
表 5-3-11-2 家族の健康(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	149	20
HDS-R \leq 25	64	4

有所見率(%) 30.0 16.7
年齢調整 P= 0.7407 P= 0.1782

5-3-11-3 経済

図 5-3-11-3 経済(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



経済の心配と認知症傾向に有意な関連は見られない。

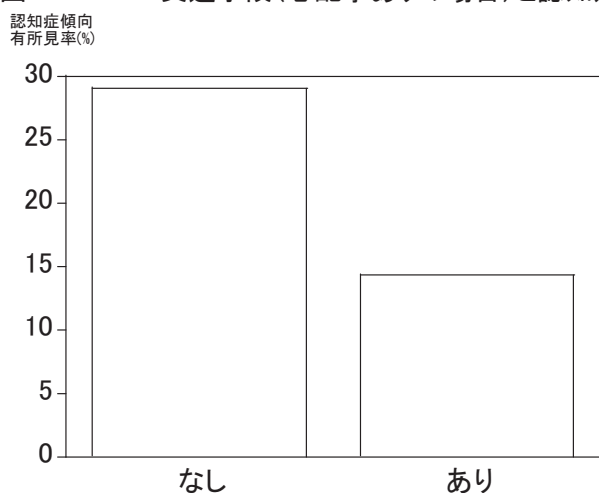
表 5-3-11-3 経済(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	158	11
HDS-R \leq 25	65	3

有所見率(%) 29.1 21.4
 年齢調整 P= 0.5932 P= 0.5385

5-3-11-4 交通手段

図 5-3-11-4 交通手段(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



交通手段の心配と認知症傾向に有意な関連は見られない。

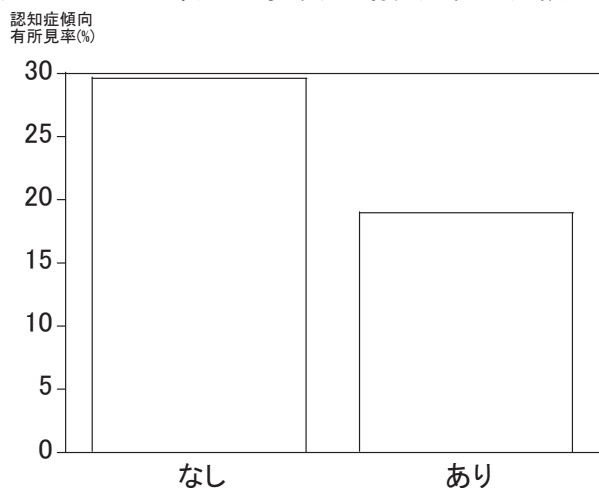
表 5-3-11-4 交通手段(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	163	6
HDS-R \leq 25	67	1

有所見率(%) 29.1 14.3
 年齢調整 P= 0.3546 P= 0.4075

5-3-11-5 雪

図 5-3-11-5 雪(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



雪の心配と認知症傾向に有意な
関連は見られない。

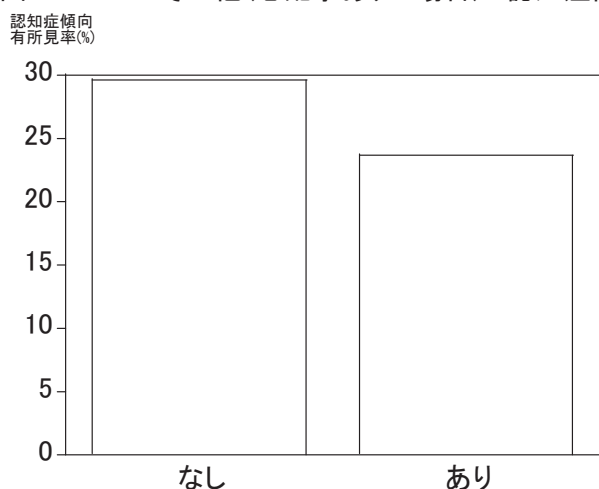
表 5-3-11-5 雪(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	152	17
HDS-R \leq 25	64	4

有所見率(%) 29.6 19.0
年齢調整 P= 0.3936 P= 0.3118

5-3-11-6 その他

図 5-3-11-6 その他(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



その他の心配と認知症傾向に有
意な関連は見られない。

表 5-3-11-6 その他(心配事ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

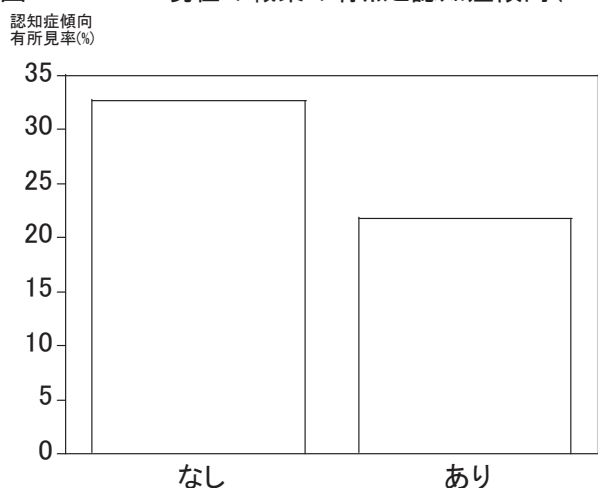
	なし	あり
HDS-R \geq 26	140	29
HDS-R \leq 25	59	9

有所見率(%) 29.6 23.7
年齢調整 P= 0.4686 P= 0.4577

5-3-12 職業

5-3-12-1 現在の職業

図 5-3-12-1 現在の職業の有無と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



現在の職業の有無と認知症傾向
に有意な関連は見られない。

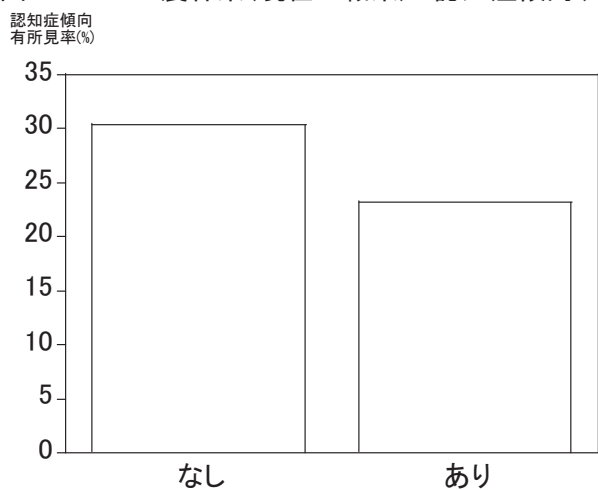
表 5-3-12-1 現在の職業と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	101	68
HDS-R \leq 25	49	19

有所見率(%) 32.7 21.8
年齢調整 P= 0.5884 P= 0.0776

5-3-12-2 農林業(現在の職業)

図 5-3-12-2 農林業(現在の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



農林業と認知症傾向に有意な関
連は見られない。

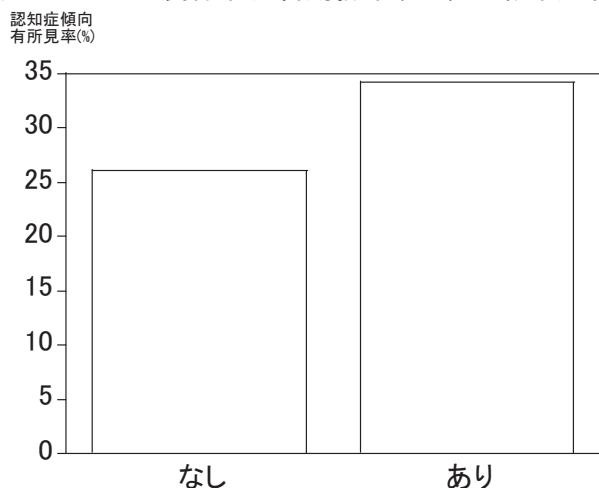
表 5-3-12-2 農林(現在の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	126	43
HDS-R \leq 25	55	13

有所見率(%) 30.4 23.2
年齢調整 P= 0.8530 P= 0.3015

5-3-12-3 農林業(1番勤務年数の長い職業)

図 5-3-12-3 農林業(1番勤務年数の長い職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



農林業と認知症傾向に有意な関連は見られない。

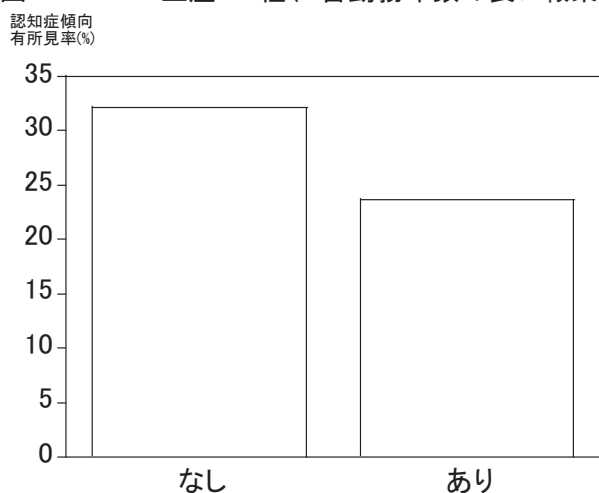
表 5-3-12-3 農林(1番勤務年数の長い職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	119	50
HDS-R \leq 25	42	26

有所見率(%) 26.1 34.2
 年齢調整 P= 0.8787 P= 0.1981

5-3-12-4 生産・工程(1番勤務年数の長い職業)

図 5-3-12-4 生産・工程(1番勤務年数の長い職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



生産・工程業と認知症傾向に有意な関連は見られない。

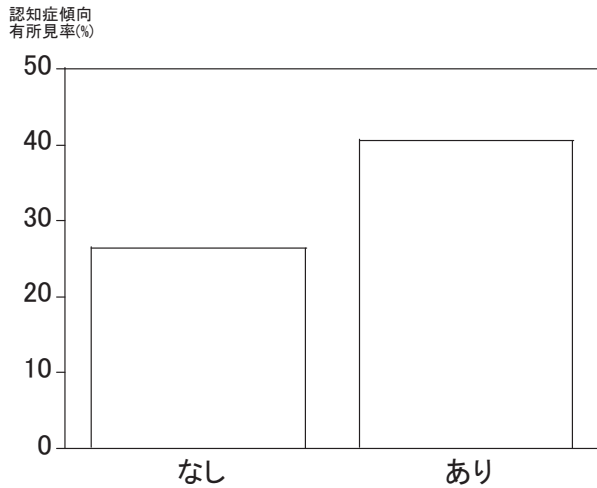
表 5-3-12-4 生産・工程(1番勤務年数の長い職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	95	74
HDS-R \leq 25	45	23

有所見率(%) 32.1 23.7
 年齢調整 P= 0.6332 P= 0.1596

5-3-12-5 農林業(最後の職業)

図 5-3-12-5 農林業(最後の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



農林業と認知症傾向に有意な関連は見られない。

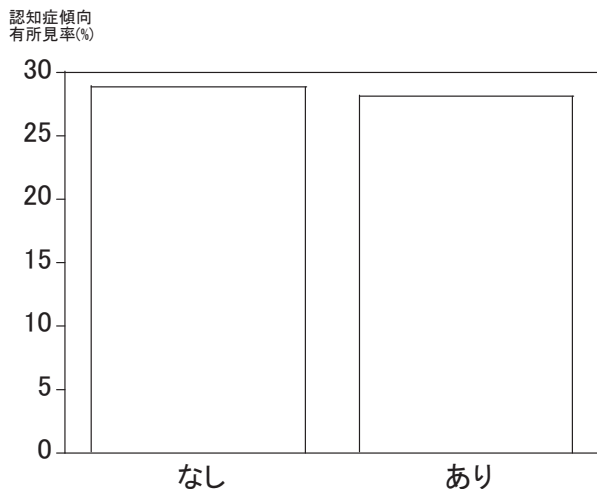
表 5-3-12-5 農林(最後の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	147	22
HDS-R \leq 25	53	15

有所見率(%) 26.5 40.5
 年齢調整 P= 0.5039 P= 0.0860

5-3-12-6 生産・工程(最後の職業)

図 5-3-12-6 生産・工程(最後の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



生産・工程業と認知症傾向に有意な関連は見られない。

表 5-3-12-6 生産・工程(最後の職業)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	123	46
HDS-R \leq 25	50	18

有所見率(%) 28.9 28.1
 年齢調整 P= 0.9890 P= 0.9069

5-3-13 過去3年間のイベント

図 5-3-13 ライフイベントの有無と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

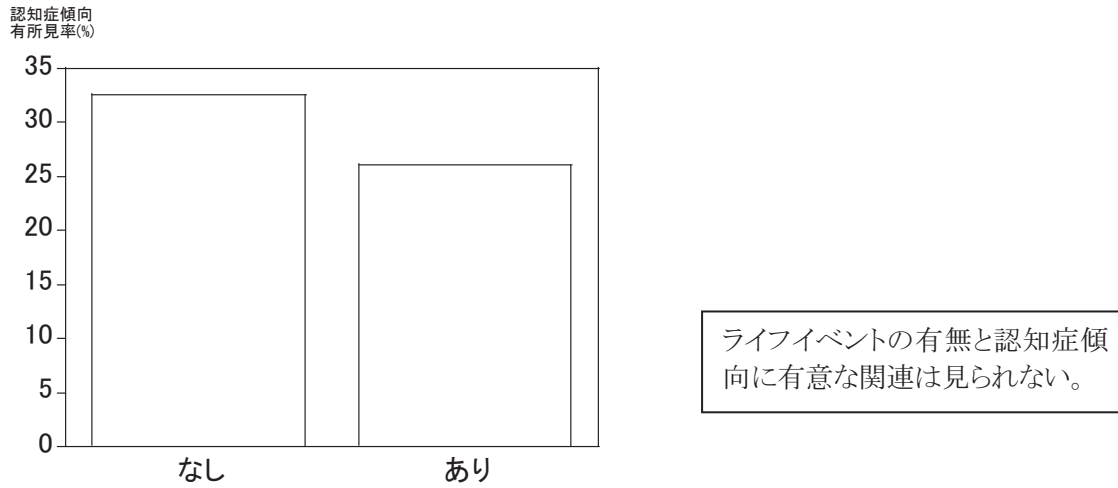


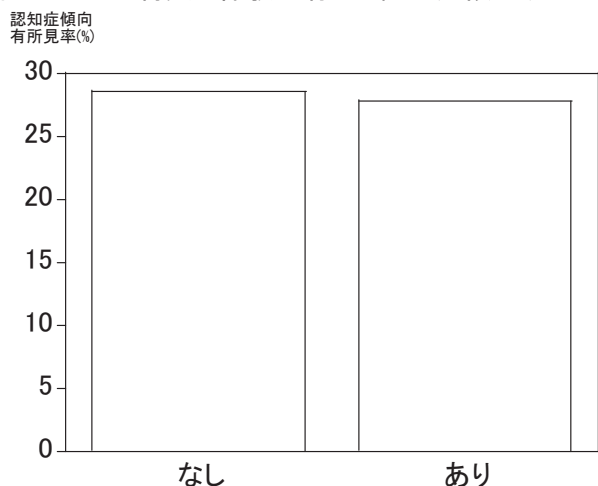
表 5-3-13 過去3年間のイベントと認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	64	105
HDS-R \leq 25	31	37

有所見率(%) 32.6 26.1
 年齢調整 P= 0.3898 P= 0.2736

5-3-14 過去3年間の特異な体験

図 5-3-14 特異な体験の有無と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



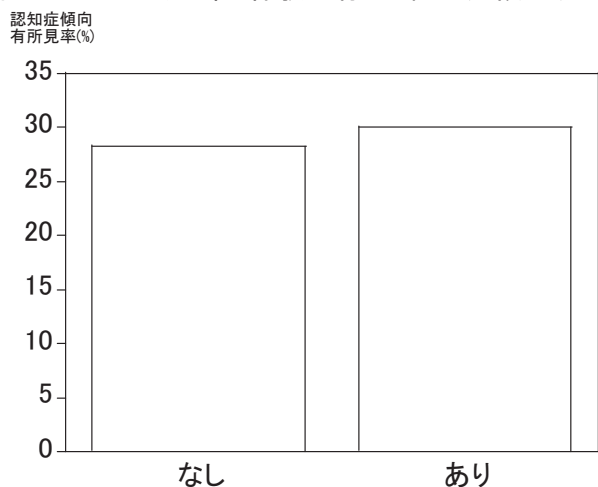
特異な体験と認知症傾向に有意な関連は見られない。

表 5-3-14 過去3年間の特異な体験

	なし	あり	不明
HDS-R \geq 26	130	39	0
HDS-R \leq 25	52	15	1
有病率(%)	28.6	27.8	100.0
年齢調整 P=	0.7408	P= 0.7581	

5-3-14-1 「大雪」を特異な体験と申告

図 5-3-14-1 大雪の体験の有無と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



「大雪を特異な体験」とした群と認知症傾向に有意な関連は見られない。

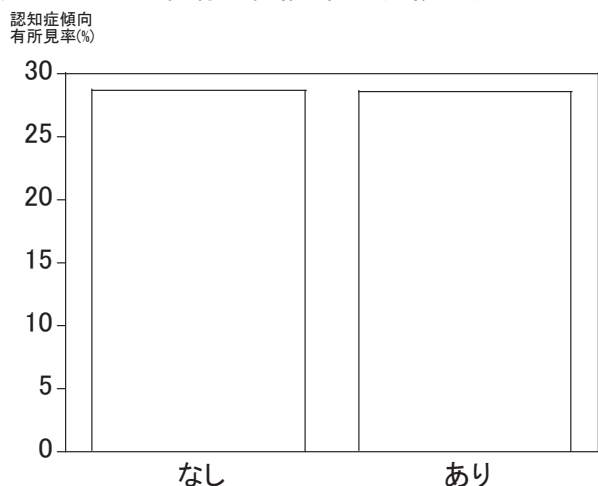
表 5-3-14-1 「大雪」を特異な体験と申告と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	134	35
HDS-R \leq 25	53	15
有病率(%)	28.3	30.0
年齢調整 P=	0.6468	P= 0.8180

5-3-15 性格

5-3-15-1 依存的性格

図 5-3-15-1 依存的性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



依存的性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

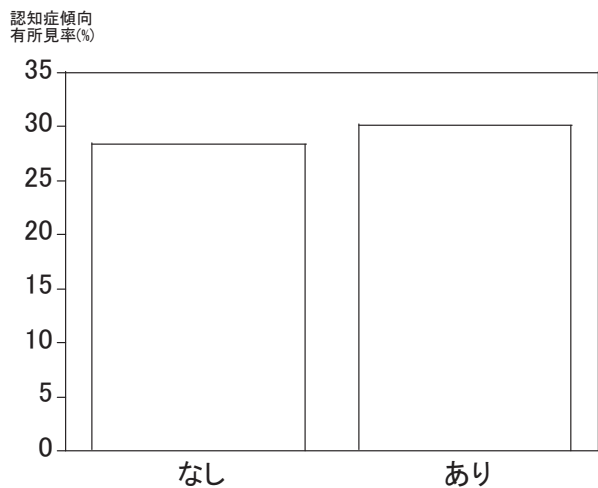
表 5-3-15-1 依存的性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	159	10
HDS-R \leq 25	64	4

有所見率(%) 28.7 28.6
 年齢調整 P= 0.9199 P= 0.9918

5-3-15-2 頑固性格

図 5-3-15-2 頑固性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



頑固な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

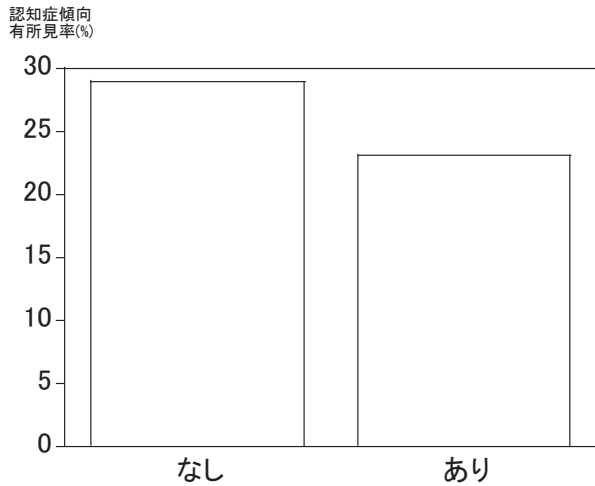
表 5-3-15-2 頑固性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	139	30
HDS-R \leq 25	55	13

有所見率(%) 28.4 30.2
 年齢調整 P= 0.9810 P= 0.8051

5-3-15-3 自己中心的性格

図 5-3-15-3 自己中心的性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



自己中心的な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

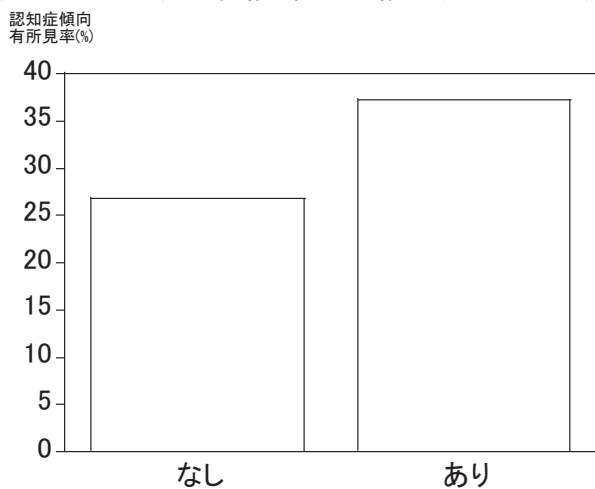
表 5-3-15-3 自己中心的性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	159	10
HDS-R \leq 25	65	3

有所見率(%) 29.0 23.1
 年齢調整 P= 0.9865 P= 0.6465

5-3-15-4 短気性格

図 5-3-15-4 短気性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



短気な性格ありの群は有所見率が有意に高い。

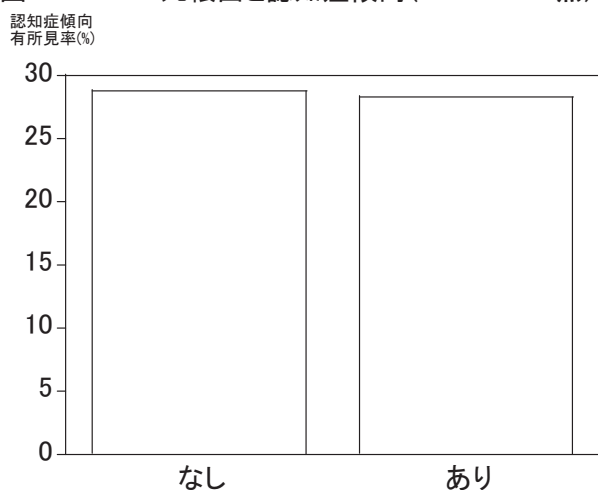
表 5-3-15-4 短気性格と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	142	27
HDS-R \leq 25	52	16

有所見率(%) 26.8 37.2
 年齢調整 P= 0.0076 P= 0.1747

5-3-15-5 几帳面

図 5-3-15-5 几帳面と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



几帳面な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

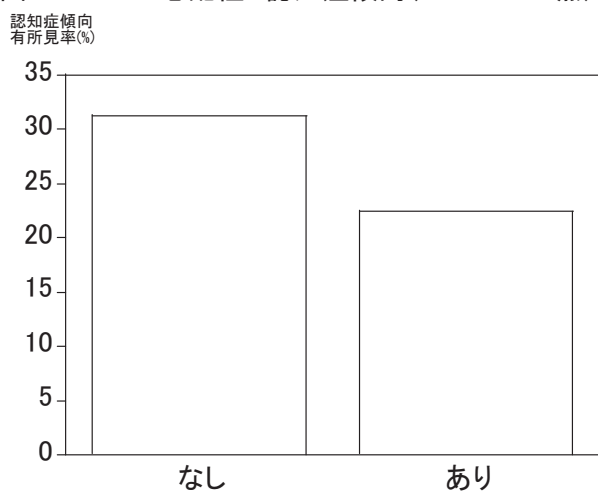
表 5-3-15-5 几帳面と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	126	43
HDS-R \leq 25	51	17

有所見率(%) 28.8 28.3
年齢調整 P= 0.9520 P= 0.9435

5-3-15-6 心配性

図 5-3-15-6 心配性と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



心配性な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

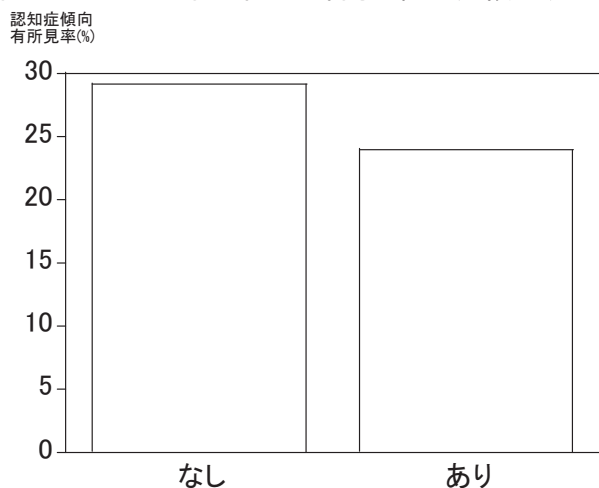
表 5-3-15-6 心配性と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	114	55
HDS-R \leq 25	52	16

有所見率(%) 31.3 22.5
年齢調整 P= 0.2045 P= 0.1726

5-3-15-7 人付き合いが苦手

図 5-3-15-7 人付き合いが苦手と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



人付き合いが苦手な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

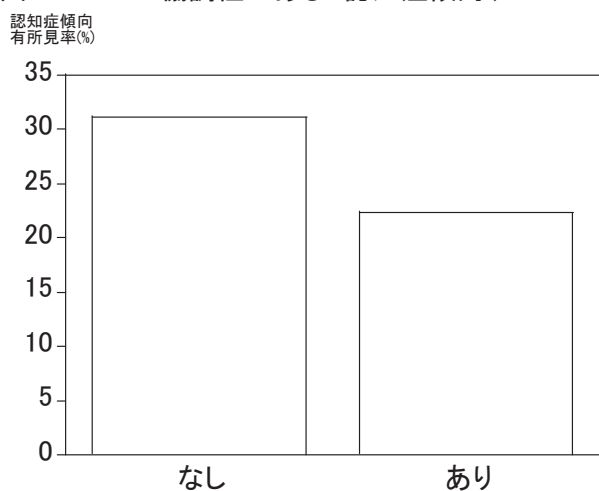
表 5-3-15-7 人付き合いが苦手と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	150	19
HDS-R \leq 25	62	6

有所見率(%) 29.2 24.0
年齢調整 P= 0.8682 P= 0.5844

5-3-15-8 協調性

図 5-3-15-8 協調性があると認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



協調性と認知症傾向に有意な関連は見られない。

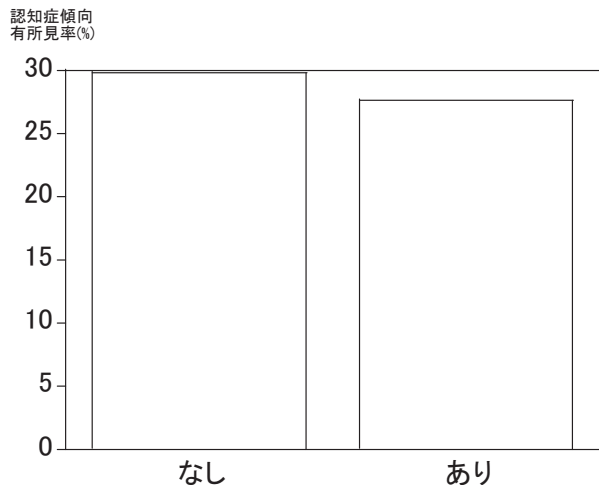
表 5-3-15-8 協調性があると認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	117	52
HDS-R \leq 25	53	15

有所見率(%) 31.2 22.4
年齢調整 P= 0.2496 P= 0.1802

5-3-15-9 くよくよしない(楽道家、プラス思考)

図 5-3-15-9 くよくよしない(楽道家、プラス思考)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



くよくよしない性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

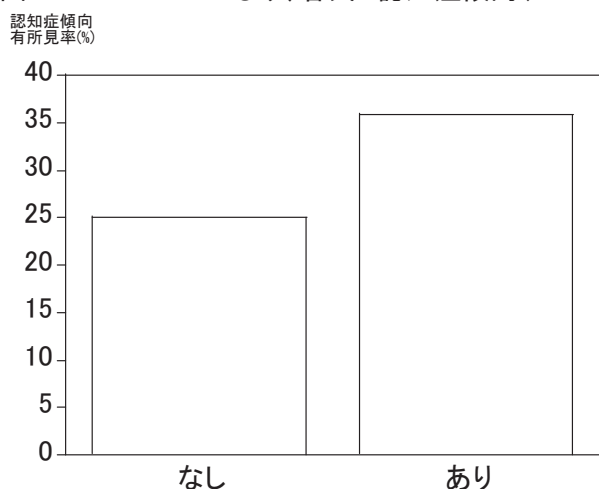
表 5-3-15-9 くよくよしない(楽道家、プラス思考)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	85	84
HDS-R \leq 25	36	32

有所見率(%) 29.8 27.6
 年齢調整 P= 0.6288 P= 0.7126

5-3-15-10 のんびり、呑気

図 5-3-15-10 のんびり、呑気と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



のんびり・呑気な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

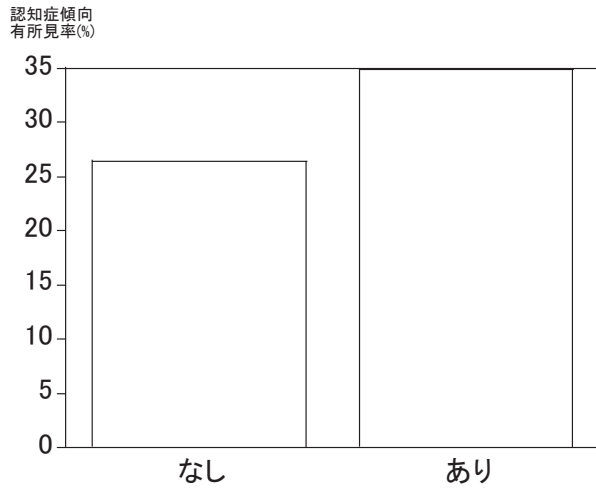
表 5-3-15-10 のんびり、呑気と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	117	52
HDS-R \leq 25	39	29

有所見率(%) 25.0 35.8
 年齢調整 P= 0.1726 P= 0.0826

5-3-15-11 温和、おおらか

図 5-3-15-11 温和、おおらかと認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



温和な性格と認知症傾向に有意な関連は見られない。

表 5-3-15-11 温和、おおらかと認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	128	41
HDS-R \leq 25	46	22

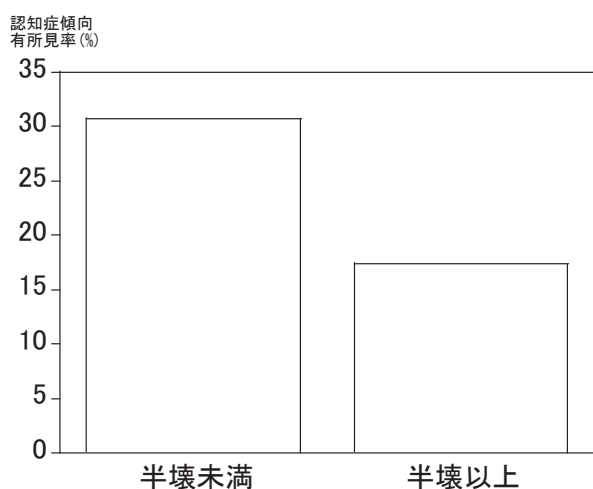
有所見率(%) 26.4 34.9

年齢調整 P= 0.1702 P= 0.2035

5-4 中越地震

5-4-1 家屋被害

図 5-4-1 家屋被害と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)



家屋被害が半壊未満の群に有所見率が高い傾向にある。

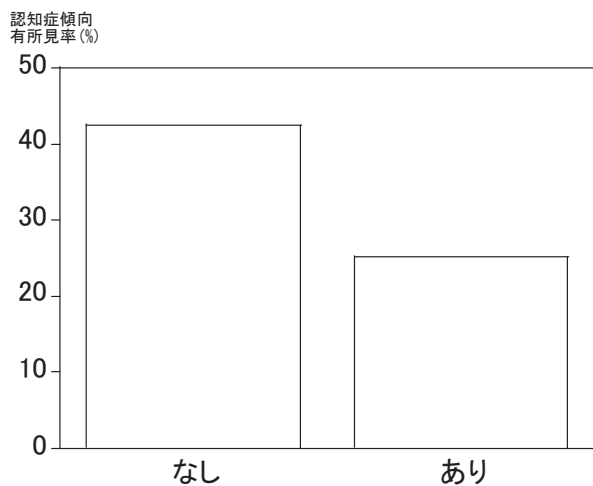
表 5-4-1 家屋被害と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	半壊未満	半壊以上
HDS-R \geq 26	131	38
HDS-R \leq 25	58	8

有所見率(%) 30.7 17.4
 年齢調整 P= 0.0684 P= 0.0766

5-4-2 自宅以外の市内の避難生活

図 5-4-2 自宅以外の市内の避難生活と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)



避難生活(自宅以外の市内)をしなかった群に有所見率が有意に高い。

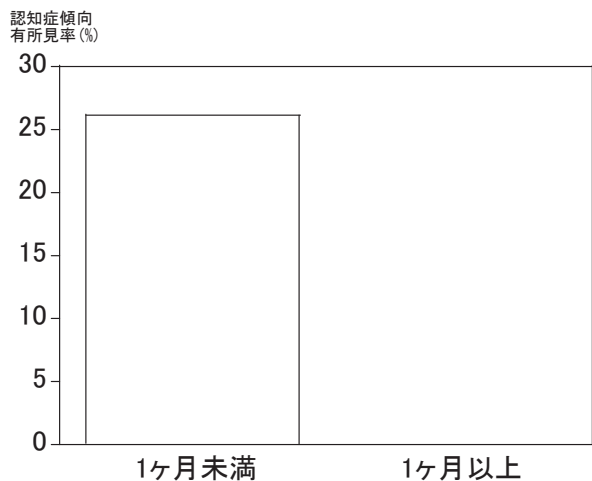
表 5-4-2 自宅以外の市内の避難生活と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	23	146
HDS-R \leq 25	17	49

有所見率(%) 42.5 25.1
 年齢調整 P= 0.0341 P= 0.0282

5-4-3 避難期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)

図 5-4-3 避難期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



避難期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)と認知症傾向に有意な関連は見られない。

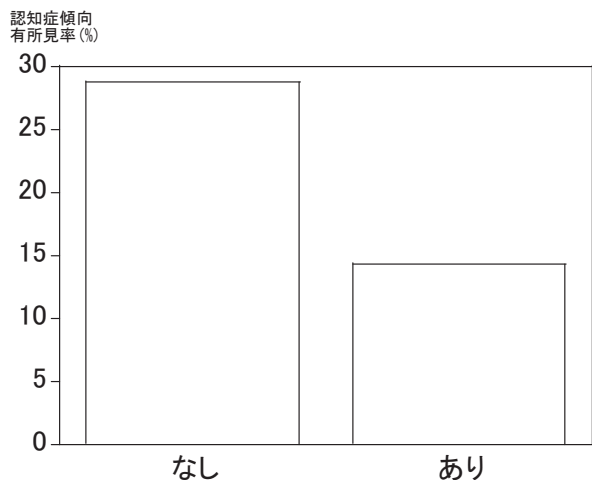
表 5-4-3 避難期間(自宅以外の市内の避難生活ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	1ヶ月未満	1ヶ月以上
HDS-R \geq 26	133	7
HDS-R \leq 25	47	0

有所見率(%) 26.1 0.0
 年齢調整 P= 0.9804 P= 0.9803

5-4-4 市外への避難

図 5-4-4 市外への避難と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



市外への避難と認知症傾向に有意な関連は見られない。

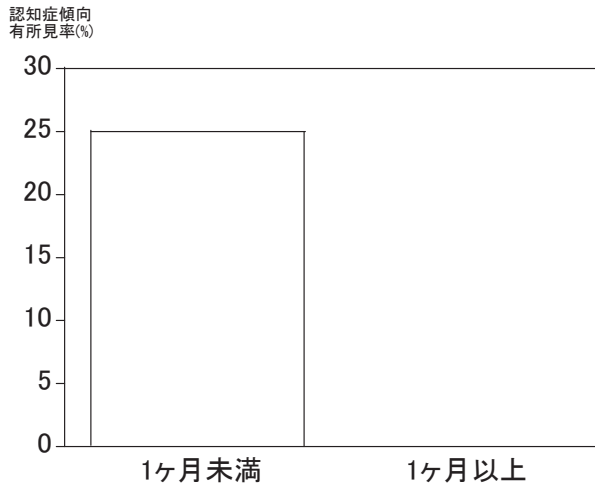
表 5-4-4 市外への避難と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	161	6
HDS-R \leq 25	65	1

有所見率(%) 28.8 14.3
 年齢調整 P= 0.1192 P= 0.4170

5-4-5 避難期間(自宅以外の市外の避難生活ありの場合)

図 5-4-5 避難期間(自宅以外の市外の避難生活ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)



避難期間(自宅以外の市外の避難生活ありの場合)と認知症傾向に有意な関連は見られない。

表 5-4-5 避難期間(自宅以外の市外の避難生活ありの場合)と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	1ヶ月未満	1ヶ月以上
HDS-R \geq 26	3	3
HDS-R \leq 25	1	0

有所見率(%) 25.0 0.0
 年齢調整 P= 0.8054 P= 0.9450

5-4-6 仮設住宅入居

表 5-4-6 仮設住宅入居と認知症傾向(HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	167	0
HDS-R \leq 25	66	0

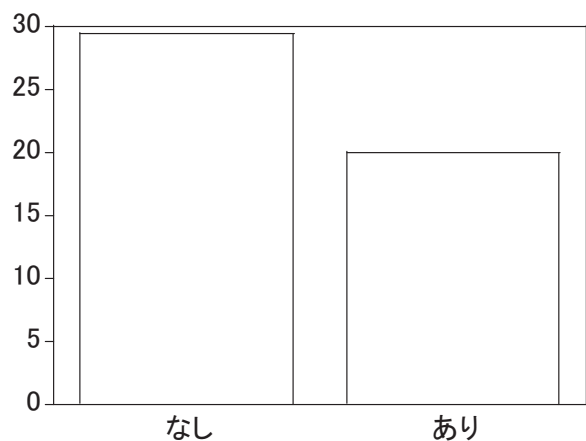
有所見率(%) 28.3 0.0
 年齢調整 P= 計算不可 P= 計算不可

仮設入居者は見られなかった。

5-4-7 中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している

図 5-4-7 「中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

認知症傾向
有所見率(%)



「中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している」と認知症傾向に有意な関連は見られない。

表 5-4-7 「中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している」と認知症傾向 (HDS-R \leq 25 点)

	なし	あり
HDS-R \geq 26	149	20
HDS-R \leq 25	62	5

有所見率(%) 29.4 20.0

年齢調整 P= 0.1892 P= 0.3294

【結果のまとめ】

クロス集計の結果、以下の陽性所見を得た。

1. 高齢の人ほど認知症傾向の有所見率が高かった。
2. 男性に有所見率が高かった。
3. 高血圧を持たない者に有所見率が高かった。
4. 就寝時間が早い群に有所見率が高かった。
5. 役割がない群に有所見率が高い傾向にあった。
6. 楽しみ(対人交流)がない群およびその頻度が少ない群で有所見率が高かった。
7. 楽しみ(創作活動)がある群で有所見率が低かった。
8. 魚の摂取頻度が少ない群で有所見率が高い傾向にあった。
9. 野菜の摂取頻度が少ない群で有所見率が高い傾向にあった。
10. 飲酒頻度の多い群で有所見率が高かった。
11. 残存歯数が少ないほど有所見率が高かった。
12. 睡眠時間の長い人に有所見率が高い傾向にあった。
13. 短気な性格ありの群は有所見率が高かった。
14. 家屋被害が半壊未満の群に有所見率が高い傾向にあった。
15. 避難生活(自宅以外の市内)をしなかった群に有所見率が高かった。

【おわりに】

今年度の調査では、農村部の真人地区で認知症ハイリスク者のスクリーニング調査を行った。概ね、昨年度の平成地区と似たような結果が得られた。すなわち、既往歴、睡眠時間、食事、飲酒、性格が認知症傾向と関連していた。しかしながら、異なる結果も少なくないように思われる。今回の調査では、役割や余暇、残存歯数が認知症傾向と関連していた。二つの地区でどのように異なっているのかを今後詳細に分析する必要がある。また、昨年度調査を行った平成地区が市街地を代表する集団としてよいかどうかの検討も必要である。可能であれば、市街地の調査地区を増やした上で、本調査結果を包括的に分析することが望ましい。また今回認知症傾向に関連する要因がいくつか見出されたが、それらの関連が因果関係にあるかどうかという視点も欠かせない。今後今回の貴重な調査結果をさらに活かすため、新規の認知症発症を確認するための追跡調査を行うことが望まれる。それにより、因果関係を明らかにすることが可能となる。

お わ り に

新潟県中越地震から8年が経過しました。震災による環境の変化や喪失体験(自宅の喪失や転居、友人との別れや家族の死亡等)は、高齢者に大きなストレスを与えました。

震災後3年を経過する頃から認知症の相談が増加し、震災によるストレスは認知症状の顕在化を促進する要因の1つと予測されました。

そこで、小千谷市とこころのケアセンターでは、被災地における高齢者支援の対策と充実を図るため実態調査に取り組みました。

平成22年度は、認知症患者と介護者の実態調査を実施し、「小千谷市認知症実態調査結果」の第一報をまとめることができました。その結果、認知症予防の充実が課題の1つに整理されました。

そこで、平成23年度から認知症の早期発見と予防の充実を目的に、高齢者の健康や生活、認知機能やうつ状態の評価、中越地震の被災状況や健康への影響等について地域を限定して調査に取り組みました。

平成23年度は市街地域に実施し第二報としてまとめることができました。今年度は、地域比較も可能となるよう農村地域において実施し、第三報としてまとめることができました。

本報告書を作成するに当たり、解析していただいた新潟大学大学院医歯学総合研究科地域予防医学講座 社会・環境医学分野 教授 中村和利 氏に心からお礼申し上げます。

本報告書が、被災地における高齢者支援に活用していただければ幸いです。

関係者の皆様におかれましては、今後とも御指導のほどよろしくお願い申し上げます。

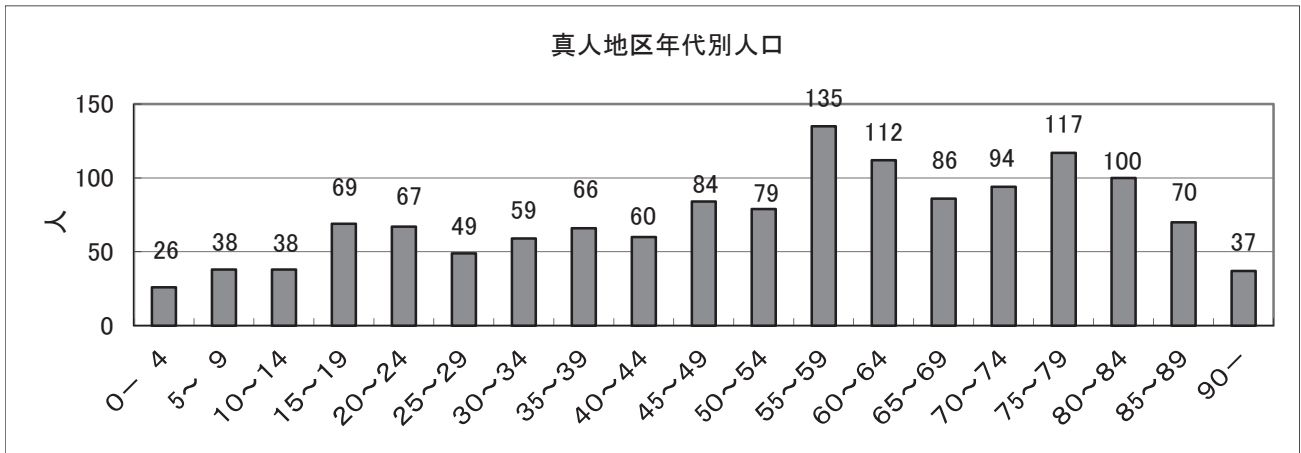
平成25年2月

新潟県小千谷市保健福祉課
新潟県精神保健福祉協会こころのケアセンター

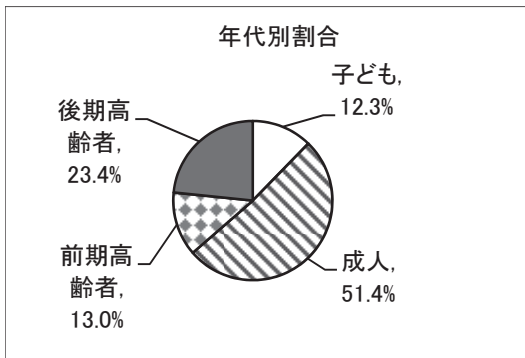
資 料

資料 1

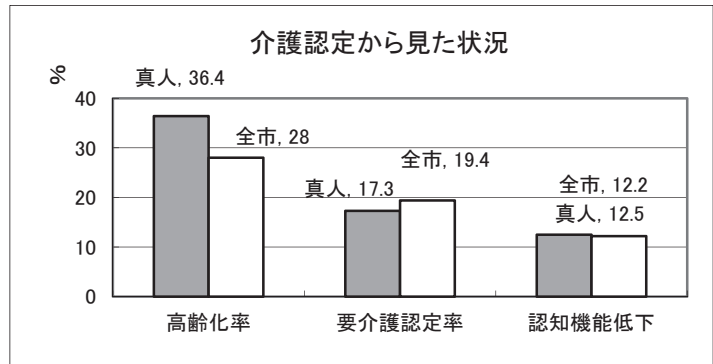
真人地区の高齢化等の現状



人口1384人、423世帯。独居高齢者32人、高齢者世帯56世帯。平均世帯員数3.2人。
 年代別では、60歳代が最も多く、50歳代、70歳代、50歳代と続き、80歳以上が15%を占める。
 年代別人口構成は若い世代が少ないが、60歳代が多いことは地域の高齢者への目配りの力となる。

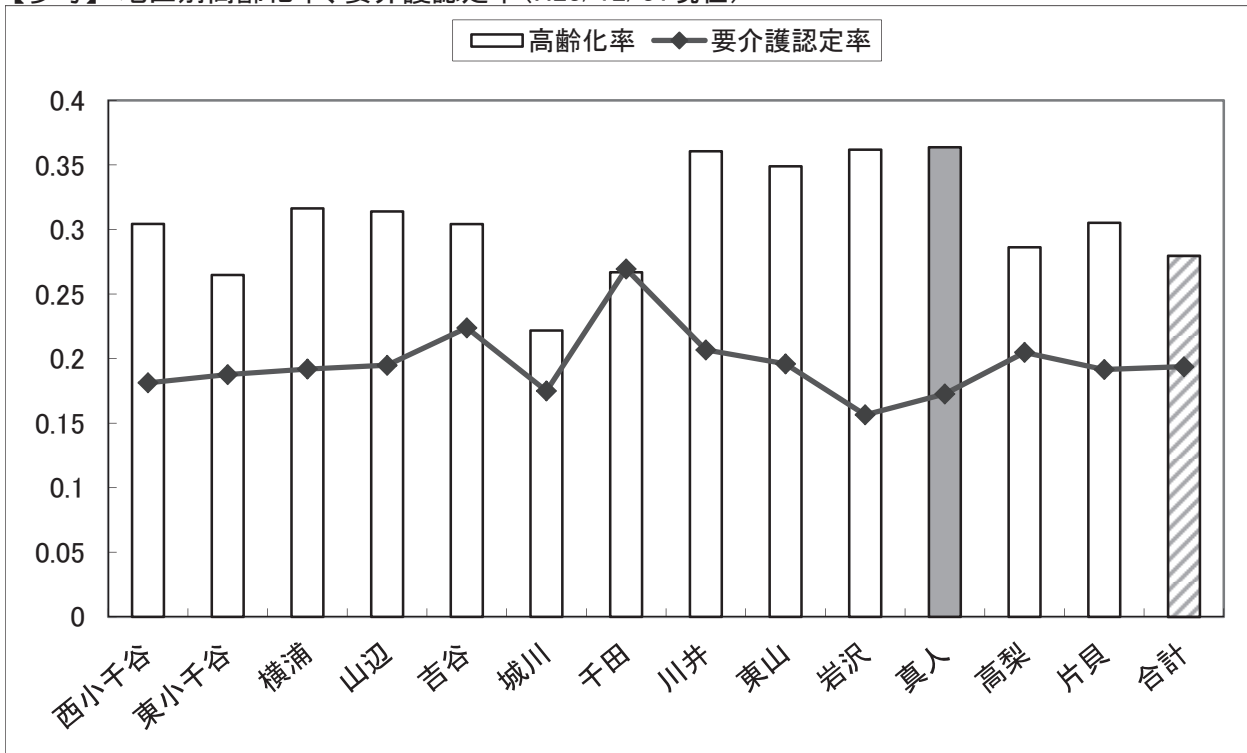


後期高齢者の割合が高い。
 全市15.8%、真人23.4%



高齢化率は全市より高いが、要介護認定率は全市より低い

【参考】 地区別高齢化率、要介護認定率(H23/12/31現在)



真人地区は高齢化率は市内で1番高いが、要介護認定率は市内で2番目に低い。健康な高齢者が多いと思われる。
 一方、多少介護が必要となっても地域の見守りや協力等つながりが良いとも思われる。

資料 1

高齢者が利用できる真人地区(里地 上沢、本村、干三含む8町内)の社会資源

1 場所や機会

場所	数	機会	数
住民センター	1	デイホーム	1
商店 食品2 衣料1	3	いきいきサロン	1
真人とうふ屋	1	老人会	2
医院	1	その他(個人サークルが多い)	
理、美容室	3	その他(野菜作りで資金つくり)	
郵便局	1	その他(楽しくお酒を飲む)	
駐在所	1	その他(悠遊クラブ 60歳以上)	
メゾン 温泉	1	その他(女性はお茶飲み)	
お寺	1	その他()	
小学校	1	その他()	
保育園	1		
その他(神社)	8		
その他(念仏のお堂)	8		
その他(集会所)	8		
その他(飲食店)	1		
その他(移動購買車 水、土)	1		
その他(移動パンや)	2		
その他(八百屋移動購買車月、土)	1		
その他(整体療術院)	1		

2 地域の高齢者の状況や地域住民のかかわり

- ・町内のまとまりがよく活発
- ・自動販売機のところに夕方人が集う
- ・認知症でもお金に関してはしっかりしている。真人は90歳過ぎても自分でお金の出し入れに郵便局に来る

認知症への疑問	課題や予防
<ul style="list-style-type: none"> ・盗られ妄想があり嫁を犯人扱いする。近所に勝手に上がりこむ。対応に困った。 ・徘徊する人は何を思っているのか？ 生家にかえろうとするのか？ ・夜になると出たがる、日中より夜間の方が徘徊は多いのか ・日中寝ていて起きない、夜になると出る。探したら墓にいた。 ・お茶飲みに誘ったら時間の概念がないのか 昼になっても何時になっても帰らず困った ・郵便局に自分で来て通帳10回再発行、会話はしっかりしているので出さないわけに行かない ・キャッシュカードを住民センターに持っていきお金をおろしてくれという 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯等お金の出し入れが出来なくなると困るので対応が必要 ・家族は本人に朝は起きてくるな寝ているというが認知症の人は動きたがる、動きたい人に寝ているはいじめだと思う。 ・稲刈りになるとズックはいて田に行く。中心のやりやすい所を本人に刈らせると満足する。 ・嫁はばあちゃんに台所に入るというのが、役割を取り上げてはダメ。嫁がいない時台所使わせる ・所在不明者が見つからない時の体系図は必要 ・徘徊対応には自主防災組織の活用が必要 ・仕事や役割は取り上げてはいけない ・張り合いや生きがいは大切 ・水分補給は脳に大切

被保険者番号 _____

介護予防健康調査票

調査年月日 平成 2 4 年 月 日

調査員氏名 _____

I. 基本属性

(1) 氏名 _____ 性別 男・女 _____

(2) 生年月日 _____ 年 月 日 (_____ 歳) (3) 住所 小千谷市 _____

(4) 婚姻状況 1. 既婚 2. 離婚 3. 死別 4. 未婚 5. その他(_____)

(6) 家族構成

1. 独居 2. 家族など同居 3. その他



本人を含めて何人家族(_____ 人)					
1. 配偶者	2. 息子・娘	3. 息子・娘の配偶者	4. 孫	5. 兄弟・姉妹	6. その他
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> { 家族関係 } </div>					

(7) 生まれ育った所

1. 小千谷市 2. 小千谷市以外(_____)

(8) 兄弟姉妹

1. 兄(_____ 人) 2. 姉(_____ 人) 3. 弟(_____ 人) 4. 妹(_____ 人)

(10) 経済状況

(10)-1. 年金の種類 1. 国民年金 2. 厚生年金(企業年金なし) 3. 厚生年金(企業年金あり)
4. 共済年金 5. 老齢福祉年金のみ 6. その他(_____)

(10)-2. 家計の主な収入 (複数可)

1. サラリー 2. 年金 3. 農業収入 4. 自営業 5. その他(_____)

II.健康状況

(1)既往歴

1. 高血圧(歳) 2. 脳卒中(歳) 3. 心臓病(歳) 4. 糖尿病(歳)
5. 高脂血症(歳) 6. 肥満(歳)
7. 胃・腸病(歳) 8. がん()(歳) 9. 甲状腺の病気(歳)
10. 筋、骨格系(骨粗鬆症、関節症等)(歳) 11. 脳神経系(歳)
12. 精神・行動障害(不眠、うつ病等)(歳) 13. 認知症(歳)
14. 頭部外傷(歳) 15. 頭部以外の外傷(歳)
16. 目の病気(歳) 17. 耳の病気(歳) 18. 鼻の病気(歳)
16-① 64歳以下(歳) 17-① 64歳以下(歳) 18-① 64歳以下(歳)
19. 皮膚の病気(歳) 20. 味覚障害(歳) 21. その他()
19-① 64歳以下(歳) 20-① 64歳以下(歳)
22. 覚えていない

(2)現病歴

1. 高血圧(歳) 2. 脳卒中(歳) 3. 心臓病(歳) 4. 糖尿病(歳)
5. 高脂血症(歳) 6. 肥満(歳)
7. 胃・腸病(歳) 8. がん()(歳) 9. 甲状腺の病気(歳)
10. 筋、骨格系(骨粗鬆症、関節症等)(歳) 11. 脳神経系(歳)
12. 精神・行動障害(不眠、うつ病等)(歳) 13. 認知症(歳)
14. 頭部外傷(歳) 15. 頭部以外の外傷(歳)
16. 目の病気(歳) 17. 耳の病気(歳) 18. 鼻の病気(歳)
16-① 64歳以下(歳) 17-① 64歳以下(歳) 18-① 64歳以下(歳)
19. 皮膚の病気(歳) 20. 味覚障害(歳) 21. その他()
19-① 64歳以下(歳) 20-① 64歳以下(歳)

医療機関_____

(3) 家族歴(親、兄弟姉妹)

- 1.脳卒中 2.パーキンソン病 3.認知症 4.うつ病 5.ダウン症 5.その他の脳神経疾患

(4) 運動器の機能

- | | | |
|----------------------------|------|-------|
| 1. 階段を手すりや壁をつたわずに上る | 1 はい | 2 いいえ |
| 2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる | 1 はい | 2 いいえ |
| 3. 15分くらい続けて歩いている | 1 はい | 2 いいえ |
| 4. この1年間に転んだ事がある | 1 はい | 2 いいえ |
| 5. 転倒に対する不安が大きい | 1 はい | 2 いいえ |

〔 特記事項

〕

(5) 認知機能 (別紙 HDS-Rの実施)

1. 点数(点)

(6) うつ状態 (別紙 大うつ病エピソード実施)

(6)-1 大うつエピソード現在

1. いいえ 2. はい

(6)-2 大うつエピソード過去

1. いいえ 2. はい

Ⅲ. 生活状況

(1) 1日の過ごし方(ここ1週間の暮らし方)

(1)-1 日課

- 起床 (時 分)
朝食 (時 分)
昼食 (時 分)
夕食 (時 分)
就寝 (時 分)

(1)-2 余暇

ア) 役割(上記日課以外)

1. 無 2. 有

- 2-①家庭 (内容)
2-②地域 (内容)
2-③その他(内容)

イ) 趣味(楽しみ)

1. 無

2. 有

- 2-①対人交流
- a. 週1回以上
 - b. 月 1~3 回
 - c. 年 3~4 回
 - d. 年1回以下

2-②その他

- a. 野菜や花作り
- b. 創作活動(手芸、絵、日曜大工等)
- c. テレビ
- d. 読書
- e. 運動
- f. その他()

(2)食生活

(2)-1 1日の食事の回数

1. 3回 2. 2回 3. 1回 4. 4回以上

(2)-2 主食

- ア) 朝食 1. 米 2. パン 3. 麺 4. 無し
- イ) 昼食 1. 米 2. パン 3. 麺 4. 無し
- ウ) 夕食 1. 米 2. パン 3. 麺 4. 無し

(2)-3 食品摂取傾向

- ア) 肉 1. 毎日 2. 1日おき 3. 週に数回 4. 食べない
- イ) 魚 1. 毎日 2. 1日おき 3. 週に数回 4. 食べない
- ウ) 卵 1. 毎日 2. 1日おき 3. 週に数回 4. 食べない
- エ) 野菜 1. 毎日 2. 1日おき 3. 週に数回 4. 食べない
- オ) 大豆 1. 毎日 2. 1日おき 3. 週に数回 4. 食べない

(3)嗜好品

(3)-1 飲酒歴 1. なし 2. あり 4. やめた(年前) 3. 不明



- ・飲酒年数 年
- ・頻度 1. 毎日(朝・昼・晩) 2. 週4～5回 3. 週2～3回
4. 週1回程度 5. 週1回未満
- ・飲酒量(日本酒換算) ①. 1合未満 ②. 1合～2合未満 ③. 2合～3合未満
④. 3合～4合未満 ⑤. 4合～5合未満 ⑥. 5合～6合未満
⑦. 6合～7合未満 ⑧. 7合～8合未満 ⑨. 8合～9合未満
⑩. 9合～10合未満 ⑪. 10合以上

(3)-2 喫煙歴 1. なし 2. あり 3. やめた(前) 4. 不明



- ① 1日の本数 本 ② 喫煙年数 年

(3)-3 間食

- 1. 1日3回以上 2. 1日1～2回 3. 時々 4. 食べない

(内容:健康食品やドリンクも含む)

(4) 口腔機能

- 1. 半年前に比べて固い物が食べにくい 1. はい 2. いいえ
- 2. お茶や汁物等でむせることがある 1. はい 2. いいえ
- 3. 口の渇きが気になる 1. はい 2. いいえ
- 4. 残存歯数 (本)

(5) 睡眠

(5)-1 睡眠時間 (時 分～ 時 分)

- 1. 10時間以上 2. 9時間～10時間未満 3. 8時間～9時間未満
- 4. 7時間～8時間未満 5. 6時間～7時間未満 6. 5時間～6時間未満
- 7. 4時間～5時間未満 8. 3時間～4時間未満 9. 3時間未満

(5)-2 夜間に目覚めることがあるか

1. なし 2. あり



- ① 1回 ② 2回 ③ 3回以上

(5)-3 睡眠の満足度

1. 良い 2. 悪い



- ①早朝覚醒 ②中途覚醒 ③入眠障害

(5)-4 眠剤の服用 1. あり(薬:) 2. なし



- 1-① 中越地震前から 2-② 中越地震後から

(5)-5 午睡の時間 (時 分～ 時 分)

1. 1時間以上 2. 1時間未満～30分 3. 30分未満 4. 無

(6) 心配な事、困っている事

1. 無 2. 有



- ①自分の健康 ②家族の健康 ③経済 ④交通手段
⑤雪 ⑥その他()

(7) 職業

(7)-1 現在の職業

1. なし 2. あり



- ①専門技術職 ②管理職 ③事務 ④販売 ⑤農林 ⑥漁業
⑦採鉱石 ⑧運輸 ⑨生産・工程 ⑩単純労働 ⑪保安職
⑫サービス業 ⑬その他()

{ 仕事の内容 }
{

(7)-2 1番勤務年数の長い職業

①専門技術職 ②管理職 ③事務 ④販売 ⑤農林 ⑥漁業

⑦採鉱石 ⑧運輸 ⑨生産・工程 ⑩単純労働 ⑪保安職

⑫サービス業 ⑬その他()

(仕事の内容)

(7)-3 現在無職の場合のみ最後の職業

①専門技術職 ②管理職 ③事務 ④販売 ⑤農林 ⑥漁業

⑦採鉱石 ⑧運輸 ⑨生産・工程 ⑩単純労働 ⑪保安職

⑫サービス業 ⑬その他()

(仕事の内容)

(8) 過去3年間のイベント 1. なし 2. あり 3. 不明



①病気 ②入院 ③親しい人の死 ④転居 ⑤新築 ⑥退職

⑦役割の喪失(家庭内・町内会・老人会など) ⑧その他()

(9) 過去3年間の特異な体験 1. なし 2. あり 3. 不明



①自分が体験: ・震災・事故・洪水 ・大雪 ・土砂崩れ・津波・噴火

②現場を目撃: ・事故 ・殺人 ・自死 ・災害等で人が死んだり、ひどい怪我をした現場を目撃

(10) 性格

1. 依存的 2. 頑固 3. 自己中心的 4. 短気 5. 几帳面 6. 心配性

7. 人付き合いが苦手 8. 協調性がある 9. くよくよしない(楽道家、プラス思考)

10. のんびり、呑気 11. 温和、おおらか 12. その他()

IV. 中越地震

(1). 中越大震災の体験 1. なし 2. あり (以下①～⑧へ)

①家屋被害(認定) : 1. 全壊 2. 大規模半壊 3. 半壊 4. 一部損壊 5. なし 6. 不明

②自宅以外の市内の避難生活 : 1. なし 2. あり

①1ヶ月未満 ②1ヶ月以上(場所)

③市外への避難1ヶ月以上: 1. なし 2. あり

①1ヶ月未満 ②1ヶ月以上(場所)

④仮設住宅入居 : 1. なし 2. あり(期間)

⑤家屋改修状況 : 1. 新築 2. 改修 3. 一部改修 4. そのまま

⑥現在の住まい : 1. 震災前と同じ場所 2. 移転(自宅・アパート・マンション・復興住宅・その他)

⑦家族構成の変化 : 1. なし 2. あり()

⑧中越地震後に新たに生じた心身の症状が継続している

1. なし 2. あり

①頭痛 ②肩こり ③腰痛 ④めまい ⑤耳鳴り ⑥不眠 ⑦食欲不振
⑧イライラ ⑨考えがまとまらない ⑩落ち着かない ⑪心臓がどきどきする
⑫涙もろくなった ⑬その他()

次の支援が必要な場合のみ記入

①

②

③

資料 3

改訂長谷川式簡易知能評価スケール (HDS-R)

1	お歳はおいくつですか？ (2年までの誤差は正解)		0 1											
2	今日は何年の何月何日ですか？ 何曜日ですか？ (年月日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ)	年	0 1											
		月	0 1											
		日	0 1											
		曜日	0 1											
3	私たちが今いるところはどこですか？ (自発的にできれば2点、5秒おいて家ですか？ 病院ですか？ 施設ですか？ の中から正しい選択をすれば1点)		0 1 2											
4	これから言う3つの言葉を言ってみてください。後でまた聞きますのでよく覚えていてください。 (以下の系列のいずれか1つで、採用した系列に○印をつけておく) 1 : a)桜 b)猫 c)電車 2 : a)梅 b)犬 c)自動車		0 1											
			0 1											
			0 1											
5	100 から7を順番に引いてください。(100-7は？ それからまた7を引くと？ と質問する。最初の答えが不正解の場合、打ち切る)	(93)	0 1											
		(86)	0 1											
6	私がこれから言う数字を逆から言ってください。(6・8・2、3・5・2・9を逆に言ってもらう。3桁逆唱に失敗したら、打ち切る)	2・8・6	0 1											
		9・2・5・3	0 1											
7	先ほど覚えてもらった言葉をもう1度言ってみてください。 (自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合以下のヒントを与え正解であれば1点) a)植物 b)動物 c)乗り物	a	0 1 2											
		b	0 1 2											
		c	0 1 2											
8	これから5つの品物を見せます。それを隠しますのでなにがあったか言ってください。 (時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なもの)		0 1 2 3 4 5											
9	知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。(答えた野菜の名前を下欄に記入する。途中でつまり、約10秒間待ってもでない場合にはそこで打ち切る) 0~5=0点、6=1点、7=2点、8=3点、9=4点、10=5点		0 1 2 3 4 5											
	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> <td style="width: 16.6%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>													
合計得点														

資料 4

A. 大うつ病エピソード

(→では、診断ボックスまで進み、すべての診断ボックスの「いいえ」に○をつけ、次のモジュールに進む)

A 1	この2週間以上、毎日のように、ほとんど1日中ずっと憂うつであったり沈んだ気持ちでいましたか？	いいえ	はい	1
A 2	この2週間以上、ほとんどのことに興味がなくなっていたり、大抵いつもなら楽しめていたことが楽しめなくなっていましたか？	いいえ	はい	2
→				
	<u>A 1, または A 2 のどちらかが「はい」である</u>	いいえ	はい	

A 3 この2週間以上、憂うつであったり、ほとんどのことに興味がなくなった場合、あなたは：

a	毎日のように、食欲が低下、または増加していましたか？または、自分では意識しないうちに、体重が減少、または増加しましたか？（例：1ヶ月間に体重の±5%、つまり70kgの人の場合、±3, 5kgの増減）？ <u>食欲の変化か、体重の変化のどちらかがある場合、「はい」に○をつける。</u>	いいえ	はい	3
b	毎晩のように、睡眠に問題（たとえば、寝つきが悪い、真夜中に目が覚める、朝早く目覚める、寝過ぎてしまうなど）がありましたか？	いいえ	はい	4
c	毎日のように、普段に比べて話し方や動作が鈍くなったり、またはいらいらしたり、落ち着きがなくなったり、静かに座っていられなくなりましたか？	いいえ	はい	5
d	毎日のように、疲れを感じたり、または気力がないと感じましたか？	いいえ	はい	6
e	毎日のように、自分に価値はないと感じたり、または罪の意識を感じたりしましたか？	いいえ	はい	7
f	毎日のように、集中したり決断することが難しいと感じましたか？	いいえ	はい	8
g	自分を傷つけたり自殺することや、死んでいればよかったと繰り返し考えますか？	いいえ	はい	9

A 1～A 3の回答に、少なくともA 1とA 2のどちらかを含んで5つ以上「はい」がある？

いいえ	はい
大うつ病エピソード 現在	

患者が大うつ病エピソード現在の診断基準を満たす場合A 4に進む

→

A 4	a 現在、憂うつなようですが、今までの人生で、現在の憂うつな期間とは別に、憂うつであったり、ほとんどのことに興味を失っていたり、先ほどまで話してきたような憂うつに関連した問題の多くを認めた2週間以上の期間がありましたか？	いいえ	はい	10
	b 現在の憂うつな期間と、その前の憂うつな期間の間に、少なくとも2ヶ月間、憂うつな気分も興味の喪失も認めない期間がありましたか？	いいえ	はい	

いいえ	はい
大うつ病エピソード 過去	

新潟県小千谷市認知症実態調査結果報告書
(第三報)

平成25年2月

発行者 新潟県小千谷市

〒947-8501 小千谷市城内2丁目7番5号 電話 0258-83-3511

新潟県精神保健福祉協会こころのケアセンター

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3 電話 025-280-0270

ユニゾンプラザハート館